日伯新聞
聖市サンパウロ市ベルダーデ街一四六
發行所　日伯社
本紙定價一年金三十圓　外國郵稅共金六十圓
廣告料　一面及八面二百レース一行八百レース増
十四字詰一行
Caixa, 375 S. Paulo
Telephone 2-3926



年頭漫言

　また新年が來た、いやお目出たうこうして毎年在留同胞諸君と共に目出度新年を祝ひ得るのは、一にこれ日本と云ふ強大なる國家を持つてゐるからである、獨立獨歩何等日本政府の厄介にならぬ者でも、諸外國人の間に立ちまぢり、人にも踏まれず大手を振つて横行濶歩することの出來るのは背甲に日本國家を背負つてゐるからである、吾人植民地において特に日本國家のありがたき味を痛感する短見な奴はブラジルに來て限り日本など忘れ早くブラジルに同化してしまへなどと云つてるが、飛んでもない料見ちがひである、アダプションとしての同化迄は差支へないとして、苟にも日本を忘れるなどの不心得があつてはならない、骨に死ぬ迄日本を忘れてイクないのみならず、日本の出來事には常に緊密の關心を持ち日本は今どういふ風に困つてるか、如何なる難儀があつてるかを能く承知し、直接物資勞力で奉公が出來ないまでも、せめて間接にこの上餘り厄介をかけぬと云ふ建前で進まねばならぬ、吾人がこの主義主張を押通してる一方、在伯帝國官吏は一から十まで補助づくめ、成る可く左留同胞をして帝國政府の厄介に成るやうに仕向けて居るのは遺憾である、這へば立て、立てば歩めの親心、それまで面倒見るのが、彼等の爲す所は、立つて歩んでる者をも倒おんぶしてやらう、おんぶした上御飴玉をやらうと云ふ休たらくにまで堕して居る、從つて横着な奴は飴玉くれねばおんぶされてやらないぞと云ふ程度に迄ツケ上つてる、吾人の主義主張とは丸でアベコベだ、それで居て旗日には鹿爪らしい顏をして遙拜式をやるのだ、何のことやらサツパリ解らない、淡白にいへば、大にしては拓務省サンパウロ總領事館海興移住組合、皆ブラジル移民で喰つてる、從つてそれらにたづさはる者とも、何が無し用事を拵へねば役目の手前工合が悪い、其所で碌でもない智慧しお道入つてない才槌頭を振り立て、下らないことを考へ出し、移民をおんぶした上に飴玉をシヤブらすやうなことをする、目出度い新年に際し、こんな憎くまれ口をきくのは緣宜でもないが、ふだん言つたのでは中々が悪いから特に今云ふのである、

　去年は陛下から勅語が煥發された時局に鑑みてのことと拜察するが、あだかもブラジル在の帝國臣民に下し給へるものやうに思はれて恐懼に堪えない、リオを見よサンパウロを見よ、何所に官民一致があるか、官吏は官吏、在留民は在留民、そこに何等の親みがなく、フレンドシツプは少しもない、親しみなく友情なくして何の官民一致ぞや、厄介者の總外國省官吏である、已れだけが帝エライ者と心得え、在留民は皆馬鹿だと心得えてる、而して何でも彼でも自分だけで決めて、後で在留民に押付ける、最近のサンパウロ總領事館のやり方は、殊にそれがヒドイ先頃も何とかのことで總領事館で懸りきめをやり、金出すことだけを土地者へ押付けたところ『ヘエそれじや金だけ出せと云ふんですか、アキンドの金はさうたやすく儲かるもんじやありませんからなあ、ヘエ左樣ならば』と席を蹴つて去つた者があつた、而してその事柄は何かと云ふと所謂外交官のやる遊びだフエスタだ、これじや官民一致にやならぬ、

　吾人植民地の反對に我外務省官吏と多くは力タワと心得えてる、即ち十中の八九までは世界を知つて世間を識らない一種のカタワである、その世界を知つてる程度もサムオフエブリー、あちこちの酒と女と食ひ物が半解りしてるまでのもの、所謂世間をるものは大抵解らないのが比々皆然りだ、だから平凡な普通事について却つてより多く經驗不足がある、それにも拘らず彼等は決して他に聽かうとはせない、もう一つイクないことは此の世界知りの世間識らずは薪水を無暗と外少しも蛇蝎視し、毛虫の如く嫌ふ外少しもこれを利用する術を知らない、偶々利用するかと思ふと女房のプロバガンダであつたりする、埒もない、新聞記者だとて偽も三面六臂の怪物ではなく、横濱綴喜五郎と備へた立派な俗人だ、これを旨くコナして行くに大した手間暇は要らぬ筈だが、已れだけをエラシとする世界知りの世間識らずはそれがどうしてもやれない、勅語を新聞で謹讀しておいて、それはお前ら人民のことだぞ、お前らから一致して來い、さもあら左樣な不屆きなことを考へて官吏が居らうと思へないが、已れだけがエライと考へて土地者を馬鹿にしたり、新聞を毛虫のやうに嫌ふんじや、官民一致は縁の遠い話だ

　官民一致の聖旨を奉戴實行する處在伯邦人の誰一人として異存の無いところ、吾人もとより何時でもプロである、問題は外務省者が已れ丈をエライと考へず（序にカタワと氣が付けば尚結構）も少し碎けて象牙の塔から下りて來ることである、補助金の取次分配をなすことのために、不知不識の間に地主のやうな頭になり、在留民を小作人扱ひにしてゐる、その氣位を取除かねばならない勅語が出てから三十日、在伯帝國官憲では、恐れ多いことながら恰も知らざるきねして過し、何等その方面の氣分さへも見えない、年頭に際し一言注意を促しておく次第である

謹賀新年

昭和八年一月一日

珈琲コミサリオ

カーザ東山

ミヅカミ・イ・コムパニア

サントス市ブラツサ・マウアー二五番

モンテ・デステ・デ・カムピーナス農場

カムピーナス、郵函五九番

モンテ・デステ・デ・ピンダモニヤンガバ農場

中央線ピンダモニヤンガバ、郵函一〇番

謹賀新年

昭和八年一月一日

横濱正金銀行

リオ支店

FAZENDA NOMURA

CAIXA "NOMURA" -- BANDEIRANTES - PARANÁ

L. S. P. PARANÁ --- VIA OURINHOS

謹賀新年

昭和八年一月一日

野村合名會社

南米農場

謹賀新年

サンパウロ青年會

CASA TOZAN

MIZUKAMI & CIA.

COMMISSARIOS

PRAÇA MAUÁ, 25

Caixa Postal, 911 - Teleph. 2837 - End. Teleg. "TOZAN"

SANTOS

弊店取引方法ハ御照會次第御回報申上候

珈琲コミサリオ

カーザ東山

ミヅカミ・イ・コンパニヤ

サントス市

電話 セントラル二八三七號

郵函 九一一號

電信略號 TOZAN

Almeida Silva & Comp.

IMPORTADORES

R. General Carneiro, 13-15

S. Paulo

從來の金物部と共に、今度更に!!

瀬戸物部を新設し

一般瀬戸物並びに

家庭向品々を!! 澁山取揃へ

皆樣の御來店を…

お待ちして居ります

「噴霧器及び硫酸銅在庫」

アルメーダ・シルバ商會

聖市ゼネラル・カルネーロ街二十一五

クリスマス用御贈答品

色褪絶体皆無保證

CASAS PERNAMBUCANAS

織物

第六十四通常議會 開院式嚴かに擧行

帝國議會召集

【東京二十四日發】第六十四回通常議會は十二月二十四日召集され、貴族院議長、理事の互選を終り衆議院も正副議長の選擧より部長、理事の互選を終り何れも即日成立を告げ、此旨政府へ通告あつたので、直ちに政府より上奏の結果同日官報號外を以て二十六日帝國議會開會を命ずる詔書が公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及議院法第五條ニ依リ十二月二十六日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ズ

御名御璽

昭和七年十二月廿四日

各國務大臣副署

開院式行はる

廿六日貴院で

第六十四帝國議會開院式は二十六日午前十一時天皇陛下親臨の下に貴族院で嚴かに行はれた

午前十時過ぎ両院の正副議長及齋藤首相以下各閣僚大臣、樞密顧問官も車寄に立ち兩院議員等は正門前廣場に整列して着御を待ち奉る、一方御先着の各宮殿下にも御迎へ遊ばされた

これより先陛下には午前十時三十分宮城正門、金色燦爛たる四頭立儀裝馬車に乘御、鈴木侍從長御陪乘、侯王御總代閑院宮、王御總代梨本宮殿下を始め奉り宮相以下供奉しまもなく順路議院に向はせられ天皿麗はしく一同最敬禮中に貴族院御着、徳川議長の御先導で便殿に入らせ給ふ此間に兩院議員は貴族院議場に參入、階下輔別席は盛裝の外國大公使夫人等が占める

やがて　金ピカ姿の齋藤首相以下各閣僚が正面階段に向つて右寄の入口から入場、同五十分議員入場一同起立のうちに正面玉座に向つて左方の扉がさつと開かれ林式部長官の御前行で陸軍樣式の大元帥の御盛裝の陛下には御威容嚴そかに出御遊ばされ諸員最敬禮裡に玉座につかせ給ふや齋藤首相は書記官事持する勅語書を受け緊張の面持で玉座に近づき恭々しく捧げ奉れば陛下にはこれを御手にせられ玉音朗かに勅語を賜はつた、滿場謹んで本會議が開かれ各議長より奉答文奉呈に關する報告あり次いで一月二十日迄休會すべく議決して散會

勅語

朕帝國議會ノ開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ朕深ク之ヲ欣ノ朕ハ曩ニ大臣ニ命シテ昭和八年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協賛ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

滿洲治安維持策

荒木陸相方針を發表

【東京二十八日發】荒木陸相は今期議會において豫算通過後に於ける國防に關する方針を發表したがこれによると

列國に遜色なき陸軍の改善を期し、日滿議定書に從ひ滿洲國と協力して滿洲の完全なる治安を維持する爲兵備の充實を圖る方針だが、兵員は現在以上過大を增加せず航空隊重砲隊、自動車隊等特殊隊を改善充實し廣漠たる地域に散開せる各線の連絡を圖る等である、該計畫實行の爲には一億四千七百万圓を必要とするが首都に於ける師團の廢止其他守備隊の整理等により一千万圓程度の緊縮を計る積りだ

滿洲開發の爲 佛國で起債か

【パリ二十六日發】東京來電によれば日本政府は近く佛國に於て外債募集の計畫であるがフランス側では米國の思惑を慮り直ちに之に應ずると云ふ思はれぬ、佛政府の意向としては對米債問題の形がつく迄國外への貸出には慎重な方針らしく、殊に日本と對しては東京市債償還問題に面白からぬいきさつもあり金融業者も爲に二の足を踏んでゐる觀がある

依然既定方針で 止むなくば聯盟脫退

【東京二十六日發】滿洲問題に關し本日の時事は左の如く論じてゐる

政府筋では、もし人委員會で萬一恐らく規約第十五條第四項の規定に基き日支紛爭を解決し第三項は本爭件に適用すべき調停方法をきめるものとして討議を續行するであらうと見てゐるが斯くて委員會に公正且つ適切なる報告書を作成するであらうが該報告書が日本を侵略國と見做し又は九ケ國條約違反と認むるに於ては聯盟脫退の止むなきに至るであらう

日本は現在未曾有の巨大な國防費を計上して財源に苦しんでゐる滿洲開發に對しては極度の關心を有ち該外債を一に滿洲開發の資に充當されるものであると

過般駐佛大使が前政府當局に對し本問題を持ちかけたといひ最近に於て又松岡洋右氏が外務當局に交渉一歐洲並に東洋に於ける軍事的竝に政治的援助を交換條件として申込んだとも噂されてゐる

日本は滿洲國の獨立を承認し滿洲國は日本が支那に於ける特殊地位を認めるといふ滿洲國獨立の承認は日滿議定書の第一項に規定されてゐるが日本は未だ滿洲國を承認してゐない

阿蘇山大噴火

【東京二十四日發】熊本來電によれば阿蘇山は俄然大活動を開始し火炎は二百米突の上空に達し灼熱せる熔岩恰も花火の如く物凄くも壯觀を呈してゐる、今次の活動は過去百五十年來曾て見ざるものであると

支那

聯盟に失望

【ゼネバ二十七日發】支那代表は本日聯盟事務局に國民政府の公式通告を發したが內一は過般の十九人委員會決議案の修正に關するもの、他は十一月廿八日付日本政府覺書並に十二月六、八兩日に於ける松岡代表の演說に對する反駁である、（其詳細は次號に讓る）が國民政府は其結末に於て

若し聯盟にして速かに支那の喪失領域の還付を成遂げざるに於ては國民政府は總動員を下して滿洲討伐を決行する準備がある

と附記してゐる

武藤駐滿大使 信任狀捧呈

【長春二十三日發】滿洲國駐劄日本大使武藤信義大將は本日傳儀執政に信任狀を捧呈し、捧呈式は去九月十五日滿洲國定書調印を行つた記念の日で行はれた、尙滿洲國に於ても改めて東京に大使を駐在せしむべく決定

訂正

本紙三面ブラ拓廣告中バストス、チエテ兩移住地八年度入植豫定「〇〇」とあるは各「二〇〇」の誤り、同トレスパラスの「五〇」は「二五〇」の誤りに付訂正

在伯日本力行會部會諸兄姉に告ぐ

一九三三年一月八日午後一時より聖市ガルボン・ブエノ街四番のサンパウロ教會々堂に於て在伯日本力行會員大會を開きます會費は三ミル奮つて御參加下さい

サンパウロ力行會部會

聖市家具商組合

謹賀新年

カーザ東京　杉本芳之助　聖市サンタ・エフィジエニヤ街十一A　電話四—六四八七

カーザミカド　菅譲一　聖市フレデリコ・アブランシエス街四五　電話五—五七二九

カーザ東郷　中山伴一郎　聖市グリセリオ街一六二　電話七—四四七〇

カーザ廣島　塩田安太郎　聖市コンソラソン街二八四　電話五—一〇三一

カーザジヤポン　上野米吉　聖市フレデリコ・アブランシエス街十七　電話五—二九五三

謹賀新年　合田久市　北海道龍嘴託

謹賀新年　成功館　古謝將義　サントス市セナドル・フエジョ街三一二番

Casa Benedicto Sargueiro　Est. Ingá —— S. P. Paraná

謹賀新年　ベネジツト・サルゲイロ商會　内外雜貨一般、農產物仲買、ガソリーナ代理店　インガ支店長　江川清太郎

謹賀新年　平和旅館　中村渠三郎　サントス市　プラッサ・ジーゼー・ボニフアシヨ五一番

謹賀新年　いろは亭　澤井千代子　サントス市　プラッサ・イグアテミー・マルチンス五五番

謹賀新年　大阪商船株式會社　サントス出張所駐在員　上田福之助

CIA. DE TERRAS NORTE DO PARANÁ　Rua 3 de Dezembro, 12-5° andar　Caixa, 3234 —— S. Paulo

謹賀新年

通般の聯邦臨時政府新法令によつて獲りパラナ州のみ年二百万本宛向ふ二ケ年間無償の新植付を許可相成りました其後各地方よりの視察希望者頓に增加して參りましたので、來る三日より特に「オウリーニョス」に出張所を置き御覽希望者の爲に「ロンドリーナ」迄の無料乘車券提供その他の御便宜を取計ふことゝ致しましたから此機を外さず〳〵御利用御踏査の程願ひ上げます

北パラナ土地會社
日本人部總代理人　氏原彦馬

着發廣告

日本へ
もんてびでお丸（北米パナマ經由）　リオ發一月二日
あふりか丸（アフリカ經由）　サントス發一月十二日　リオ發一月十四日

日本より
らぷらた丸　リオ着一月八日　サントス着一月九日
あふりか丸（ケープより）　サントス着一月十一日

右代理店の外乘船切符渡航手續等は指定仲介旅館が無料御取扱致します

詳細は下記代理店へ
サントス HOULDER BROS & CO. (BRASIL) LTD Rua do Commercio, 25
聖市 THEODOR WILLE & CO. LTD. Largo do Ouvidor, 2
リオ WILSON SONS & CO. LTD. Av. Rio Branco, 37

大阪商船株式會社　サントス駐在員　Caixa Postal, 336 SANTOS

俳諧叢談

——【九】——

木村圭石

初心俳句評釋（三）

▽高畑に人深植れて耕せり

とある山がかつたところの高所に畑が作られてある。そこへ一人の男が鍬を持て行かれて耕したといふので、印象明瞭な氣持のよい景色を想像する。

▽灯る町見て閉づ島舍や蛙鳴く

遙かの街はもう灯がともつて來た。それを見ながら鶏を追ひ込んで鶏舍の扉を閉めた。そこらの物かげには蛙が鳴き出したといふので、丘とか麓とかの高いところにある家を想像するのである。

▽月の瀬を靜かに鹿の渡りけり

穩かな句だ。谷川の瀬に月は一杯に照してゐる。その瀬を鹿が靜かに渉つて行くといふのだ。何と美くしい靜かな句ではないか。

▽月の虫聞くとてもなき端居哉

まことに良い月夜に縁ばたの方へ向いて端居してゐた。月影の靜つてゐる庭には虫が淋しげに鳴いてゐる。けれども其虫を殺して聞かうといふのでもなく、さうかと云て聞かぬでもなく端居をしたといふので、落着いた靜かな句だ。其時の作者の心持や姿までよく伺はれるやうではないか。

▽枯草の中に土筆のあたま哉

摘草に出た時、或感不圖路傍に在た有樣と見てもよい。そこら一帶に草がまだ枯色をしてゐる。よく見るとそれと同じやうな色合をして、少し滑稽を、それでも大地の底から春を受けて出かゝつてゐる土筆のあたまが見えるといふのであつて、一句の中心は總て土筆の頭に據げられてゐると思ふ。何でもない句のやうでありて捨て難いのはさういふ土筆の頭に在るのだと思ふ。

▽草捨てゝ中の露草いとほしき

俳句では一々細かに叙するものでは無く、其急所を突くものである。

俳句言葉探し

正月餘興「俳句言葉探し」解答は止むを得ぬ事情の爲來る十二日の紙上に發表することゝなりました。應募者諸彦へ此段お斷り致します

日伯歌壇

岩波菊治選

○　すみれ

無花果の地につくばつてすでに枝れ　すみれ

無花果は實葉をばかりつまれけり　すみれ

無花果の實葉なればつまれけり　すみれ

空罐を五つ並べて小庭べに吾子は挿木す白菊の芽を　すみれ

軒下に吊りある籠に朝日さし伸びし新芽に蕾ふふめる　すみれ

十日をも激しき咳のつゞくから医注射を今日は試みにけり　すみれ

未來の日米戰爭を語り合ひ夏の雨夜は明けにけるかも　すみれ

マンガの花實葉が上に咲きそろひ春の眞晝の空に匂へり　すみれ

この國の町のあちこちはし夕早く店戸閉め切り商內をせず　すみれ

吾が夫の作りし歌に譜をつけて讀べ奏づる君の琵琶はも　すみれ

○　金子しこ

ユーカリの花散り流るゝ小川邊の市に花賣る寡婦の少女　金子しこ

聖休を受けて戰さにうち向ふ丈夫をもらせ天つちの神　金子しこ

バウリスターノ驛見せ給へとひたすらに我はも祈る神のみ前に　金子しこ

枝ゆれ花咲きみてるイツペイのそよ吹く風にしみらに散れり　金子しこ

ルルデス夫人に代りて詠める人よ君と知りつゝも便りを書く、弱き心の女なり我も　金子しこ

幼兒戀夕方まけて父を戀ひ訪ねあぐみて泣き出しにけり　金子しこ

庭に來る君がたよりのたよりなき胸を迫りて泣かさるやも　金子しこ

コニヤの裏の川瀬の音高み更けゆく小夜を淚さくむ　金子しこ

○　感月ひさて

汗にじみ頸にまつはる髮ほつれ髮かきあげて寢ねる小床のあれさ　感月ひさて

二十日ばかりいねて今朝見る庭の木々若葉新芽の綠すがしも　感月ひさて

高く低く奏づる琵琶の妙なれや灯かげ明るうサビヤ眞似つゝも　感月ひさて

ジユリエツクに代りて君と語りすさびに植ゑし白薔薇の今は丈たち花ゆたかな　感月ひさて

窓明くればほのかに匂ふ薔薇の花君はいづべか便りもあらぬ　感月ひさて

○　徳尾葵舟

久しぶりの雨をよろこびこの朝ぬれつゝ門を歩き見にけり　徳尾葵舟

豫定せる仕事皆終へ日曜の夜をいねつゝ心足らへり　徳尾葵舟

夕立の止めばと窓の戸を開くる吾にまぶしく夕日輝く　徳尾葵舟

取り立てゝ記帳に記す客となく今日も安けくすぎにけるかも　徳尾葵舟

青草の香や萌え出でし燒野原ゼブーの牛の群れつゝ草喰む　徳尾葵舟

十年まゝ未だ貧しき我がもとへ疾く歸れとの故鄕の便りよ　徳尾葵舟

○　梅

聖体を受けし兵士ら祈り終へて勇み立ちゆく護衞のいくさ　梅

○　サミゲル　低水

久しぶりに惠みの雨の今日降りて人の心も和むとすらし　サミゲル低水

評　狂歌めかした上ついでの心では本當の歌は作れぬ

○　選者吟

春蟬のしば鳴く聲は耳に近しタぐれて歸る木のもの道に　選者吟

大森の辛きも慣れてこの日頃我が健やけく暮さに向よ　選者吟

激しく移る世さがには係はりなく斯くてすぎゆかむ我を寂しむ　選者吟

謹賀新年
モチ・ダス・クルーゼス
農産物出荷組合

謹賀新年
海産物各種製造卸發賣元
山本三熊
サントス市サポオ街　郵函七四壹
サンセバスチヨン・ピラベーラ
サークガランヂ分製造所
部員一同

謹賀新年
和洋御菓子製造所
コンフエイタリア・サントス
原田高弐
サントス市セナドール
フエイジヨ綱二五番

謹賀新年
大阪市
貿易仕入商　太田卯兵衞商店
リオ支店
穗積倉次
アルファンデガ街九三
電話三一三四九五　郵函二七〇四

謹賀新年
內外各種
化學肥料商
若月商會
聖市　Rua Barão de Duprat, 19
Tel. 2-5938
Rua Pedroso de Mamaes, 65

SOC. COLONIZADORA DO BRASIL LTDA.
Travessa do Grande Hotel, 1 - Sobrado
Caixa Postal, 2975 - Telephone 2-1342
SÃO PAULO - Brasil

謹賀新年
有限責任ブラジル拓植組合

	サンパウロ本郷	パストス移住地	チエテ移住地	ノーバアリアンサ移住地	トレスバラス移住地
八年度入植豫定	○○	○○	○○	五○	五○
七年末現在家族數	六七○	二九一	三	三	三八

Fazenda Bastos Caixa, 93
Fazenda Tietè
Fazenda Nova Alliança
Fazenda Tres Barras
Est. Rancharia
Est. Lussanvira
Est. Lussanvira
Est. Villa Jatahy
L. Sorocabana
L. Noroeste
L. Noroeste
L. S. P. Paraná

謹賀新年
聖市
羽瀨商店

謹賀新年
カンバラ市
羽瀨支店

謹賀新年
自動車賣買業
林松岩
聖市ピネイロス

謹賀新年
乾魚製造業
いりこ
濱野寅吉
サントス

謹賀新年
昭和八年一月一日

聖市旅館同業組合
大阪商船會社指定切符取次所

小川旅館　コンセレーロ・フルタード街十六　電話二一四四七六番
上地旅館　カンピーナス街十一　電話二一九二一番　郵函一二二五
大和旅館　コンセレーロ・フルタード街二
旭旅館　コンデ・デ・ピンヘイロ街廿一　電話二一一七八二番
末廣旅館　コンデ・デ・ピンヘイロ街一番C二階　電話二一五六三八番
東京館　マラア街二九一　電話四一四七六番
常盤旅館　コンデ・デ・サルゼダス街四一　電話二一三六九〇番

謹賀新年

昭和八年
一月元旦

在リオ・デ・ジヤネイロ 日本大使館
林久治郎　野田良治　黒澤二郎　早尾季鷹　小峰俊一　三浦文夫　入江一清　佐藤宣正　高橋博

在サンパウロ 日本總領事館
内山岩太郎　川西豊藏　海本徹雄　古關富彌　中富繁夫　齊藤芳造　會田慶佐　石原直意　福川薩然

勤業部
江越信胤　青木林藏　大野顯　村上龍助　北村豊治　宇野忠夫　北村政吉

在バウルー領事館
原口七郎　入江六郎

在リベロン・プレート 總領事館分館
中島愛子　竹澤幸一　深津信一　中川忠　成瀬廉

在サントス 總領事館出張所
南條榮　金田宣雄

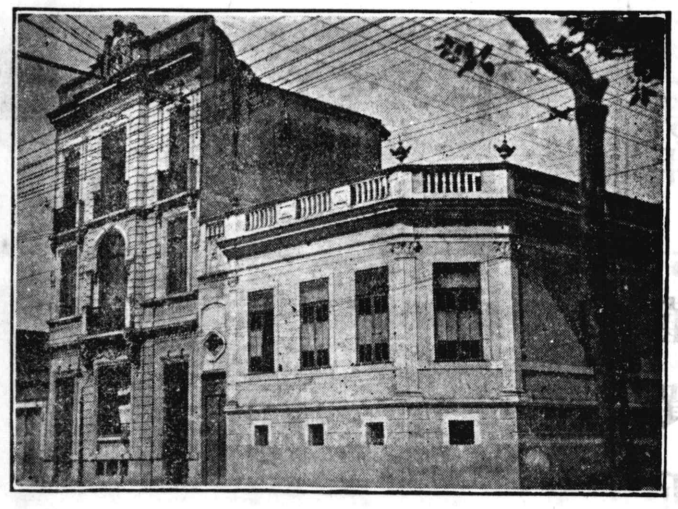
白鳥堯助　明穗梅吉　長谷川武　米倉鳳介　村井稔弘　平山惣次郎　富永權一　宮崎義質

阿部三郎　矢野楙治　緒方留吉　野村秀吉　山田揚之助　加藤好之　新富直吉　矢崎節夫　幸崎建一　屋比久孟德　日沖剛　内山勘右衛門　三宅壽一　高橋善導　松本圭一　安田巖

宮城利三郎　土岐足彦　林田實三郎　川上文吾　新垣新蒲　磯谷敕翁　渡邊孝　高山運平　横溝浩

北原政人　永木正　高嶋清助　藤村嘉正　森盛雄　古澤文之助　相澤光三郎　山下光輔　松本高信　山崎安　田上良藏

丸林久次郎　伊藤米藏　福塲巴　をさこ理髪床　上田平吉



新年　謹賀

御旅館　三笠　小淵友市

サンストス市ブラス・クーバス街二六四・二六六

謹賀新年

潮ホテル

サンストス港



日伯社
賀正

社長　三浦鑿
支配人　竹内秀一
編輯部　野村恵三郎
　　溝部義雄
營業部　高野富穰
　　樋口藤三
　　島貫留七
　　佐藤榮治
　　Hilda Kormann
印刷部　伊東清
　　江澤桂三
　　上田英吉
　　今治慶應
　　林猛熊
　　藤田兼雄
製本部
　　Pedro Moroni
　　José Solé
　　Laurindo Fernandes
　　Antonio Fernandes
　　Joaquim Seraiva
　　Mario Vairo
　　Francisco Bosiliano
　　José Augusto
　　Bartello Alexandre
　　Leopoldo Thomé
　　Aristeu B. Pires
　　Orlando Donato
　　Paschoal Basile
　　Joanna de Sant'Anna
　　長谷川ヤス
　　Pierina D. Falarico
　　Guiomar Galvão
　　Guaraciaba Monaco
　　Catharina Montejano
リンス支局
主任　蛭田徳彌
　　進藤憲吉
　　丸尾富之助
　　草野利兵衛
　　蒔田七郎
　　林俊一郎
　　竹澤政一

謹賀新年
大阪商船會社
國際汽船會社
御用達
ヤマカ合資商會
小淵、前田合同經營
サントス市

謹賀新年
ドトール
武田義信
サントス市　アベニーダ・
カムポス・サーレス一六三

謹賀新年
三吉文人
サントス市

謹賀新年
サントス
日本人會
サントス市

謹賀新年
球陽協會
サントス

謹賀新年
海外興業株式會社
伯國支店
バルケ・
アンニヤンガバウ十八
郵函　三〇一五

謹賀新年
各種銃器販賣並修繕着色其他附屬品一切
渡邊銃器店
渡邊藤作
聖市イルマン・センプリシアナ街十八
電二―三七六九　郵函　二三七三

O Japão em São Paulo
RUA LIBERO BADARO', 23
CAIXA, 344 - TEL, 2-2788
謹賀新年
日本品雜貨
直輸入商
鈴木正雄商店
聖市リベロ・バダロ街一十三

謹賀新年
雜穀仲買
上原商店
サントス港

謹賀新年
齒科醫
岡山
ルア・リブレ六

謹賀新年
白井博二
ジヨゼ・ボニファシヨ五A
電　一―九七六五

サンスポッツ

正賀
CASA INAZUMA
電燈、電力、ラジオ機具販賣
工事請負並修理
カーザ・イナヅマ
聖市リベルダーデ街二十四番
電話　二―二三五ア番

謹賀新年
サントス市
日の出商店
驛ヤリヤシンラ
阿久根國雄

CASA TOKIO
謹賀新年
聖市ヤニエジイフイ・タンサ街11-A
杉本芳之助

商店部
小林泰二
成富捨男
齋藤忠男
八木藤一

農場部
梅野寛
津田鹿之助
杉本龍夫
上野盛昭
池上秀作
坂口猛義
赤星忠次郎
仲谷正夫
山本春吉
賴本一政
三山進之助
大越幸良成
藤永清兵衛

福岡縣
熊本縣
三重縣
靜岡縣
沖縄縣
石川縣
茨木縣
山口縣

謹賀新年
難病諸症治療、北米理學療法醫
大村熊之允
聖市コンデ・デ・ビニヤール街一五番

謹賀新年
Pharmacia e Drogaria
TABATINGUERA
Rua Tabatinguera, 2 - S. Paulo
日本藥局
聖市タバチンゲーラ街二番
電話 二―六七四五番

謹賀新年
石井洋服店
石井七五三一
聖市コンデ街四三　電二―一三五〇
レヂストロ支店　宮崎德松
サントス支店　江村小次郎

謹賀新年
野菜仲買業
今村宇八
聖市パロン・ヴプラ街一七番

謹賀新年
醬油
味噌
大野鶴龜釀造所
聖市アゼベードジニオール街十六番

謹賀新年
丸野政義
建築請負業
聖市アボリソン街七七
電 二―〇三四六

謹賀新年
村上商店
イルマン・シンプリシアナ街二〇
同食堂部
ポニータ街三
同製菓場

謹賀新年
御料理仕出し
日本亭
聖市コンデ・デ・サルゼーダス三

謹賀新年
日伯物産
株式會社
聖市ピネーロス
ブタンタン街二
電 七・五八五八

謹賀新年
御旅館東洋
西野タネ子
聖市クバチンゲーラ街十一番

謹賀新年
料亭富田屋
聖市コンセレイロ・フルタード街三七
電 二―六七六七

謹賀新年
料亭あをやぎ
聖市コンセレイロ・フルタード一二
（舊瀧木商店跡）

謹賀新年
御旅館廣島屋
西田たい子
聖市コンデ・デ・サルゼーダス廿一
（中矢商店下隣三軒目）

謹賀新年
日本品、雜貨書籍
遠藤商店
遠藤常八郎
聖市コンセレイロ・フルタード通八
電 二―一〇三五　郵函 二八七八

謹賀新年
聖市郊外
産業組合
販賣所
中央線モデ・ダス・クルーゼス
エンジネーロ・グアベルト街二三
聖市パロン・ヴプラ街一三番
リオ市トレーゼ街二〇番

謹賀新年
大河内
藥化學研究所
聖市サント・アマロ街一三二
電 二・四八一八
郵函 一〇八二

謹賀新年
私立女子裁縫講習所
伊藤定五郎
聖市サンタ・アンナ、アルフエレス・マガレアエス五九
郵函 二三〇八

謹賀新年
大原兄弟商會
本店　ノロエステ線アラサツーバ市
支店　同　グアララツペス町
支店　聖市パウラソーザ街四六番B



リットン報告書に對する我が意見書

誤謬を反駁是正し更に我根本方針を宣明

リットン報告書の認識不足を訂正し聯盟の審議を正しく導くことを目的とする帝國政府の意見書（オブザヴエーション）は十一月十八日ゼネヴアの帝國代表部澤田事務局長より國際聯盟事務總長ドラモンド氏に手交された、右意見書は先にリットン報告書の觀察叙述批評の錯誤を訂正して事實の眞相を宣明せるのみならず、進んで報告書が示唆する紛爭解決案を排撃し、滿洲國を承認しその育成を計ることこそ紛爭を解決し極東並に世界の平和を招來すべき最善の策なることを強調せる當々たる國家的宣言たる點において正に歴史的公文書である、右全文は二十一日東京とゼネバとにおいて同時に公表されたるが大要は次の如くである

緒論

日本政府は國際聯盟により任命されたる調査委員會の提出せる報告書の重要性に鑑み十分なる注意をもつてこの文書を研究した結果、委員會の調査は極めて短期間に行はれたるため全章を通じて脫漏、矛盾、誤解の點が少なからざるを認める、日本政府としては報告書中の不滿足なる點に關し今後審議に意見を提出すべき權利を留保するものであるが、こゝに差當り最も重要なる事項について若干の意見を示さんと思ふ、日本政府は委員會が誠心誠意をもつて報告書を作成したことを衷心より感謝するに吝かでないが日本政府を容れるものでないが日本政府非難の餘地のない出所から出た各種の情報——例へば日本政府の代表者により提出されたものの——が看過されてゐる、一方において出所の曖昧なる、また眞實不明なる點はしるされ、また眞實價値なき情報に關し不當の信用が與へられてゐるとの感を抱くものである

委員會が新聞記事偶然の通信者より攝受した書翰並に委員もしくは專門委員會が特別の責深く侵入した點は全面的に擴大の平が廣く各地の風土病的性質を帶びて來たのである、最初の狀態は更に進んで留保なく、北方においては國民政府の命令にも拘らず劉珍年、韓復榘等は昨年十月上旬より敵對行動を開始し、南方においては廣東政府首腦の地位も中心に軍閥政黨の間に抗爭が起つた、西藏においては西藏軍隊は西藏および青海の兩省占領し、また四川實任も負ふべきことは何らの疑點なし」と述べてゐるが、右の字句に眞實に國民黨なるものの西洋のいはゆる單なる政黨でなくして法律に本づく正規の國家一の態度を取り南京政府への服從を拒否した、してみれば報告書が「滿洲には支部が完全な一部である」とか「今でもさうである」とか「今でもさうでなければならない、凡そ自衛行爲が正當なりとなさるべきや否やは擁護するの二個の排外教育並にボイコットの權利を放棄せしめんとするの意向を表明したことは日支間の事態を惡化した實例の一つであるが、不幸にして報告書はこの二つの事項を割愛して記述を完全でない、ボイコットと排外宣傳（特に諸學校における）とは日本政府は右一つの事項を關聯的に考慮する必要があり、更に支那の支那政府の特殊性並にその實行についても注意を喚起する必要がある、近年支那においてはボイコットは對外の在留民の生命財產を保護するため合法的處置に對する抗議の手段としてだけでなく他國としてその條約上の權利を放棄せしめんとするの注意すべきことである、この種の現はれと思ふ、日本政府は委員會の誤謬と信ずるものを指摘するに當り特に顯著であり、その結果、前者の場合において日本軍の行動の動機に對する完全なる誤解となり、後者の場合において滿洲の將來の施政に對し報告書の他の部分と主旨とも一致せざる提案の提出となつたことはなかつた、報告書は、「張作霖は滿洲獨立の意思があつたのではない」との意味を述べてゐるが、事實は獨立どころか滿洲を含む支那統一を根本的目標としてゐたのである、彼は一九二二年の宣言において「東三省は支那共和國の領土と謂ふ勿れ」と明白に宣示してゐる、張作霖の後繼者たる張學良も實質上同

聯盟報告に對する我が意見書

（七頁より續く）

せらるべき重要性、危害の急迫およびその自衛行爲の必要性にあるものである、日本の特殊地位が常に支那側に脅威せられたにも拘らず、日本は滿洲において文明上の大事業を成し遂げた、特に滿鐵の如き經營も大なる功績を宣傳している、しかるに報告書は滿洲の繁榮につき支那移民の活動振りを強調するのみで滿鐵については全く言及してゐない

（ニ）日本の地位に對する攻撃

報告書第三章には（一）滿鐵に對する包圍政策（二）商租權その他の條約上の權利妨害（三）日本臣民殊に朝鮮人に對する壓迫（四）中村大尉事件といふが如き支那側の攻撃的行爲について檢討の筆を加へてはゐるがその記述の態度は支那の條約、約定を侵犯し更にこれを廢棄せんとする計畫的政策に對し非難を加へず、却つて國民黨の排日運動に口を藉りてそれを辯解せんとする傾向すら看取される、しかも報告書は右の滿洲問題を分離的に取扱つてゐる、これを統合的に取扱つたとせばこれら諸問題の背後には一つの根本原因が存在し、支那が日本の在滿權益を破壞せんとする決意の表現なることが明白となるであらう

第三章　九月十八日事件およびその後の軍事行動

九月十八日事件並にその後の軍事行動に對する報告書の結論は日本當局の提出せる材料に本づかずして他の公的性質を有せざる出所より出でたる情報の影響を受けたものと認められ、委員會は爆撃の事實を認めてゐるが、その被害程度は日本の軍事行動の正當化するに十分でないと附言してゐる、然し委員會は（一）相當抗する兵力の潰滅を急迫せる緊張狀態が存在してゐたこと（二）常に敏速なる處置の必要を痛感せる日本軍は他の組織軍隊と同じく當然備ふべき緊急作戰計畫を常に用意してゐたこと、といふ二つの重要なる問題を等閑に入れてゐる、即ち報告書は事件發生に至るまでの日支間の緊張狀態並にそれに本づく日支兩軍の緊張狀態といふものを等閑視してゐる、劣勢なる日本軍が遙かに優勢なる支那軍に壓倒されることを避けるための必要に應じて即時行動を餘儀なくさせやうな條件に對して常に計畫を用意してゐたことは當然のことで、用意がなかつたとすればそれこそ重大な怠慢である、日本軍はあらゆる場合を豫想して周密なる計畫を樹て幾度となく演習を繰返すことにより右計畫は自動的事行動に變換され得る程度になつてゐた、從つて支那側の鐵道爆破が發覺すると共に日本軍は時を移さず計畫を實行するに至つたものであり、壓撃及び命令の有無は別として要するに爆破が行はれ直ぐ那兵卒が攻撃をしかけたことは嚴然たる事實であるので、かゝる急迫の場合日本軍に損害の程度など問題とする餘裕なく、與ての緊急對策が自動的に實施されるのである、報告書は「九月十八日夜における日本軍の軍事行動は正當なる自衛手段と認むるを得ず」と付言してゐるが、かくの如き判斷は日本陸軍として全く豫期せざる所であり、且つ叙述は不戰條約加盟國民の均しく驚倒することであらう、本事件に對する日本軍の行動は完全なる國家固有の權利である、本條約は如何なる意味においても又如何なる點においても自衛權を制限し又は毀損するものではない

自衛權は各主權國固有のもので一切の條約中に當然に包含されるものである、各國民は如何なる時においてもまた條約の規定如何に拘らず政撃をまたは侵入に對してはその領土を防衛する自由を有しかつその國民のみが自衛權發動の情勢なりや否やを決定する權能を有するものである（中略）自衛權の行使とみられ及ぶことを爲すべく又しばしば及ぶものであることは十分に認められる所である」と述べてゐるのみならず日、英、佛、獨の各國は不戰條約を受諾するに當り何れも自衛權行使につき明白なる權利を留保してゐるものである、元來調査團は日本軍の行動が自衛權の範圍を越えるものだといふやうな判斷を下す權利を有するものではない、九月十八日事件については現地に在つた日本陸軍は滿鐵全線にわたり同時に行動を起したことを指摘してゐるが、千百の鐵道沿線に駐在する僅か一萬四百の軍隊を率ゐる二十二萬の支那軍に對せしめた日本軍司令官としてこれよりほかに手段はなかつたのである、即ち小なりといへども大なる敵自萬の日本臣民を安全に防衛する爲めには最善の手段を講ずるの外はなかつたのである（次號へつづく）

國家の權利

である、憲法不戰條約の首唱者たるケロッグ氏の如きも一九二八年六月二十三付の公文の中において「不戰條約アメリカ草案中には何ら自衛權を制限し又は毀損するものはない、

賀正　佐々木光太郎　ブロミツソン町

賀正　山根寛一　リンス

謹賀新年　富士屋旅館　聖市青物市場前　パロンツブラ街二七番　志村巳代治

謹賀新年　和洋御菓子並儀式用菓子　牛乳、ソルベツテ　西中菓子店（舊防迫菓子店）　聖市コンセレイロ・フルタード街五番

謹賀新年　洋酒、御菓子、雜貨　清寺商店　コンセレイロ　フルタード街一七番

謹賀新年　和洋建築請負業　中野佐々記　聖市　コンデ街七拾七番

謹賀新年　聖市理髮父友會　コンセレイロ　フルタード街六番　田名網美容院　イルマン・シプリシヤーナ街四八番　木元理髮館　コンセレイロ・フルタード街　番　松岡美髮館

謹賀新年　高岡專太郎　聖市コンセレイロ・フルタード街四五番　電　二―四〇七五番

謹賀新年　米國醫學士　伊藤庄吉　コンデ・デ・サルゼーダス街二〇番　電話　二―二六八八番

謹賀新年　法學士（東京）辯護士（仝大）　牧法律相談所　牧義朝　聖市ジヨゼー・ボニファツシヨ街一二二階一ノ四號室　郵函一七九七番　電話　―三四七六番

謹賀新年　齒科醫　金城山戸　聖市アベニーダ・コンデツサ・サン・ジオアキン二六番　電　七―三八四番

謹賀新年　ソルベツテ、清涼飲料、和洋酒、絹菓子　梅田幸太郎　プラツサ・ジオン・メンデス五A

謹賀新年　日本品、玩具雜貨　バザール　パウリスターノ　梅田久吉商店　プラツサ・ダ・セー八十四番　電　二―五二八六番

Sul America Terrestre
Marítimo e Accidente
Rua Boa Vista, 31 - 5º. andar
Caixa, 702 - S. Paulo - Tel. 2 3123

Sul America
Cia. Nacional de Seguros da Vida
Caixa, 107 - S. Paulo - Tel. 2-5115
Rua Boa Vista, 31

謹賀新年　スール・アメリカ　內國生命保險會社　スール・アメリカ　火災傷害保險會社　代理人　遠藤八郎

CASA MOTOMU

明けましてお目出度うございます　本年も相變らず御引立の程を

和洋御菓子、ソルベツテ製造、卸小賣　カーザ・モトム　末崎峯作

本店　聖市コンソラソン街三一〇番　電　五―五〇二三番
支店　同　コンソラソン街一四〇番　電　四―一一二四番
工場　同ミナス・ゼラエス街二七番
支店　サントス市ゴンザガ

謹賀新年

コチア產業組合
同支部
野菜出荷組合
コチア日本人會
仝　敎育　會
ジヤグアレ日本人會
タボン　農　會
カンポ・リンポ農會
エメ・ボイ　農　會
サンロツケ日本人會
聖西聯合青年會

仝分會
コチア青年會
ジヤグアレ青年會
モロンビー青年會
カンポリンポ青年會
エメ・ボイ青年會
タボン青年會

謹賀新年　各位益々御幸福之段讀んで祝賀申上擧ります　今般各位の熱誠なる御後援に依りまして遂に東洋キネマ社を調設致しました　錦衣參上の節は携帶映畫を共に私共一行の上に一〇〇ベーセントの御引立を賜度伏而願上ます　聖市コンデ街四一番　東洋キネマ社　主任說明者　澤井天城　擔任技師　遠藤清治

ホームセクション

お母さんを叱る

……過ち多い子供の教育

三田谷啓博士談

最近の世相は極端に險惡である、戰ひつゝあるやうな大事件の登場者はみんな若い青年子女達である、これ等から考へて見ても子供の教育に失敗した母親は極めて多い

大きくなつて親の顏に泥をぬり、資産を濫費し、果ては犯罪人となるのも

もとを正せば可愛かつた我兒なのである、始めに良くて後に惡くなるもの、最初は惡くて後に善良になるもの共に豫防によつて惡化もすれば救濟もする、かう考へると母の責任は今更ながら重大である、で私はとくに責任ある母の注意すべき點をかぞへあげて見たいと思ふ、……

第一に無駄をせぬといふ事である、母の不注意で病氣をする、大切な發育時に病氣をさせて成長を遲れさす、こんな無駄があゝ〳〵多い

一例を擧げていへば小兒の風邪など大抵は母の不注意から來るのである

これから冬に向つての寒い夜室に大した必要もないのに子供を連れて外出する、乳を飲んでゐる赤ん坊が映畫を見に行くなどといつたも可笑しいぢやうが事實さうである、赤ん坊でなくてもさうである、幼い子供を寢てゐる時間を寢かさず外に母の遊興のために室内の惡い人込みの中に連れて行く、自然に腐てしまふ切符をもらつたとか、料金が安いのでとかいふ母もあるが、風邪をもつて歸つたら決して安く事實さうである、赤ん坊でなくてもさうである、幼い子供を寢てゐる時間を寢かさず外に母の遊興のために室内の惡い人込みの中に連れて行く、自然に腐てしまふ切符をもらつたとか、料金が安いのでとかいふ母もあるが、風邪をもつて歸つたら決して安く

これは母親の無理解から來る

「あなたのお母樣は本當に美しい方だつたのよ」

「ほゝう！　すると、貴女はお父樣似でいらつしやるんですな」

以心傳心

父親「お父さんはどうもお前をよく訪ねて來る男は虫が好かないね」

娘「まア！　道理であの人も何だかお父樣が氣にくはないつていつてゐましたわ」

實感

一銀客（ホッと安心したやうに）「やれ〳〵、雨にも風にもならずにすんで幸ひだつた」

失禮な

「念がしくて育兒の本などなあ〳〵讀む暇は御座いませんわ」

などといひながら子ども雜誌の心中沙汰や、醜事件などさも大事さうにたん讀してゐる何といふ無駄の多い母であらう

第二に子供の教育に無理をするなといふ事である、私の大阪兒童相談所へくる母親の希望は大抵は松の木を櫻にしようといふ類の相談である、持つて生れたるもの以上の子供にしたいといふのである

年齡によつて

眉が移動する

婦人がどんなにうまくお化粧で塗りかくしても、年齡はごまかせないといふ新學實がイギリスの醫學者ヴイ・サック博士によつて發見された、それは男女共に年をとると眉の位置が少しづゝ變化することである、眉は年をとるに從ひ少しづゝ動いて、次第に眼の窩と上つ瞼もすべき落ち、深く〳〵落ち込んでゆくといふことがサック博士の研究によつてわかつた、つまり青春の花やかみづみづしい肉体であるときは、眉はふつくりとふくれてゐて、眼の窩の線の上に盛り上つてゐるが、年をとるとそれが落ち込んで行く、それはお化粧の力ではどうしても包かくすことは出來ない、なほサ博士の研究によると、女人の七割は一重瞼をもち、男の七割は二重瞼をもつてゐるそうであるが、これは西洋人のことで人種のちがふ日本人にあてはまるかどうか保證の限りでない

ならないように無理にひするのは折角持合せてゐる子供の天性を滅ぼすものであり、結局親が子供を愚物にするやうなもので、第三には子供を正しくするのでなく、この點が今日もつとも多く忘れられてゐるやうに思ふ、

三度々々に食はしたので食好きになつたり、嫌ひ物でも嫌ひ物にならぬ、嫌ひ物なら細かにして目に見えないやうにして食べさせてゆけばどんな偏食の習慣も矯正出來るものだ、母が子供を育てる業をしようとか、子供に業をさせようといふ教育方針は今日まで皆失敗してゐる、『良き事ゐみめ、正しい事のつとめ堪へ忍よ』といふのが育兒教育の根本でなければならない、子供の教育は精神的であらねばならない、お辨當をぞも常に母の誠意をよくあらはしたものを調ずる母が學校が必要缺位だ、多くの母達は

子供の脫線したのは汽車や電車の脫線したより復舊困難である、だから母は何時も正しい自分が正しくあらねばならぬ、しかし親の心を子供に移すやう心がけねばならぬ、しかし親の心を子供に移すやう心がけねばならぬ、しかし親の心を子供に移すやう心がけねばならぬ、

六錢か七錢の電車賃は遂にガスを食つたり砂利をなめたりする奧樣事件の主人公をこしらへるのだ

ホーレン草が體質に合ふと教へられたからとて富士の山程お皿に盛つて

Boas Festas de 1933
Ricardo Zanotto & Cia.
Matriz : Botucatú
Filial : Rua 7 de Outubro, 231 e 263 - Camb.rá

日本人顧客諸彦に新年を賀し奉ると共に本年も倍舊の御厚情をお願ひ致します

内外雜貨商
リカルド
ザノット商會
北パラナ、カンバラ市

謹賀新年
棉花仲買
上松正助
ソロカバナ線マンヴリー驛
郵函一八番

謹賀新年
建築家具製造
西山義雄
オウリンニョス市

謹賀新年
内外雜貨商
佐伯時春
北パラナ、カンバラ郊外北巴

謹賀新年
雜貨
菅沼商店
カンバラ市ランバリー橋

謹賀新年
内外飲料並日本品
五島商店
カンバラ市ランバリー橋

謹賀新年
アソウーゲ・ジヤポネーザ
横山本店
カンバラ市アベニーダブラジル

謹賀新年
アソウーゲ・ポプラール
横山支店
カンバラ市アベニーダブラジル

謹賀新年
製菓
永澤商店
カンバラ市セッテ・デ・オウツブロ街



謹賀新年
本店　ソロカバナ線オウリンニョス市
支店　北パラナー、ロンドリーナ市

謹賀新年
珈琲、雜穀仲買
内外食料品雜貨商
松倉好彌
パラグワスー市
郵函　八二番

謹賀新年
舊年中は御厚情を賜り有難く御禮申上げます
本年も相變らず御引立の程願上げ奉ります
ソロカバナ線ランシヤリヤ驛前
ホテル・バストス
館主　藏力哲夫

ピアニストは木挽きより要る

——勞作くらべいろ〳〵——

カロリー消費量

人の勞作といふものは勿論千差万別で、生産的勞働から日常の起居動作、スポーツ等々いろ〳〵の勞作によつて消耗する熱量、（カロリー）は異るわけであるが、なか〳〵我々が考へてゐる以上にカロリーの要る勞作がある——

▼……平地でやるスキーは一時間に五〇〇—九六〇カロリーを必要とするから木挽職の三九〇—四三〇カロリーや、撃劍の五三〇カロリーよりも、時には拳闘の九八五カロリーよりも烈しい運動で、丁度ランニングの五〇〇—九三〇カロリーと匹敵する

▼……音樂家といへば一見カロリーなどはさう多量に要らないやうに見えるがなか〳〵どうして大したもので

チエリスト、などは五〇—六〇カロリー、ピアニストは四〇—五六一カロリーを要し、時には自轉車の驅走の一八〇—三〇〇カロリーよりも、又木挽よりも多量に消耗するとともあるわけ

▼……面白いのは音樂家のうちラツパ吹きなどは随分要るやうに見えるが案外少く十六—九九カロリーで、クイピストの一六—一〇〇カロリーに近い位

▼……何んといつても一等カロリーの必要なのは相撲さんで實に一時間九八〇カロリーを必要としてゐる

一時間位いの頭腦使役で僅かに一時間七—八カロリーにあつてゐる、しかしこれも何時が絶對に頭の休んでゐる時が決定が困難であるから、この數字も怪しいといへば怪しいが、頭腦使役が榮養學的には大した問題でないことだけはわかる

▼……次に少ないのは文字を書くことで、一時間に二〇カロリー、最近に婦人で家の掃除の時など八七—七四カロリーで、洗濯は一三〇カロリーで相當なものである

豫言的中

彼（結婚の申込を斷られて）「あア、あ、やはり僕は半分僕の希望を捨てなければならないのか」

彼女「だうぞ、お父樣がおつしやつた通りだわ」

彼「えゝ、何ですつて？」

彼女「だつてお父樣は貴男のことを半人前だつておつしやつていらしやつたんですもの」

夫を尻に敷く法律案

眞似は御無用

最近ベルギー政府は、夫婦關係に關する新法律を施行したが、これは女房の權利を思ひきり高揚したものだといふので、御亭主論君の意氣消沈に引換へて細君連の鼻息の荒いこと、その法案の主なるものを紹介しますが眞似してはイケませんよ

一、御亭主の金使ひが荒くつて家族の生活費に不足を來す場合、細君は裁判に訴へて良人の收入を差押へることが出來る、その場合收入の種類は問はない

一、家計の都合上細君が商賣を始め又は職業に就くといふやうな場合、必ずしも主人の承諾を必要とせず、若し亭主の權力を振廻して反對したら裁判に訴へること

一、御亭主が放らつで夫婦間道德を無視するが如き場合、細君は自ら財産と信ずる方法に訴へてよろしい

一、細君は自分の財産を勝手に處分する事が出來、亭主の干渉は全然斷けて可

をんなの「春」

大正女性と昭和女性

目まぐるしい文化の進展は日に月に人間を早熟、早老に導いてゆきます、人種生理學上から見た昭和女性——京大醫學部北村博士は次の如く語つてゐる——

女性の性的成熟を醫學的に決定するには普通初潮年齢を一つの標準とするのですが、日本の女子の初潮年齢の平均は滿十四歳中期から十五歳後半期にわたつてゐます、ところで幕末から明治初年までの出生婦人を

「明治」　女性群とし、明治末期から大正初期までの出生婦人を昭和女性群とすれば、この女性群はよそ二世代を距てゝ祖母と孫との關係にあるわけですが、その兩女性群のそれぞれ約一千名について別々に初潮年齢の平均を調べてみたところ、明治女性群の方はよそ十五歳初期、昭和女性群の方は滿十四歳中期となり、兩者の差は大約一ケ年といふことになります、これは昭和時代の女性の著しい性的

「早熟」　の傾向を示すもの女學校に於ける初潮年齢の調査成績もこの傾向を雄辯に裏書きしてゐます、文部省發表の全國女生徒の各年別平均身長および體重表によると、昭和九年平均値は大正九年に較べてとても増大してゐるが、この現象は昭和女性の體格が一般的に大正女性よりも優良になつたと同時に近代女性は全身成熟が早められた結果昭和女生徒は大正女生徒よりも幼年期ですでによく成熟を遂げ大正女生徒のより年長者に比肩すべき體格にまで進み得るものとみることが出來ます、このやうに見れば昭和女生徒と

「大正」　女生徒との平均身長及び體重差は青春期即ち發育急速な十三、四歳において最も大きくなければなりませんが、事實文部省發表の統計がそれを立證してゐます、ですから今まで人種的に日本の女子は歐洲の女性に較べて晩熟であると見られてゐた人種差は今では自然に消滅してゐるわけです、又身體發育の早熟でも結果智能方面の早熟であるとも當然で、從つて小學上級や女學校初年の教科目を變へて從來よりもその程度を高める必要が生ずるわけです

「面白」　いのは體格早熟の結果養生學上から見て近代女性の容貌や姿體が昔の女性とはちがつた特徴をもつやうになることです、顔の丸型や角型、長型とか、額の廣さや方とか肩の張り方とか、腰の線や脚の長さなどくらべてみればすぐ判ることです

謹賀新年
小林市太郎
ソロカバナ線
バラグワスー驛
郵函　八五番

謹賀新年
森垣與一
ランシヤリヤ驛バストス移住地
正賀

謹賀新年
畑中仙次郎
バストス移住地
正賀

謹賀新年
大庭兵一郎
ランシヤリヤ驛バストス移住地
正賀

謹賀新年
猪股金九郎
北海道海外協會バストス支部
バストス移住地
正賀

謹賀新年
當間誠榮
雜貨並農產物仲買商
クワター驛　郵函六九番
正賀

謹賀新年
杉本商店
雜貨肉外飲料各種、農產物仲買
テシヤス印ガソリーナ　特約販賣店
エストレーラ印石油、オーレオ
ソロカバナ線クワター驛　郵函七九番

謹賀新年
昭明會
ソロカバナ線
バラグワスー驛
郵函　五百番

謹賀新年
小齊宗雄
ソロカバナ線
バラグワスー驛

謹賀新年
カロリン丸伯國總代理店
石田義登
ソロカバナ線
ランシヤリヤ驛
郵函　九三番

謹賀新年
オウリンニヨス日本人會

謹賀新年
小早川旅館
北パラナ、トレス・パラス行、ロンドリーナ行の方には特に御便宜を計ります
オウリンニヨス驛下

謹賀新年
バストス製材所
製材所　佐藤福太郎
事務所　本田好
製材部　波部修
　有馬重一
　吉田秀喜
　中道太一
　奥田一美
　武田忠次
　秋山武夫
　其他外人七名
汽鑵部　坂森秋義
　遠藤力雄
鍛冶部　小田作造
　竹之內助市
木工部　横田森之助
　伊藤半治
　石澤勇
運搬部　末安一
　其他外人五名

謹賀新年
バストス旅館
移住地指定旅館
館主　岩井榮一
ランシヤリヤ驛
バストス移住地內　郵函九三番

謹賀新年
黑岩秀吉
カーザ東山代理人
バラグワスー驛　郵函K

謹賀新年
井戸田銀次郎
內外食料品、雜貨農產物仲買
オウリンニヨス市

アマゾン漫語

——【一】——

XYZ

仔細あつて本名を發表出來ないのを遺憾とするが、筆者はお座敷ものの旅費かせぎと雖も、些か趣を異にし、從つて惡いことを殊更隱蔽して讀者をあざむく必要もなく、思いことを臆々デッチ上げて大向ふの喝采をうけやうとのテラ氣もない純ムクの人間、而もこれは私信の一部で思つたまゝ見たまゝ聞いたまゝを綴つたもの、アマゾンを鍾愛とする邦人の動靜をうかゞふ資料としてよい——。

お蔭樣

森林南氏のアカラ植民地、同カスタニヤール農事試驗場とバリンチンスの上塚司氏の產業研究所や南拓の植民事業に關しても立場を異にする各方面の意見を聞き、ベレン市で故早尾領事や吉田拓務省囑託の批評も承はりました。尙、こゝヨリオ丸に五反田氏（家族連れ）の外、南拓の西原清東翁、村松社員、上村看護婦長、青年戶田君、アマゾン開拓青年池田君が乘り合せてゐたのでゆつくり內幕話を聞くことが出來ました。

詳細申上げたいのですが餘り長くなりますから概略の記述に止めます、惡からず。

×　×

マウエスのアマゾン興

そ

れが入植後わづか一ケ月半で脫退者を出し、其後五反田團長排斥運動の起つたのは御存知の通りです。——五反田氏は此排斥運動を一二の青年の煽動に歸してゐますが之には氏自身の誤解が可成あります——

現在殘る全く四散し、リオ州より六人、サンパウロ州に三人、パラ州のマラジョ島に六人、同州モスケイロに二人、同カスタニヤールに二人、歸國二人、舊青年團手續民地居殘り事務をなすもの三人（內一人病死亡）モンテアレグレ附近に五人、その他一人

歸國中——サンと彼

五

反田團長は家族同伴すれば丸一等船客として

氏は商船の世界一周航路の一等パスを有つてたんですからね——歸航後は多少の資金と植民を連れてモンテアレグレ附近に來るらしい考へ、こん度團長から土地の提供された由、哀れあの成功計畫のタベモノになる植民です。

團員愛平賀氏は兩拓共株主の息女坊つちやん（林學士）で、舊青年團所有地百町歩の中に個人農場を開きましたが、病の爲めに歸國療養中とのこと。

（二三頁へ續く）

現在植

民會社としての事業は一も爲してをりません。澤柳氏は第一回移民をつれて來、その後も一度來伯したことがありますが、二回目は植民地の動搖とおそれて逃げるが如く去つたのです。そして歸つてきり何に費やしたか不明、社員の給料さへ送らぬので社員も離散、殘つた支配人三石氏も帳簿を纏めて引上げマナオスに滯在中、植民地には會社の

責

任者が居らぬ譯です（補助金）が預金してある筈——、小學校は其數地を撰定が全く現在の植民を無視した爲大騷ぎが起り、材料を少し建增しした丈で來渡のまゝです。

この會社は植民に株を買はせて來たのですが、單獨の青年でも三人一組で株さへ買へば家族といふ名義で植民させました、それで先づ此等の青年の大部分は植民地を出奔してマナオス、ベレン等都市に集い。資產フオードの護謨栽培もそれなのだ。ブラジル人の勞働者を便役し南米第一の製材機を具へ、日給七ミルを支拂つて科學經營を始めた。館車經營の鹽本山フオードにカポック植永稼ぎは出來ない。實は勞働の殘業、衞生榮養も惡い原因が重なつての結果だ。こんな卑近な例も植民地經營には是非とも必要なのでゆつくり內幕話を聞くことが出來ました。

詳細申上げたいのですが餘り長くなりますから概略の記述に止めます、惡からず。

×　×

アマゾン果して邦人に向くか

【四】

古關德彌

資本と

科學と組織をもつてしたなら南洋もアマゾンも人智に征服されるであらう。宏壯な邸宅式の家に入つて支配する歐米人の位置にまで日本植民を引き上げる時が來れば、日光の直射が强からうが、土臭燒けて照り返へさうが差し支へが無い。

煽風器

氷柱は電氣を使せば何でも無い。數字は知らないが、旅行中に見る限りの程度に生活を引き下げるならば、無援孤立でも暮らして行く事は出來るかも知れない。然しそれが吾々の要求する安住の地、月末年暮に借金取りの來ない住み良い環境であるとは斷言にも云へない。

人智の銀きを盡くせば風土病や距離の問題も解決するが氣候だけは變へ難い。家の構造や勞働時間、仕事の種類等の研究に依つて消極的に對抗する外無い。更に永住の地として考へる時に二代三代の變化土人化の問題が殘るであらう。

懶怠者

と頭からケナしてかゝるバラ人それなのだ。ブラジル人の勞働者を便役し南米第一の製材機を具へ、日給七ミルを支拂つて科學經營を始めた。館車經營の鹽本山フオードにカポック植永稼ぎは出來ない。實は勞働の殘業、衞生榮養も惡い原因が重なつての結果だ。こんな卑近な例も植民地經營には是非とも必要なのでゆつくり內幕話を聞くことが出來ました。

詳細申上げたいのですが餘り長くなりますから概略の記述に止めます、惡からず。

×　×

アマゾン開拓青年團

ン關拓青年團は昨年七月十九日モンアアレグレ（南拓農場、關原氏私有地あり將來の植民地）の關原氏が無いと云ふても男だ。炎天の下にアマゾン通りの蒸氣船に薪積みもする。護謨道も廻るので男が早死する。尤も風土病も氣候も變へ難いが、旅行中に見る限りの程度に生活を引き下げるならば、無援孤立でも暮らして行く事は出來るかも知れない。然しそれが吾々の要求する安住の地、月末年暮に借金取りの來ない住み良い環境であるとは斷言にも云へない。

人智の銀きを盡くせば風土病や距離の問題も解決するが氣候だけは變へ難い。家の構造や勞働時間、仕事の種類等の研究に依つて消極的に對抗する外無い。更に永住の地として考へる時に二代三代の變化土人化の問題が殘るであらう。

現

在の團の事業失敗となるや關原氏は護與せるに非ずとして之を他へ渡してゐますが、關原社長と五反田及び青年團の失敗この關係は中々深く、失敗せる青年團を日本へ歸さず引留め之をブラジル內へ散せしめたに就いては關原氏の心根がうかゞはれ、從つて複雜な事情が伏在してゐますが玆には省きます。

そ

れが入植後わづか一ケ月半で脫退者を出し、其後五反田團長排斥運動の起つたのは御存知の通りです。——五反田氏は此排斥運動を一二の青年の煽動に歸してゐますが之には氏自身の誤解が可成あります——

現在殘る全く四散し、リオ州より六人、サンパウロ州に三人、パラ州のマラジョ島に六人、同州モスケイロに二人、同カスタニヤールに二人、歸國二人、舊青年團手續民地居殘り事務をなすもの三人（內一人病死亡）モンテアレグレ附近に五人、その他一人

歸國中——サンと彼

五

反田團長は家族同伴すれば丸一等船客として

氏は商船の世界一周航路の一等パスを有つてたんですからね——歸航後は多少の資金と植民を連れてモンテアレグレ附近に來るらしい考へ、こん度團長から土地の提供された由、哀れあの成功計畫のタベモノになる植民です。

團員愛平賀氏は兩拓共株主の息女坊つちやん（林學士）で、舊青年團所有地百町歩の中に個人農場を開きましたが、病の爲めに歸國療養中とのこと。

（二三頁へ續く）

現

在の團の事業失敗となるや關原氏は護與せるに非ずとして之を他へ渡してゐますが、關原社長と五反田及び青年團の失敗この關係は中々深く、失敗せる青年團を日本へ歸さず引留め之をブラジル內へ散せしめたに就いては關原氏の心根がうかゞはれ、從つて複雜な事情が伏在してゐますが玆には省きます。

現

在植民地に殘家族ある爲め動けぬものと實直で踏留らんとするものが二十四、五家族殘つてゐます。米は自家用に植とれますが主作物たるグワラナー植一、二年の中には實りますが團地を直下げの爲植民地經營の望みは全然ない。尤も此等少數の家族が小規模に地方市場を相手に生計を行くといふのなら或は可能かも知れません。或は植民の實情と餘想外に惡化になるかも知れません。

澤柳氏は東京で上塚代議士を煽てゝマウエス殖民地の跡始末をさせやうとしたのですが、之を聞いた栗津氏始めバリンチンスの視察員連大いに憤慨し大反對の由を東京に通知し一度は承諾した上塚氏も仕方なく止めたといふ話です。

×　×

アマゾン

ゾマア

七月十九日モンアアレグレ（南拓農場、關原氏私有地あり將來の植民地）の關原氏が無いと云ふても男だ。炎天の下にアマゾン通りの蒸氣船に薪積みもする。護謨道も廻るので男が早死する。尤も風土病も氣候も變へ難いが、旅行中に見る限りの程度に生活を引き下げるならば、無援孤立でも暮らして行く事は出來るかも知れない。然しそれが吾々の要求する安住の地、月末年暮に借金取りの來ない住み良い環境であるとは斷言にも云へない。

人智の銀きを盡くせば風土病や距離の問題も解決するが氣候だけは變へ難い。家の構造や勞働時間、仕事の種類等の研究に依つて消極的に對抗する外無い。更に永住の地として考へる時に二代三代の變化土人化の問題が殘るであらう。

謹賀新年
正
岡本商店
バストス中央市街地

謹賀新年
ボートランチン紡績會社
棉花取次特約店
雜貨販賣
農產物仲買並ニ運搬
吉備共同商會
バストス移住地
代表　野味謹子
澁江秀一
岡野慎介
岡本邦一
岡澁江元三郎
事務員　澁江忠
岡野味疊
店員　岡本貳
澁江康一
岡野味鹿次郎

謹賀新年
內外食料品雜貨農產物及棉花仲買
中村正信
ランシャリヤ驛

謹賀新年
三田商店
ジョゼ・テオドロ驛

謹賀新年
正
矢田橋次郎
プレシデンテ・プルデンテ市

謹賀新年
正
硝子類及鋼條商
碓井吉次郎
プレシデンテ・プルデンテ市

謹賀新年
內外食料品雜貨、菓子製造
正
渡邊重
プ・プルデンテ市

謹賀新年
內外雜貨商
尾形商店
尾形實
尾形勇
生方松四郎
プレシデンテ・プルデンテ驛　郵函二四〇番

謹賀新年
內外食料品雜貨商
岡本萬二
プ・プルデンテ市

謹賀新年
內外食料品雜貨商
農產物仲買
三野商店
アルベレス・マツシヤード驛

謹賀新年
雜貨及農產物仲買
中野壽藏
ジョゼ・テオドロ驛

謹賀新年
雜貨及農產物仲買、カーザ東山代理人
今村新藏
ジョゼ・テオドロ驛

謹賀新年
カーザ・ヤナギ
柳宇太郎
ジョゼ・テオドロ驛

謹賀新年
雜穀仲買
杉義夫
ジョゼ・テオドロ驛

謹賀新年
內外食料品雜貨商、農產物仲買
石井租
ジョゼ・テオドロ驛

一九三三年に於ける 伯國政界餘駄錄

帆影

人心

……を收攬する爲に一憲法の罪で絶えず人の罪だつた。と氣がついた。そして一八九一年の憲法の精神の支持說が有力となつた。聯合國家制度は動かすべからざるものとなつた。遷都論が讓せられて之も九一年の憲法の規定の如く、中央奥地へ遷す事に決定した。ゴヤスでは都を遷してくれて困ると云つて此等新しく見へる主義や政策は三〇年革命以來所謂革命過激派に屬する者の頭を擡してゐるのは歐米諸國であり米國人であるからで、ブラジル人のやうな感情の強い者には向かない、ブラジルに眞革命や頻發を避くる上からしても議會政治主義を採用しなければならない、と主張する。舊い政治家等も大統領政治が人物主義にもある弊を認めて來てゐる。殊し佛關西の議會政治がうまく行はれるのは佛關西だからで、眞の意味の政黨の無いブラジルでブラジル人に依つてはまだ議會政治は行はれない帝政時代には議會政治であつたがうまく行かなかつたと反對した。それでも國務長官等に責任を持たせて、議會へ出席せしめ議員の質問に憲答辯明させるとまで進んで來た。そして行政權執行者としての大統領の權能も擴張に同意した。兩主義の折衷である。が證明政治でないのに、國務長官等を議會へ出席せしめて置ても大した意味はないやうだ。

◇

人々

……の血管の血の流れがおだやかになつて、一八九一年の憲法がよく出來てゐるが否されなくなつて行く。四十年間の共和黨閥の濁つた政治經

憲法

……起草小委員會では從前通り大統領政治主義と決つたらしい、舊政治家系統の勝を意味するものである。米國で大統領政治主義がよく行はれてゐるのは米國であり米國人であるからで、ブラジル人のやうな感情の強い者には向かない、ブラジルに眞革命や頻發を避くる上からしても議會政治主義を採用しなければならない、と主張する。舊い政治家等も大統領政治が人物主義にもある弊を認めて來てゐる。殊し佛關西の議會政治がうまく行はれるのは佛關西だからで、眞の意味の政黨の無いブラジルでブラジル人に依つてはまだ議會政治は行はれない帝政時代には議會政治であつたがうまく行かなかつたと反對した。それでも國務長官等に責任を持たせて、議會へ出席せしめ議員の質問に憲答辯明させるとまで進んで來た。そして行政權執行者としての大統領の權能も擴張に同意した。兩主義の折衷である。が證明政治でないのに、國務長官等を議會へ出席せしめて置ても大した意味はないやうだ。

◇

軍人

……代表のゴーエス　モンテイロ中將が國防統制の見地から全政權と引替に女子にも兵役義務を負はせやうとした。眞面目に考へた問題であつたから世間からは茶化されてしまつた。又諸州警察を權度やうとして州自治權尊重論者から强硬に反對された。かうして政府側代表の意見は中央集權主義の色彩が濃厚である。此等新しく見へる主義や政策は三〇年革命以來所謂革命過激派に屬する者の頭を擡してゐるのは歐米諸國であり米國人であるからで、ブラジル人のやうな感情の強い者には向かない、ブラジルに眞革命や頻發を避くる上からしても議會政治主義を採用しなければならない、と主張する。舊い政治家等も大統領政治が人物主義にもある弊を認めて來てゐる。殊し佛關西の議會政治がうまく行はれるのは佛關西だからで、眞の意味の政黨の無いブラジルでブラジル人に依つてはまだ議會政治は行はれない帝政時代には議會政治であつたがうまく行かなかつたと反對した。それでも國務長官等に責任を持たせて、議會へ出席せしめ議員の質問に憲答辯明させるとまで進んで來た。そして行政權執行者としての大統領の權能も擴張に同意した。兩主義の折衷である。が證明政治でないのに、國務長官等を議會へ出席せしめて置ても大した意味はないやうだ。

◇

アル

……ベルト・トーレス　革當時の政府が補助を與へて外國から移民を招致するのに極力反對した。ブラジルの國土は思よりも廣く豊沃なものでない。地力は

階級

……代表說が破れたのも政府側の敗であつて、少くも小委員會では、舊共和黨のバイア出上院議員の急進社會主義者としての資本家代表四割、勞働者代表四割、自由職業者代表二割案も成立しなかつた。その代り上院廢止一院制採用で、家等が讓歩した。九一年の憲法では上院には各州平等に代表者を送つてゐた（三名づゝ）ので上院議員は州の代表であり、人口に依らず選擧人の數に應じて定められた數を選出してゐた下院議員は市民の代表であるとされてゐた。故に諸州代表機關たる上院を廢して州の自治權を制限するもの、との議論が唱へられてゐた。又北歐殊にゲルマン人種優越論反對者で、人種に依り優劣の差があるのでなく、環境が人の優劣の差をつくらせるのであるとの信念を有つてゐた。日本人の優秀なる事を認めてゐてもアジア移民の植民を排した論者であつた（ブラジルの國家問題一九一四年版、國家組織一九一四年版、ブラジルに於ける生活の根源一九一五年版等）一方にはトリスタン・ダ・アクイデと云ふペンネームの方が有名なアルセウ・アモローゾ・リマがカトリック代表として、氏一流の社會學說に基いてカトリック精神に結んだ憲法制定に力を注いでゐる。之も革命後の政界の新しい一の動きである。

◇

そこに

……憲法制定會議代議員選擧施行されるであらうが、それまでに手數のかゝる選擧人の登錄がどの程度まで進むかゞ問題である。一般人は殆ど關心をいやうな冷な態度で見送つてゐる。熱が無いからと云つて無理にそれは獨裁政治を讃歌するものとは云ひ得ないであらうが……。（十三・一・三）

◇

日本人半を占む 上半期入聖移民

聖州勞働局調査によれば帝政時代よりサンパウロ州が移民誘入の爲に支出した經費は左の如くである

一八八一年	日本	一八九九年	一、五七一、三四四
一八九二年	日本	一九〇〇年	一、三八七、九〇〇
一八九三年	日本	一九〇一年	四、五〇〇、九〇〇
一八九四年	日本	一九〇二年	二、〇四三、三七一
一八九五年	日本	一九〇三年	九三二、八五七
一八九六年	日本	一九〇四年	一、四三八、四〇一
一八九七年	日本	一九〇五年	三、八〇六、三六五
一八九八年	日本	一九〇六年	三、五〇三、一五四
一八九九年	日本	一九〇七年	五、九四九、〇九六
一九〇〇年	日本	一九〇八年	六、五七一、九四四
一九〇一年	日本	一九〇九年	三、二五六、六三四
一九〇二年	日本	一九一〇年	一、四三八、七三三
一九〇三年	日本	一九一一年	三、七〇八、四〇一
一九〇四年	日本	一九一二年	三、七〇八、三六五
一九〇五年	日本	一九一三年	二、五六一、一五〇
一九〇六年	日本	一九一四年	三、四九一、八三三
一九〇七年	日本	一九一五年	七、九七一、七三一
一九〇八年	日本	一九一六年	五、七七一、四七〇
一九〇九年	日本	一九一七年	九、九八八、〇五四
一九一〇年	日本	一九一八年	一、九五二、八五七
一九一一年	日本	一九一九年	二、〇九九、七八一
一九一二年	日本	一九二〇年	二、〇九九、七八一
一九一三年	日本	一九二一年	二、〇〇〇、九五〇
一九一四年	日本	一九二二年	二、〇九九、四二三
一九一五年	日本	一九二三年	三、〇九六、一〇九
一九一六年	日本	一九二四年	三、五二三、一五四
一九一七年	日本	一九二五年	五、九四九、〇九六
一九一八年	日本	一九二六年	六、五七一、九四四
一九一九年	日本	一九二七年	三、二五六、六三四
一九二〇年	日本	一九二八年	一、四三八、七三三
一九二一年	日本	一九二九年	三、七〇八、四〇一
一九二二年	日本	一九三〇年	三、七〇八、三六五
一九二三年	日本	一九三一年	二、五六一、一五〇
一九二四年	日本	一九三二年	三、四九一、八三三
一九二五年	日本	一九三三年	七、九七一、七三一
一九二六年	日本	一九三四年	五、七七一、四七〇
一九二七年	日本	一九三五年	九、九八八、〇五四
一九二八年	日本	一九三六年	一、九五二、八五七
一九二九年	日本	一九三七年	二、〇九九、七八一
一九三〇年	日本	一九三八年	二、〇九九、七八一
一九三一年	日本	一九三九年	二、〇〇〇、九五〇
一九三二年	日本	一九四〇年	二、〇九九、四二三
一九三三年	日本	一九四一年	三、〇九六、一〇九
一九三四年	日本	一九四二年	三、五二三、一五四
一九三五年	日本	一九四三年	五、九四九、〇九六
一九三六年	日本	一九四四年	六、五七一、九四四
一九三七年	日本	一九四五年	三、二五六、六三四
一九三八年	日本	一九四六年	一、四三八、七三三
一九三九年	日本	一九四七年	三、七〇八、四〇一
一九四〇年	日本	一九四八年	三、七〇八、三六五
一九四一年	日本	一九四九年	二、五六一、一五〇
一九四二年	日本	一九五〇年	三、四九一、八三三
一九四三年	日本	一九五一年	七、九七一、七三一
一九四四年	日本	一九五二年	五、七七一、四七〇
一九四五年	日本	一九五三年	九、九八八、〇五四
一九四六年	日本	一九五四年	一、九五二、八五七
一九四七年	日本	一九五五年	二、〇九九、七八一
一九四八年	日本	一九五六年	二、〇九九、七八一
一九四九年	日本	一九五七年	二、〇〇〇、九五〇
一九五〇年	日本	一九五八年	二、〇九九、四二三
一九五一年	日本	一九五九年	三、〇九六、一〇九
一九五二年	日本	一九六〇年	三、五二三、一五四
一九五三年	日本	一九六一年	五、九四九、〇九六
一九五四年	日本	一九六二年	六、五七一、九四四
一九五五年	日本	一九六三年	三、二五六、六三四
一九五六年	日本	一九六四年	一、四三八、七三三
一九五七年	日本	一九六五年	三、七〇八、四〇一
一九五八年	日本	一九六六年	三、七〇八、三六五
一九五九年	日本	一九六七年	二、五六一、一五〇
一九六〇年	日本	一九六八年	三、四九一、八三三
一九六一年	日本	一九六九年	七、九七一、七三一
一九六二年	日本	一九七〇年	五、七七一、四七〇
一九六三年	日本	一九七一年	九、九八八、〇五四
一九六四年	日本	一九七二年	一、九五二、八五七
一九六五年	日本	一九七三年	二、〇九九、七八一
一九六六年	日本	一九七四年	二、〇九九、七八一
一九六七年	日本	一九七五年	二、〇〇〇、九五〇
一九六八年	日本	一九七六年	二、〇九九、四二三
一九六九年	日本	一九七七年	三、〇九六、一〇九
一九七〇年	日本	一九七八年	三、五二三、一五四
一九七一年	日本	一九七九年	五、九四九、〇九六
一九七二年	日本	一九八〇年	六、五七一、九四四
一九七三年	日本	一九八一年	三、二五六、六三四
一九七四年	日本	一九八二年	一、四三八、七三三
一九七五年	日本	一九八三年	三、七〇八、四〇一
一九七六年	日本	一九八四年	三、七〇八、三六五
一九七七年	日本	一九八五年	二、五六一、一五〇
一九七八年	日本	一九八六年	三、四九一、八三三
一九七九年	日本	一九八七年	七、九七一、七三一
一九八〇年	日本	一九八八年	五、七七一、四七〇
一九八一年	日本	一九八九年	九、九八八、〇五四
一九八二年	日本	一九九〇年	一、九五二、八五七
一九八三年	日本	一九九一年	二、〇九九、七八一
一九八四年	日本	一九九二年	二、〇九九、七八一
一九八五年	日本	一九九三年	二、〇〇〇、九五〇
一九八六年	日本	一九九四年	二、〇九九、四二三
一九八七年	日本	一九九五年	三、〇九六、一〇九
一九八八年	日本	一九九六年	三、五二三、一五四
一九八九年	日本	一九九七年	五、九四九、〇九六
一九九〇年	日本	一九九八年	六、五七一、九四四
一九九一年	日本	一九九九年	三、二五六、六三四
一九九二年	日本	二〇〇〇年	一、四三八、七三三
一九九三年	日本	二〇〇一年	三、七〇八、四〇一
一九九四年	日本	二〇〇二年	三、七〇八、三六五
一九九五年	日本	二〇〇三年	二、五六一、一五〇
一九九六年	日本	二〇〇四年	三、四九一、八三三
一九九七年	日本	二〇〇五年	七、九七一、七三一
一九九八年	日本	二〇〇六年	五、七七一、四七〇
一九九九年	日本	二〇〇七年	九、九八八、〇五四
二〇〇〇年	日本	二〇〇八年	一、九五二、八五七
二〇〇一年	日本	二〇〇九年	二、〇九九、七八一
二〇〇二年	日本	二〇一〇年	二、〇九九、七八一
二〇〇三年	日本	二〇一一年	二、〇〇〇、九五〇
二〇〇四年	日本	二〇一二年	二、〇九九、四二三
二〇〇五年	日本	二〇一三年	三、〇九六、一〇九
二〇〇六年	日本	二〇一四年	三、五二三、一五四
二〇〇七年	日本	二〇一五年	五、九四九、〇九六
二〇〇八年	日本	二〇一六年	六、五七一、九四四
二〇〇九年	日本	二〇一七年	三、二五六、六三四
二〇一〇年	日本	二〇一八年	一、四三八、七三三
二〇一一年	日本	二〇一九年	三、七〇八、四〇一
二〇一二年	日本	二〇二〇年	三、七〇八、三六五
二〇一三年	日本	二〇二一年	二、五六一、一五〇
二〇一四年	日本	二〇二二年	三、四九一、八三三
二〇一五年	日本	二〇二三年	七、九七一、七三一
二〇一六年	日本	二〇二四年	五、七七一、四七〇
二〇一七年	日本	二〇二五年	九、九八八、〇五四
二〇一八年	日本	二〇二六年	一、九五二、八五七
二〇一九年	日本	二〇二七年	二、〇九九、七八一
二〇二〇年	日本	二〇二八年	二、〇九九、七八一
二〇二一年	日本	二〇二九年	二、〇〇〇、九五〇
二〇二二年	日本	二〇三〇年	二、〇九九、四二三
二〇二三年	日本	二〇三一年	三、〇九六、一〇九
二〇二四年	日本	二〇三二年	三、五二三、一五四
二〇二五年	日本	二〇三三年	五、九四九、〇九六
二〇二六年	日本	二〇三四年	六、五七一、九四四
二〇二七年	日本	二〇三五年	三、二五六、六三四
二〇二八年	日本	二〇三六年	一、四三八、七三三
二〇二九年	日本	二〇三七年	三、七〇八、四〇一
二〇三〇年	日本	二〇三八年	三、七〇八、三六五
二〇三一年	日本	二〇三九年	二、五六一、一五〇
二〇三二年	日本	二〇四〇年	三、四九一、八三三
二〇三三年	日本	二〇四一年	七、九七一、七三一
二〇三四年	日本	二〇四二年	五、七七一、四七〇
二〇三五年	日本	二〇四三年	九、九八八、〇五四
二〇三六年	日本	二〇四四年	一、九五二、八五七
二〇三七年	日本	二〇四五年	二、〇九九、七八一
二〇三八年	日本	二〇四六年	二、〇九九、七八一
二〇三九年	日本	二〇四七年	二、〇〇〇、九五〇
二〇四〇年	日本	二〇四八年	二、〇九九、四二三
二〇四一年	日本	二〇四九年	三、〇九六、一〇九
二〇四二年	日本	二〇五〇年	三、五二三、一五四
二〇四三年	日本	二〇五一年	五、九四九、〇九六
二〇四四年	日本	二〇五二年	六、五七一、九四四
二〇四五年	日本	二〇五三年	三、二五六、六三四
二〇四六年	日本	二〇五四年	一、四三八、七三三
二〇四七年	日本	二〇五五年	三、七〇八、四〇一
二〇四八年	日本	二〇五六年	三、七〇八、三六五
二〇四九年	日本	二〇五七年	二、五六一、一五〇
二〇五〇年	日本	二〇五八年	三、四九一、八三三
二〇五一年	日本	二〇五九年	七、九七一、七三一
二〇五二年	日本	二〇六〇年	五、七七一、四七〇
二〇五三年	日本	二〇六一年	九、九八八、〇五四
二〇五四年	日本	二〇六二年	一、九五二、八五七
二〇五五年	日本	二〇六三年	二、〇九九、七八一
二〇五六年	日本	二〇六四年	二、〇九九、七八一
二〇五七年	日本	二〇六五年	二、〇〇〇、九五〇
二〇五八年	日本	二〇六六年	二、〇九九、四二三
二〇五九年	日本	二〇六七年	三、〇九六、一〇九
二〇六〇年	日本	二〇六八年	三、五二三、一五四
二〇六一年	日本	二〇六九年	五、九四九、〇九六
二〇六二年	日本	二〇七〇年	六、五七一、九四四
二〇六三年	日本	二〇七一年	三、二五六、六三四
二〇六四年	日本	二〇七二年	一、四三八、七三三
二〇六五年	日本	二〇七三年	三、七〇八、四〇一
二〇六六年	日本	二〇七四年	三、七〇八、三六五
二〇六七年	日本	二〇七五年	二、五六一、一五〇
二〇六八年	日本	二〇七六年	三、四九一、八三三
二〇六九年	日本	二〇七七年	七、九七一、七三一
二〇七〇年	日本	二〇七八年	五、七七一、四七〇
二〇七一年	日本	二〇七九年	九、九八八、〇五四
二〇七二年	日本	二〇八〇年	一、九五二、八五七
二〇七三年	日本	二〇八一年	二、〇九九、七八一
二〇七四年	日本	二〇八二年	二、〇九九、七八一
二〇七五年	日本	二〇八三年	二、〇〇〇、九五〇
二〇七六年	日本	二〇八四年	二、〇九九、四二三
二〇七七年	日本	二〇八五年	三、〇九六、一〇九
二〇七八年	日本	二〇八六年	三、五二三、一五四
二〇七九年	日本	二〇八七年	五、九四九、〇九六
二〇八〇年	日本	二〇八八年	六、五七一、九四四
二〇八一年	日本	二〇八九年	三、二五六、六三四
二〇八二年	日本	二〇九〇年	一、四三八、七三三
二〇八三年	日本	二〇九一年	三、七〇八、四〇一
二〇八四年	日本	二〇九二年	三、七〇八、三六五
二〇八五年	日本	二〇九三年	二、五六一、一五〇
二〇八六年	日本	二〇九四年	三、四九一、八三三
二〇八七年	日本	二〇九五年	七、九七一、七三一
二〇八八年	日本	二〇九六年	五、七七一、四七〇
二〇八九年	日本	二〇九七年	九、九八八、〇五四
二〇九〇年	日本	二〇九八年	一、九五二、八五七
二〇九一年	日本	二〇九九年	二、〇九九、七八一
二〇九二年	日本	二一〇〇年	二、〇九九、七八一
二〇九三年	日本	二一〇一年	二、〇〇〇、九五〇
二〇九四年	日本	二一〇二年	二、〇九九、四二三
二〇九五年	日本	二一〇三年	三、〇九六、一〇九
二〇九六年	日本	二一〇四年	三、五二三、一五四
二〇九七年	日本	二一〇五年	五、九四九、〇九六
二〇九八年	日本	二一〇六年	六、五七一、九四四
二〇九九年	日本	二一〇七年	三、二五六、六三四
三〇〇〇年	日本	二一〇八年	一、四三八、七三三
三〇〇一年	日本	二一〇九年	三、七〇八、四〇一
三〇〇二年	日本	二一一〇年	三、七〇八、三六五
三〇〇三年	日本	二一一一年	二、五六一、一五〇
三〇〇四年	日本	二一一二年	三、四九一、八三三
三〇〇五年	日本	二一一三年	七、九七一、七三一
三〇〇六年	日本	二一一四年	五、七七一、四七〇
三〇〇七年	日本	二一一五年	九、九八八、〇五四
三〇〇八年	日本	二一一六年	一、九五二、八五七
三〇〇九年	日本	二一一七年	二、〇九九、七八一
三〇一〇年	日本	二一一八年	二、〇九九、七八一
三〇一一年	日本	二一一九年	二、〇〇〇、九五〇
三〇一二年	日本	二一二〇年	二、〇九九、四二三
三〇一三年	日本	二一二一年	三、〇九六、一〇九
三〇一四年	日本	二一二二年	三、五二三、一五四
三〇一五年	日本	二一二三年	五、九四九、〇九六
三〇一六年	日本	二一二四年	六、五七一、九四四
三〇一七年	日本	二一二五年	三、二五六、六三四
三〇一八年	日本	二一二六年	一、四三八、七三三
三〇一九年	日本	二一二七年	三、七〇八、四〇一
三〇二〇年	日本	二一二八年	三、七〇八、三六五
三〇二一年	日本	二一二九年	二、五六一、一五〇
三〇二二年	日本	二一三〇年	三、四九一、八三三
三〇二三年	日本	二一三一年	七、九七一、七三一
三〇二四年	日本	二一三二年	五、七七一、四七〇
三〇二五年	日本	二一三三年	九、九八八、〇五四
三〇二六年	日本	二一三四年	一、九五二、八五七
三〇二七年	日本	二一三五年	二、〇九九、七八一
三〇二八年	日本	二一三六年	二、〇九九、七八一
三〇二九年	日本	二一三七年	二、〇〇〇、九五〇
三〇三〇年	日本	二一三八年	二、〇九九、四二三
三〇三一年	日本	二一三九年	三、〇九六、一〇九
三〇三二年	日本	二一四〇年	三、五二三、一五四
三〇三三年	日本	二一四一年	五、九四九、〇九六
三〇三四年	日本	二一四二年	六、五七一、九四四
三〇三五年	日本	二一四三年	三、二五六、六三四
三〇三六年	日本	二一四四年	一、四三八、七三三
三〇三七年	日本	二一四五年	三、七〇八、四〇一
三〇三八年	日本	二一四六年	三、七〇八、三六五
三〇三九年	日本	二一四七年	二、五六一、一五〇
三〇四〇年	日本	二一四八年	三、四九一、八三三
三〇四一年	日本	二一四九年	七、九七一、七三一
三〇四二年	日本	二一五〇年	五、七七一、四七〇
三〇四三年	日本	二一五一年	九、九八八、〇五四
三〇四四年	日本	二一五二年	一、九五二、八五七
三〇四五年	日本	二一五三年	二、〇九九、七八一
三〇四六年	日本	二一五四年	二、〇九九、七八一
三〇四七年	日本	二一五五年	二、〇〇〇、九五〇
三〇四八年	日本	二一五六年	二、〇九九、四二三
三〇四九年	日本	二一五七年	三、〇九六、一〇九
三〇五〇年	日本	二一五八年	三、五二三、一五四
三〇五一年	日本	二一五九年	五、九四九、〇九六
三〇五二年	日本	二一六〇年	六、五七一、九四四
三〇五三年	日本	二一六一年	三、二五六、六三四
三〇五四年	日本	二一六二年	一、四三八、七三三
三〇五五年	日本	二一六三年	三、七〇八、四〇一
三〇五六年	日本	二一六四年	三、七〇八、三六五
三〇五七年	日本	二一六五年	二、五六一、一五〇
三〇五八年	日本	二一六六年	三、四九一、八三三
三〇五九年	日本	二一六七年	七、九七一、七三一
三〇六〇年	日本	二一六八年	五、七七一、四七〇
三〇六一年	日本	二一六九年	九、九八八、〇五四
三〇六二年	日本	二一七〇年	一、九五二、八五七
三〇六三年	日本	二一七一年	二、〇九九、七八一
三〇六四年	日本	二一七二年	二、〇九九、七八一
三〇六五年	日本	二一七三年	二、〇〇〇、九五〇
三〇六六年	日本	二一七四年	二、〇九九、四二三
三〇六七年	日本	二一七五年	三、〇九六、一〇九
三〇六八年	日本	二一七六年	三、五二三、一五四
三〇六九年	日本	二一七七年	五、九四九、〇九六
三〇七〇年	日本	二一七八年	六、五七一、九四四
三〇七一年	日本	二一七九年	三、二五六、六三四
三〇七二年	日本	二一八〇年	一、四三八、七三三
三〇七三年	日本	二一八一年	三、七〇八、四〇一
三〇七四年	日本	二一八二年	三、七〇八、三六五
三〇七五年	日本	二一八三年	二、五六一、一五〇
三〇七六年	日本	二一八四年	三、四九一、八三三
三〇七七年	日本	二一八五年	七、九七一、七三一
三〇七八年	日本	二一八六年	五、七七一、四七〇
三〇七九年	日本	二一八七年	九、九八八、〇五四
三〇八〇年	日本	二一八八年	一、九五二、八五七
三〇八一年	日本	二一八九年	二、〇九九、七八一
三〇八二年	日本	二一九〇年	二、〇九九、七八一
三〇八三年	日本	二一九一年	二、〇〇〇、九五〇
三〇八四年	日本	二一九二年	二、〇九九、四二三
三〇八五年	日本	二一九三年	三、〇九六、一〇九
三〇八六年	日本	二一九四年	三、五二三、一五四
三〇八七年	日本	二一九五年	五、九四九、〇九六
三〇八八年	日本	二一九六年	六、五七一、九四四
三〇八九年	日本	二一九七年	三、二五六、六三四
三〇九〇年	日本	二一九八年	一、四三八、七三三
三〇九一年	日本	二一九九年	三、七〇八、四〇一
三〇九二年	日本	二二〇〇年	三、七〇八、三六五
三〇九三年	日本	二二〇一年	二、五六一、一五〇
三〇九四年	日本	二二〇二年	三、四九一、八三三
三〇九五年	日本	二二〇三年	七、九七一、七三一
三〇九六年	日本	二二〇四年	五、七七一、四七〇
三〇九七年	日本	二二〇五年	九、九八八、〇五四
三〇九八年	日本	二二〇六年	一、九五二、八五七
三〇九九年	日本	二二〇七年	二、〇九九、七八一
四〇〇〇年	日本	二二〇八年	二、〇九九、七八一
四〇〇一年	日本	二二〇九年	二、〇〇〇、九五〇
四〇〇二年	日本	二二一〇年	二、〇九九、四二三
四〇〇三年	日本	二二一一年	三、〇九六、一〇九
四〇〇四年	日本	二二一二年	三、五二三、一五四
四〇〇五年	日本	二二一三年	五、九四九、〇九六
四〇〇六年	日本	二二一四年	六、五七一、九四四
四〇〇七年	日本	二二一五年	三、二五六、六三四
四〇〇八年	日本	二二一六年	一、四三八、七三三
四〇〇九年	日本	二二一七年	三、七〇八、四〇一
四〇一〇年	日本	二二一八年	三、七〇八、三六五
四〇一一年	日本	二二一九年	二、五六一、一五〇
四〇一二年	日本	二二二〇年	三、四九一、八三三
四〇一三年	日本	二二二一年	七、九七一、七三一
四〇一四年	日本	二二二二年	五、七七一、四七〇
四〇一五年	日本	二二二三年	九、九八八、〇五四
四〇一六年	日本	二二二四年	一、九五二、八五七
四〇一七年	日本	二二二五年	二、〇九九、七八一
四〇一八年	日本	二二二六年	二、〇九九、七八一
四〇一九年	日本	二二二七年	二、〇〇〇、九五〇
四〇二〇年	日本	二二二八年	二、〇九九、四二三
四〇二一年	日本	二二二九年	三、〇九六、一〇九
四〇二二年	日本	二二三〇年	三、五二三、一五四
四〇二三年	日本	二二三一年	五、九四九、〇九六
四〇二四年	日本	二二三二年	六、五七一、九四四
四〇二五年	日本	二二三三年	三、二五六、六三四
四〇二六年	日本	二二三四年	一、四三八、七三三
四〇二七年	日本	二二三五年	三、七〇八、四〇一
四〇二八年	日本	二二三六年	三、七〇八、三六五
四〇二九年	日本	二二三七年	二、五六一、一五〇
四〇三〇年	日本	二二三八年	三、四九一、八三三
四〇三一年	日本	二二三九年	七、九七一、七三一
四〇三二年	日本	二二四〇年	五、七七一、四七〇
四〇三三年	日本	二二四一年	九、九八八、〇五四
四〇三四年	日本	二二四二年	一、九五二、八五七
四〇三五年	日本	二二四三年	二、〇九九、七八一
四〇三六年	日本	二二四四年	二、〇九九、七八一
四〇三七年	日本	二二四五年	二、〇〇〇、九五〇
四〇三八年	日本	二二四六年	二、〇九九、四二三
四〇三九年	日本	二二四七年	三、〇九六、一〇九
四〇四〇年	日本	二二四八年	三、五二三、一五四
四〇四一年	日本	二二四九年	五、九四九、〇九六
四〇四二年	日本	二二五〇年	六、五七一、九四四
四〇四三年	日本	二二五一年	三、二五六、六三四
四〇四四年	日本	二二五二年	一、四三八、七三三
四〇四五年	日本	二二五三年	三、七〇八、四〇一
四〇四六年	日本	二二五四年	三、七〇八、三六五
四〇四七年	日本	二二五五年	二、五六一、一五〇
四〇四八年	日本	二二五六年	三、四九一、八三三
四〇四九年	日本	二二五七年	七、九七一、七三一
四〇五〇年	日本	二二五八年	五、七七一、四七〇
四〇五一年	日本	二二五九年	九、九八八、〇五四
四〇五二年	日本	二二六〇年	一、九五二、八五七
四〇五三年	日本	二二六一年	二、〇九九、七八一
四〇五四年

ノロエステ同胞の將來

山根寛一

——一——

バウロ州西ノロエステ鐵道沿線と見做さるる一四北へ約三百基米、東南に約六十基米、其實さ略ぼ日領樺太の半を占むる地域内、邦人の住居する密度は一平方基米約三人で、ブラジルの平均密度三、六に近く、サンバウロ州一人平均所有地二アルケレスに對しノロエステ邦人の所有地も移住組合のものを合すると一人當り二アルケールと云ふ之れを財產額にして見ると邦人所有珈琲樹三千万本とし、目下一本平均二ミルレースの價値あるものとせば一人當りの財產コント余となるか、或る學者の統計に仍ると、サンバウロ州の農業財產總二百五十万コントであると言ふから聖州人一人の所有高平均五百ミルレースとなるのに比較すると、ノロエステの同胞は、經濟的に優ブラジル人以上に發展して居る事が明かである。

之れはノロエステに於ける同胞が過去廿年の奮闘によつて到達した ニヴエルであるが、近年我が同胞が出稼ぎせず諸外國に於ては勿論、直轄植民地に於てすら見る事の出來ない著しい現象であると言はねばならぬ。

——二——

之れ丈けの見かも女（だが）

圖柄いであつて後へ廻つて臺所をのぞいて見ねばならぬ、珈琲と一蓮托生的境遇にある同胞は一九二九年に其繁榮の絶頂に達したが、全半の超生產過剩に加ふるに政府の調節當宜敷きを得ざりしや、彼等就中夢破れ、或は醒めて一刷新年と共に順落の一途を辿るのみで、多くの人はノロエステ同胞の基礎は根抵から覆へさるものと思つた、先づよくいつて二割か三割の歩留り位に觀察されて居つたが、事實は之に反し中々粘り强く、或は此のまゝで押し通せるのではあるまいかとの說もあるので、尤も本年は珈琲の前途に見切りを付けて多角農へ切り替へんと主張する人もあるが、然し珈琲の廻却は結局重稅となつて跳ね返りした、其又重稅は珈琲の輸出減を來した、植付制限令は他種他用での植付奬勵となつた產業保護の爲め關稅は他國での珈琲輸入稅引上で酬ゐられた、ワシントン政府以來六片を目的として居る處替政策はいたく珈琲輸入稅引上で酬ゐられた、今や唯一の血路を珈琲の輸出稅輕減に求めて居るけれ共、全然珈琲經濟に影響無く之れに代る可き他の新財源に見出す事は困難である、そして年々生產過剩の波は愈々高く押し寄せて來る事は明白であるので、目下珈琲景氣好轉の材料は皆無と云ふて差支ないから、現在の珈琲園は、前門の虎、後門の狼で經營難が迫つて來ると云ふ樣な悲觀から珈琲栽培者は全く憐息を覺えて來た、その爲め近頃轉地轉賣續出の狀況である、之れが爲め自然として起つた、之れが近き將來に於て同胞の現狀に相當大なる變化を來すものと見られる、然し之を以てノロエステ同胞の勢力の失墜と見るのは誤りで、實は此れが此際採る可き唯一の更生の道である。

——三——

然（さ）れば此の更生途上第一の障害となるのは、現在吾等の有する債務であるが此の債務は既に本紙上で論じられてもつた通り、第二世何を繼ぐかと云ふ位ひヒドイもので、此の負つて居る障害が將來如何に展開して行くかと云ふ事は即ち同胞の將來を語る事になる。現在私も此の珈琲債務問題に關係して居るのが殆ど多いが、あらゆる場合に於て解合ひの出來ない樣なもの は未だ曾つてない抵當權所有者が其抵當權を行使せんとする意志ある者は皆無と言ふ差支なく、珈琲投資は其危險率殆ど大なるものと評價され ある位ひである、此の方面から我が同胞の現狀に動搖を來すと思惟するは杞憂に過ぎないと思ふ。

——四——

珈琲恐慌來（然）し此の方、期待されて居る政府の珈琲政策は悉くデレンマで陷つて仕舞つた、過剩時代の思想で土地を神聖視し、之を以て墳墓の地、子孫永住の處とし日本からの觀察者などよく吾等の植民根據を見て神武の創業だとか、國家の基礎だとか、頭のエキセントリック振りを見せる者があるが、此國は先輩ブラジル人が既に吾人に教へて居る樣に、農業は轉々移動する事に仍つて繁榮を示して居る動的農業とでも稱されるであらう、土地と資本が對立して居らない、土地は一つの商品でもつて資本を蓄積する一つの便に過ぎない、ブラジルの現在の制度と經營組織では、子孫の爲めに美田を殘すと云ふ考へは、即ち子孫をして餓死に陷らしむる事である、最早や與へられた紙數に總したから結論丈けを述べておく事にする。

現在ノロエステ線に於ける同胞の分布狀態及び經濟的基礎を固定して居らない、將來大いに動搖を來すであらう、縮し此の動搖は更に進歩した、そして、一層確實なる植民的建設をなすであらう（了）

賀正
高田市次郎
アルヴアレス・マツシヤード

賀正
高田市太郎
アルヴアレス・マツシヤード

謹賀新年
アルバレス・マツシヤード
日本人會

謹賀新年
吳服、反物、雜貨、學校用品一切
內外金物類、スタングード石油並
ガソリン、農產物並棉花仲買
齊藤商店
齊藤市太夫
アルバレス・マツシヤード
郵函一四番　電話八番

謹賀新年
カーザ東山
ソロカバナ線總代理人
木村孝太郎
アルヴアレス
マツシヤード驛
郵函一番

謹賀新年
珈琲棉花並農產物仲買
橫尾商店
アルバレス・マツシヤード驛
電話一三番郵函七番

MACHINA ORIENTE DE
YNOUE & COMPANHIA
Beneficio de Café e Arroz
Telephone 23 - Caixa Postal, 43 - Estação Alvares Machado

謹賀新年
井上商會
井上樹義
尾形義雄
アルバレス・マツシヤード驛
電話二三番　郵函四三番

賀正
島田初次郎
アルバレス・
マツシヤード驛

謹賀新年
アルバレス・マツシヤード
產業株式會社
ソロカバナ線アルバレス・マツシヤード驛
郵函七番——電話一三番

賀正
板東喜內
アルバレス・マツシヤード

賀正
日本旅館
平岡和市
アルバレス・マツシヤード

シヤム公使二世

三浦生

今度來た林大使は以前シヤム公使であつたそうなが、シヤム公使なら私の方が先口だ。

話は二十餘年の昔に返る、たしか千九百十二年だと思ふ、高等商船學校の練習船大成丸がリオに來た、その頃私は某英國人の下で難破船の引揚に從事し多數人足をつれてチジュカ沖に出張し、毎日ランチで夕方リオに歸つて來る、なつかしの日本船が來てるに訪ねも出來ず、唯かじれッたい氣持で居た、すると或夕方のこと、いつもの通りランチをカエスアローに着けて飛び降ると、大成丸の生徒どもは不安そうに私の後について來るがら仲間同志で話してる

「ナア君、との男は何所かお日本人に似てる所があるなあ」

其時の私の顏と云つたら潮風と日に燒けて眼ばかりギョロとした赤びかり、日本人とは大分緣の遠い面付であつた、人を馬鹿にしてやがも、といつら俺をブラジル人と間違へてやがると、おかしさをこらへ立つてカフエーに這入り、皆も座つたので

「心配することは無いよ、俺は生へぬきの日本人だよ、どうだ何を呑むかね」

とやつたところ皆ビックリして

「いやどうもすみません、此國には日本人によく似た外國人が居るものですから、ツイその……」

で大笑ひ、ビールでも呑まして渡止場に見送つてやつて別れた

×

次の日大成丸に往つてみると私のことをシヤム公使と呼んでゐるで誰も知いねえ、聞いてみるとサンデエゴに碇泊した時に、某と云ふ日本人が居て、將來シヤムの公使になるんだと云つて勉強してた、それがシヤム公使一世その次にケープタウンでまた何とか云ふ日本人が居て、生徒間ではこれをシヤム公使二世と名付け、私のことをシヤム公使三世としてしまつた。

×

船のたつ前の日だ、大成丸で船アトホームをやつた、當時代理公使の藤出敏郎氏、書記生大谷彌七君を始め少數客がら在留民も往つた、すると甲板の向の方で

「オーイ、シヤム公使は來てるかね」

「來てるよ、來てるよ」

とどなつてる、樣子を知らない人が私をつかまえ

「シヤムの公使が來てるんですかね」

と聞く

「エ、來てますよ」

と答へたもの、本人が云ふのだからされ程たしなとはないがやや厄介な時に來やがつたと思つたが、仕方がない

天山丸の船長室に這入ると立派な壯漢が左も愉かしそうに話しかけて來て前年の禮を云ひ、

「此頃はどうなのですか」

と聞くではないか

「イヤ今度は自動車に乘つけて走る譯にはいかんよ、今は全く落ぶれてビン無しだ、漁師の所にゴロ〳〵してる」

×

それから何年か經つて其時の生徒であつた某が三井物産の天山丸といふのに船長としてサントスにやつて來た、船が着くや否や土地の日本人を捕へ

「以前リオに三浦と云ふ人が居たのだが君知りませんか」

「エ、その人なら今サントスに居ますよ」

「それなら丁度いゝ、是非お目にかゝりたいから、どうか船に來るやうに云つて下さい」

と人に名刺をことづけて來た、其時のシヤム公使三世は尾羽打枯らし浪人で漁師の群に投じ網曳きをやつてる始末、半裸色の洋服におケツに穴があいて襟はサヾラになつて居る、とりの日船へ行くとチーフメートや機關長から

「昨日は大變御厄介になりました」

と馬鹿丁寧に禮を云はれた時には流石のシヤム公使も若干くすぐつたい氣持がした

「それじやこうしませう、私が金を出しますから、どうかチーフメーツと機關長を自動車で案内してやつて下さい」

そこで船長五磅出した、私はなに喰はぬ顏してチーフと機關長とをさし招き自動車にのせて海岸をドライブして歸へした、次の日船へ行くとチーフメートや機關長から

「吹くのは御勝手だが今度はどうにもならん」

シネマ發達史

奔馬の四ッ脚からトーキーになるまで

シネマ見ませうか、お茶呑みませうか……時代の尖端を走ると自惚れてゐるモガ、モボ連の日常生活と切つて離されぬシネマ、それだけまた發、彼女等の心を把握してゐる映畫も一八七一年エドワード・マイブリッヂといふ閑人が、馬が奔走するとき、その四つ脚のいづれかが地に着いてゐるか、或はその四つ脚が共に地を離れる瞬間があるか、を證さんがため種々苦心して遂に活動寫眞機を發明したといふ一挿話がある、がしかしこの映畫の誕生については世界の學者が專門的に研究してゐるが、夫々に說を異にして容易に一致しないが大体の經路を辿ると次のやうである。

▼最初の活動寫眞機發明者　一八六七年、ダブリュ・イー・リンコルンが活動寫眞機の發明を公開したことがある、彼の發明した器械は音速の硝子寫眞を組合して廻轉したもので、確に動寫を現はして居たが、不完全極まるものであつた、けれども最初の發明品として特記するに足るものと思はれる

▼マイブリッヂと馬の脚　一八六八年に至り、オー・ビー・ブラウンが、オプチカル・インストールメントを發明し寫寶機を得た、彼の發明機は前者に比して遙かに進歩したもので（平圓板）を廻轉さしたものである、當時はまだセルロイドのフヰルムは無く、半透明の硝子板を用ゐた、この器械こそ、今日使用してゐるものゝオリジンであるとも言はれてゐる、然しこれ等はいづれも一種の眼鏡にも過ぎなかつた

▼エヂソンは映畫の育ての親　人々は活動寫眞がエヂソンによつて發明されたやうに思ふが、彼は決して映畫の生みの親ではない、言はゞ育ての親である、我々の幼年時代の回想に浮び出る眼き眼鏡の活動寫眞――キネストコープはエヂソンが一八九〇年に發明したものである、その後一八九六年にヴアイタスコープ機を製作したが、これは從來の發明機を遙かに凌駕し、最も進歩した器械で、今日使用せるプロヂエクチング・マシンの原形とも言ひ得るものである

▼昭和時代　和時代に入つて、映畫は益々大衆の心を把握し、世は不景氣と言ひ乍らも、映畫の觀客數は毎年一千一百万乃至一千七百万人の增加を示し、今日に及んでゐる、この時代に特筆すべきことは發聲映畫の出現で、外國トーキーは四年に初公開をなし五年では既に全盛を示してゐるは本映畫の將來は全部トーキー化されるものと思はれる

▼明治時代　我國に始めて活動寫眞が輸入されたのは明治二十八年日清戰爭の戰捷當時で、福地櫻痴居士が始めてこれに『活動寫眞』といふ名稱を與へたと傳へられてゐる、それから約二年を經た三十年に始めて日本映畫が製作され、公開されてゐる、明治三十六年には淺草公園に於ける電氣仕掛の見世物小屋――電氣館が初めて映畫常設館となり、これが大いに人氣を呼んだものである、その後常設館も漸次增加し、明治の末には百六七十館を數へるに至つた

▼大正時代　大正の始め、日本活動會社が創立されて、稍々組織だつた映畫會社の出現を見るに至つた、大正八年頃日活が生れ、一週一本乃至二週間に一本といふ高速度の能率で舊劇を作つた、所謂『目玉の松之助』の映畫で當時の日活の配當は彼一人で生んだとさへいはれてゐる、關東の大震災は斯業に一大頓挫を與へたが、これ亦今日の發達を促進せしめた大原因ともなつてゐる

震災直後關東殊に東京に於て最も早く復活した興業娛樂は映畫興行であつて、娛樂に飢えた市民は簡易と觀覽料の低廉からこれに集まつた、時偶々、劍戟映畫が歡迎されや映畫ファンの數は短日月の間に激增し、製作事業も勿然として活氣を呈して來た、この時代劇の流行は、必然的に外國物映畫興行に影響し、斯界に於けるその地位は正に逆轉して、この時代から日本映畫の勢力は完全に外國物にとつて變つた

謹賀新年
自動車運搬業並
修繕組立
林田好人
チエテ移住地
國行ピンガ工場隣

謹賀新年
大玉亀之助
チエテ移住地

謹賀新年
チエテ
養蠶組合
理事長藤螢義男
專務理事肥塚靖夫
會計寺村七五八
理事明地竹一
藤村市兵衛
川崎稔
野中源一
奈倉喜三郎
大美賴貳
吉川喜治
監事黒木幸四郎
西河原已代造
相談役杉谷茂一
大西武雄
小林伊助

謹賀新年
チエテ
産業組合
理事長瀬尾義隆
理事（販賣部）藤村市兵衛
吉村儀六
理事（購買部）巻井曼次郎
増田才太郎
理事B區川崎渉
支店長
監査役川崎稔
芦内良造
眞砂龜太郎

謹賀新年
チエテ移住地
蠶種部
養蠶部
主任小林伊助
山本秀雄
川崎桃太

謹賀新年
ベダリヤ、コンフエイタリヤ、ペルペラリヤ
カーザ・ノーボ・オリエンテ
知念龜
チエテ移住地

謹賀新年
カーザ田中
チエテ移住地　田中元吉

謹賀新年
ホテル・ノーボ・オリエンテ
チエテ移住地　西河原已代造

謹賀新年
チエテ理髪店
御理髪奮に洗髪致します
松本金藏

謹賀新年
岸本洋服店
チエテ移住地　岸本光清

謹賀新年
和洋御菓子並パン製造所
カーザ ミヤザキ
チエテ移住地　松田利助

Casa Paulo

謹賀新年
渡れ、南米一の大鐵橋!!
御指定旅館
ホテル チエテ
加藤見一郎
チエテ移住地

謹賀新年
昨年中在住邦人諸彦の當移住地視察の結果充分なる御理解の下に豫定以上の入植者を迎へ得た事を發表致します
ノロエステ線
チエテ移住地
事務所
架橋工事其の他の産業施設も着々と完成に近づきつゝあります折柄益々諸彦の御視察を歡迎致します

今の教育界から
どんな第二世が出る
マリ・ア……三浦勇……(四)

私　陛下勅語的に稿を綴くの事を恥ぢる。間違つた敬語にも私見ゝ綴めて見たい。今日此國に在つて始めて我國の教育に對して種々な意味の感謝をするものである。即ち伯人の八〇パーセントが文盲であるに對して吾人殖民バーセントの文盲である。これが國家と國民の品位をあげて居る事も亦大なるものがある。而してこの感興たるや何處に存するや頗る明瞭錯ぎる。

然るに今日多くの日僑あるの一反面には、私は個身者をるが故に、私は子供がないから、私は學齢兒童を持たない故に、教育の業及其費用の負擔は出來兼ねるといふ。では足下は我義務教育に御受にならなかつたと、云ひたくなれ多い事乞ひ申し上げ度くとも、民族の發展、後輩に對する義務はそうしたものであるまい。極端な比喩で恐るが、吾々が道路を散歩する時路傍に見すぼらしい乞食が居たとすれば、外人の手前エヘンといふて慢り顔の出來ないのが人情で恥ぢるまいか。然らば吾々は後輩の爲に僅少の教育費位で吾になりたくないと切に考へる。

爰に私の希望する所は吾々は幸に教育問題として父兄會を有し、利害關係が直接に迫るものに於て居るがこれを一種の學校設備せず、權威ある教育機關と教員は全部同會から派遣して、月俸もこゝで決定し任免監督・切を掌り、日會の意志は參考に過ぎずして、日會は教育補助費として毎月若干金の會費を徴集し之を父兄會に經付すると今日の教育は大に改善せらるゝに相違あらざるか。本問題たるや產業問題の如く其利害關係が直接に迫るものに於ては、それ丈に將來に大會を開き及ぼすものたるべきものである。

「提案二題」
古關德彌

在伯邦人二十五週年紀念を迎ふるに當り記念の何處に存するや頗る明瞭錯ぎる。

然るに今日多くの日僑あるの一反面には、私は個身者をるが故に、私は子供がないから、私は學齢兒童を持たない故に、教育の業及其費用の負擔は出來兼ねるといふ。では

草紙を擴げた時に、誰が手をとつて敎へるか。通譯、耕地監督は生意氣にも英語のエピシを生かちつた者に力强く衛生のアペセを敎へるだけの押しと根があるか。監督の質が低下したと云ふ譯は可成り古い時代から叫ばれて居る。生活苦を味ひ社會運動を眺め日本今日の文化に呼吸した新來同胞の頭は、敬愛する先輩諸君の上を行くであらう。夫よりも頭が先走る人間を充分に引き導いて立派なブラジル農民に仕立て上げる監督實現こそ目下の急である。

海興、領事館はさる事ながら監督協會なるものを作つて統制をはかつた。誠に結構ではあるが、徒に共濟自衛に終らず、向上發展への努力を實行する必要がある。

その具體案として「監督講習會」の設置を示さう。

目的　監督の知識を向上させる。少くも日本の現狀を理解卅來る程度までに引き上げる。

方法　適宜なる耕地を借りて一週間自炊し起居を共にして實地講話を受ける。講師は海興當局員、領事館移民課、勸業課員、同仁會嘱託醫の出張讀切り講話と實地指導、意見交換、講話の範圍は日本の現況を說き新來同胞への理解を助け、ブラジル農業の平易なる理論を敎へて自己の仕事を直視せしめ、農村衞生を知らしめ更に、伯國事情を講じて移民普及の資にする。

經費　海興、領事館から補在費を捻出、講習生旅費自辨、講師は各所屬官廳會社の出張とし主催は監督協會でやる。

□　□

產業組合の事は勸業部の在伯邦人の經濟的獨立援助への最後の切り札として擧げられた。

新聞は筆を揃へて前早を、補助金獨の釀成を難じ去つた此のブラジルに來て初步の手習の苗床である處論をまたない。

此の點に耐えなければならない。

僻陬の山間に、先きの豫想もつかずにその日その日の雜草に退轉れ、農産物の變動極まりなき價格を案じ、子供の將來に取越苦勞をしてる者に自覺を求める事は困難である。

地方に於有志家先覺者は勤しとしないが今日の問題が餘りにも多い。週に二度又は一度きり活字に目を曝さない吾々の知識慾は余りにも萎微し靈して居る。奥地生活の唯一の慰安である修養の具でもある邦字新聞は、抽象論をふり上げ、徒に農民の無自覺を罵り獨り口幅ったきを陳べる狀は猿の尻笑ひ目糞鼻をわらふに似る。領事館、勸業部の無定見を指摘して激勵する誠に痛快切實の文字である。醫世の鐘である。夏に夫子自らなる指導理即ち吾々邦人を何處に導くかの理想に立つて論陣を張るこそ目下の急である、吾々の聽かんとする所である。

海興の努力に依り本年二万五千の新來同胞が吾々と共同戰線に加はる。耕地の生活確發等への試練場であり良き移住者としての苗床である處論をまたない。

謹賀新年

チエテ聯合青年團

團長　川崎稔
副團長　川崎渉
會計　東喜三
幹事　龍田伊一郎
吉川健夫
錦織正
田博

謹賀新年

多產鶏白色レグホン種卵特價販賣

住川養鷄研究場

住川菊太郎

チエテ移住地

謹賀新年

鳥取信用購買販賣組合

組合長　小坂鐵一
常務　高見夾敬
德田貞美
杉本嚴

謹賀新年

とうふ　平野屋

杉崎實

チエテ移住地

謹賀新年

ピンガ砂糖製造所

國行卯一

チエテ移住地

謹賀新年

チエテ聯合會

會長　國武信彰
副會長　肥塚靖夫
同會　本田八良
會計　瀬尾義隆
幹事　藤堂義助
蘆内良藏
上井清太郎
永富仙太郎
吉川要治
西河原已代造
大玉龜之助
田中元吉
池上岩吉

謹賀新年

雜貨商、食料品、太物
化粧品、玩具類

カーザ・サイトウ

齋藤商店

本店　アラサツーバ市(公園前)
支店　チエテ移住地

賀正

ブラ拓

ノーバ・アリアンサ移住地

御視察歡迎！

ノロエステ變更線の開通近き熊本村の發展と共に堅實なる理想鄕の建設を目標とする吾等の移住地へ——

(七頁へ續く)

ブラジル
植民の始まより
(一)ブルジル發見

○……【一】……島貫武男……○

コロンブスのアメリカ大陸發見の報は、歐洲に一大センセイションを捲き起した。先づ第一に起つたのは英國、それよりフランス、和蘭といつた順序で血眼になつて他の大陸を探しあてやうとして活動しはじめた。中でもポルトガル國はエスパニヤ國がコロンブスを通してアメリカ大陸を發見した事を羨しく思つた。葡萄牙王ドン・マノエル(D. Manoel)はペドロ・アルヴアレス・カブラル(Pedro Alvares Cabral)を指揮官にさせ三隻の帆船に新しい大陸を探しに出させたのであつた。時は一五百年三月九日、カブラールの率ゐる三隻の帆船は、ポルトガルの首府リスボア港からドン・マノエル王はじめ一般人民の盛大な見送りのうちに花々しく出帆した。

一行は南を指して航行するうち、アフリカ大陸から離れてゐるカボヴエルデ島に寄港した後に到着することが出來たのであつた。こゝに碇泊すること二日間、それは一行のうちの一隻の帆船が漏れてきたのを待ち合はす爲であつた。

三月廿五日再び一行はそこを出帆西行し、數日にして南西の方角をとり進んだ。赤道線附近の酷暑、潮流等は一行の航行を非常にさまたげた。四月中旬頃には大陸存在の卵鳥類、海草、木片等を大海中の波の間に見出すことが出來た。

四月廿一日には、その證據がます〳〵明になり、翌日の午後(水曜日)には山影を見とめ(こゝ山を後にパスコアール(Monte Paschoal)と命名した)航行するうち水平線上に海岸線の展開してゐるのを認めた。一行は未知の土地と前に投錨した。はじめ一行のものはこれを島と思ひ込んでゐたのであるが、これがブラジル大陸の一端であつたのである。このところをポルト・セグーロ(Porto Seguro)と命名して、カブラルは海岸に木の大十字架を部下をして建立せしめ、感謝のミサはフレイ・エンリケ・デ・コインブラ(Frei Henrique da Coimbra)に依つて施行せられた

(二)カラムル(傳說)

有史時代には航海獵が發達してゐなかつたのでよく船が沈沒した。

傳說や記錄にこの沈沒したことが傳へられて居り、多くこれ等不運の人々は海底のモクヅに食ひ若しくは幸に泳ぎ海岸に着くことが出來た人々の多くは土人のため捕虜にせられ餌食にされてしまつた。

記錄に殘つてゐるものを紹介してみやう。カラムルとはジオゴ・アルヴアレス・コレイヤ(Diogo Alvares Corria)といふポルトガルの一探險家のあだ名である。千五百十年頃ブラジル探險にポルトガルから來たのであるが、彼が乘つてゐた船がバイヤ(Bahia)の沖邊で難破した。大部分のものは溺死し、辛じて生き殘り海岸に泳ぎ着くことが出來た少數のものは、土人にかつかり食はれてしまつた。この中たつた一人船中にあつた火藥樽の中に潜り込んで波に運命を任せたのがもとに生殘ることが出來たのであつた。

この人がジオゴ・アルヴアレスであつた。海岸に漂流したジオゴは火藥樽と共にもつてきた一挺の鐵棒と火藥を提へて奥地へ入り込んで行くうちに土人に出會した。ジオゴは早速持つてゐた鐵棒で折柄飛び行く一羽の鳥を打ち落した所、土人共におどろき、これは雷の神樣だといつて彼の足許に伏し拜んだ。そして彼等の部落に連れ行き丁寧にもてなした。彼等はジオゴをカラムル(Caramurú)土人語で雷を意味す)と呼び彼等が他の土人連と戰ふ時に、必らずカラムルを連れ行き例の鐵棒を打ち放なし大功を立てるので、土人の長はすつかり彼を信用して戰略の相談相手にして彼の意見を尊重した。こうやつて土人の間に住んでゐるうちに土人の娘連より基はれる樣になり、そのうちでイタパリカ(Itaparica)族の酋長の娘パラグアス(Paraguassi)の美貌を愛し、これと結婚するやうになつた。後世彼に關して色々の傳說が起つたがその大部分のものは想像にすぎないものである。大帝國の開祖や民族の指導者として西部アメリカに起つた大人物の性格と事蹟はジオゴ・アルヴアレスにあつたかどうかは疑問であるけれどもペルーのマンコ・カパッヂ(Manco-Capac)がおしなべて大事業をジオゴが上陸した邊の土人の人口ではなし得る事は事實である。

しかれども、史家の意見にしたがへばジオゴは出來得る限りのことをなしたといふ。トードス・サントス灣の低地にヴイラ・ヴエリヤ(Villa Velha)といふ一部落を經設してそこでヨーロッパで行はれてゐる習慣風俗の一部、さては書籍法の一端を植付けることが出來たといふことである。カラムルは土人の間に非常な人氣と信用を得た。そのため後から來たポルトガルやエスパニヤ、フランス等の探險家連は彼を通じて土人連から奥地探險や植民するについての便宜を得られたのである。

ポルトガルの有名な探險家マルチン・アフオンソ(Martim Affonso)は千五百卅一年にカラムルとバイヤで會見した。その他多くのポルトガル人は彼に依つて保護されその土地に住み、そのうちの一人なるバウロ・ジアス(Paulo Dias)はカラムルの娘と結婚した。

千五百四十九年にトメ・デ・ソーザ(Thomé de Souza)がブラジル總督として時のポルトガル王ドン・ジョアン三世(D. João 3)からバイヤに遣はせられた時、ドン・ジオアンはカラムルに宛て新任の總督を紹介し出來得る限り便宜を與へて吳れと依賴狀を書き送つた。

(六頁より續く)造、農業工學の大意及び實驗、農場經營、產業組合、農業簿記等を主とし、農村衞生、植民地の實情、伯國經濟情、關係法規を講ずる必要がある。

編輯は毎月四百ページ十二回完結、費用五十ミル以內、印刷は伯國內又は日本にて行ふ。牧支は勿論讀者の數によるが儲も儉ひは無いから、領事館及び勸業部の後援が必要であり、一ト五週年記念事業の一つとして計畫さるのもよからう。

□　□

以上提案二題の詳細なる私案は示し得ないが要點だけを新春の初頭に綴つて先輩有志諸氏の研究課題としたい。

謹賀新年
貸自動車
(一五〇番)
田中一郎
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
東京助產女學校出身
產婆
渡邊チヱ
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
江口時計
修繕所
ノロエステ線パルパライーソ驛

謹賀新年
卸小賣
佐竹菓子
製造所
佐竹愛三
ノロエステ線パールパライソ驛

謹賀新年
ブリキ細工、風呂釜、改良馬穴、金物類一切
硝子類、額緣
林田商店
林田伊十
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
和洋菓子製造、御祝儀物一切
バール立林
立林雅一
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
內外品雜貨商
カーザ・ポント
ペードロ重松
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
フルツタル耕地
杉野四郎外一同
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
グワララツペス町
日本人會
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
大枝商店
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
內外品雜貨商
長尾旅館
長尾與三
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
內外品雜貨商隣館
武田商店
武田悟
ノロエステ線パルパライーソ驛

謹賀新年
開業御披露
飲料水、ソルベッテ、氷、御食事の設けがあります
何卒御立寄御休の程御願申し上げます
バール梅林
ノロエステ線グワララツペス驛

謹賀新年
建本耕地
支配人　建本七藏
其他一同

謹賀新年
內外品雜貨業、ガゾリーナ・カロリツコ代理店、ケロゼーネ其他
建本商店
建本健助
ノロエステ線グワララツペス驛

賀正
バール矢野
矢野熊太
ノロエステ線パルパライーソ驛

謹賀新年
精米所
雜穀仲買、倉庫業
主任　黑田利佐市

謹賀新年
瀨ノ上商會
ジヨゼ瀨ノ上保生
ノロエステ線グワララツペス驛

內外雜貨業
アングロ・メキシカン代理店
グウデアル・ペナマチコ代理店
主任　東爲夷

清算さるべき教育界

——附教育會聯盟組織の提唱——

今井白鷗

（一）

海外に進出した移植民の將來の成敗は、一に教育思想の普及及びそれの實行如何にある。即ち第二世に對して、教育が完全に行はれてゐるか否かに依つて、その民族的發展の運命を卜する事が出來るのである。

教育は民族發展の尺度である。何故ならば、教育は民族精神を發揚せしめ、より高尚なる文化を確實に把握せしめるからである。文化程度の相違こそ實に爽ひもなく、民族發展の優勝劣敗を本質的に決定せしめるからである。

私は此の安富足と思惟される理想を基礎として在伯邦人子弟の過去に於ける教育狀態を觀察して見度い。

（二）

皮膚の色が黄色で頭髮が漆の樣に光澤のある大和民族が、この廣大なる伯國に上陸して、今年で二十五週年になると云ふことである。移植民の極く初期は、衣食住の安定を得ればなほよし、直に子弟教育の實施を要望することは、凡ての方面から觀察して無理ではない。

進取の氣象に富み、教育の必要缺く可からざるを自覺して居た邦人が、所謂植民地建設に苦闘した頃から、それと同時に教育設立を急いだことは勿論である。

暗黒の世界から光明へ——在留邦人子弟は、此所に於て教育の恩惠に浴し、心眼を開いて幸福の世界を讃美することを得るに至つたわけであるが、それでも經濟的不遇に喘ぐ處、又は邦人集團地から遠く離れて居住するものゝ子弟は、無學文盲であり、次第に退化する二世としての暗い前途を負はさるべく余儀なき運命に置かれた。

かくて處々に設立された學校に寺小屋式の無秩序な教授は、子弟教育の搖籃時代を繰り出しその儘であつた。この移植民初期の小學校に教鞭を採つし實際教育家の教育的理想及び教育方針なるものは殆んど寒心に堪えぬものがあつたと言はねばならない。

又兄會發行の「曙光」誌上、一リンの學生千八百人余にドンよ

（三）

リンス教育會が不斷の努力を續けつゝあるとき、北西線カフエランジヤ及びガランタン兩驛附近に數年する邦人小學校の現職教師を大同團結せしめて、ピラジユキ教育會が誕生した。その目的使命は前者と大同小異である。

私は、過去の教育界の凡ての缺陷弊害を清算し、教育界を淨化して、新しき生命の世界に飛躍せしむる爲に教育會聯盟の組織を提唱する者である。それの構成要素は、各線の處々に組織されたる教育會を加盟せしむることである。而して組織されたる聯盟本部を聖市に置き、全伯の教育實際家の統一的最高機關たらしめる。斯くて極一見、總領事館の代行機關たる父兄會も職能と重複する如き觀あるも其處に自ら截然たる區別がある。

斯の如き機關が近き將來に實現するとすれば（勿論その實現の可能性は更らない）邦人教育界に一大改革が齎され、教育的大理想は確立され、邦人の教育的水準は一躍高められるであらう。

廣大にして肥沃なる領土、種々の人種を包括する伯國に於てゞが民族精神文化的の重要なる役割を演じなければならないのである。

最級なる文化内容を把持して渡伯した大和民族が、子弟教育の重要さを等閑に附し、また教育實際家たるもの、二世教育の使命と眞價とを輕視して、無方針無理想なる教育的行動を續けるならば、第二世の退化は余りにも明瞭であり、その結果は吾が民族の將來に於ける移植民事業を失敗に了らしむべく約束づけるものである。

私は一九三三年の初頭に於て教育界の淸算すべきを主張し、併せて教育會聯盟の組織を提唱するのである。（了）

（四）

教育は交通の一体を具体的に表現する。即ち教育者相互を聯繫示してくれる。邦人子弟の教育も最早四半世紀を過ぎ、新しき第二期啓蒙の黎明に訪れ樣としてゐる。即ち教育界の淨化運動、新進の教師の教育的理想に依つて叫ばれ、淸算さるべき腐敗した教育界は、常に精進怠無き青年教師の眼前に投げ出されたのである。

一九三二年の教育界が、因襲的教育の病弊を發見し、時代錯誤の生命なき形式教育を排撃し、直に在伯邦人子弟教育の眞に、如何なる教育理想に到達せしむべきか？　またその手段方法は如何に講ず可きかに就いて研究しなければならない。

教育實際家相互の團結力が如何なる影響を教育界に及ぼすかは、その現實の活動の跡を辿つて觀察すれば、事實が明瞭に示してくれる。

邦人子弟の教育の暗黒の摸索時代を經過して、漸く

伯林乘取を策す

ナチスは何處へゆく

【承前】

現下の内政問題

ドイツがヴエルサイユ体制のくびきの下にその經濟的機構を建てなほすに餘念なき間、共和憲法の擁護者として政治中心をなして來た功勞者はドイツ社會民主黨であつた、しかし經濟的政治的危機の進展はもはや社會民主黨を必要としない、それはあたかも我が國において非常時内閣を必要とした時と同一の事情である、社會黨のヘルマン・ミユラーに代つて中央黨のブリユーニング内閣が出來、更に本年五月以來パーペン内閣が出來、漸次ファシスト的獨裁政治の色が濃くなりつゝある、パーペン内閣は中央黨右翼に屬する人であるが現在においては中央黨すら彼の味方ではない、パーペン内閣の基礎は軍部や大地主であり、全然議會に基礎を置いてゐない、九月十二日前議會解散に際して發された不

信任投票

は五百五十の代議士中四百十三が反對投票を行ひドイツ國權黨の三十二票だけが政府を支持したに過ぎなかつたパーペン内閣はヒツトラーの國粹社會黨とはその立つ政治的立場において甚だ相近いものであるが内閣の全權をヒツトラーが要求してゐるので妥協の餘地はなかつたのだ、前回の總選擧においてナチスは第一黨とはなつたものゝその同盟者を合しても議會に過半數を制することは出來なかつたのである、前回の總選擧において目立つたのはナチスの著しもしい進出で百七から一躍百三十の議席を占め第一黨となつたこと、共產黨の堅實な増加ならびに經濟黨など小黨派が殆んど消滅に近いまでに減少したことで、社會民主黨と中央黨はナチス及び共產黨の左右兩極の挾撃を受けつゝ現狀を維持した

新選擧

は愈よ十一月六日に行はれたが其結果は左の如くヒツトラー黨は議席三十五を失つたが依然第一黨の位置を占めヒトラー黨　一九五
社民黨　一二一
共產黨　一〇〇
加教黨　七〇
（以上反政府黨）　五一
國民黨

餘條

件付で組閣を依頼して來た、之に對しては彼は斷然條件撤去を主張したが大統領は今彼の自由裁量に任せることはドイツを危地にさらすものであるとなして此要求をしりぞけ、本月二日に至り前豫相フオンシュライヒル將軍を招いて懸談を遂げ遂に同將軍が内閣を組織した、然らば現在ナチスは如何なる對内政策を以て進んでをるか、ヒツトラーが總選擧直後にした聲明を聽けば首相の任に堪されゝば就任して余の抱負を實行するものであるが單に閣僚としてなら入閣を慫慂されても受諾するわけには行かない、眞にドイツを共主義より救ひ得るものは國粹社會主義あるのみであるパーペン首相の家族内閣のよくなし得るところでない、今次の選擧によつて國粹社會黨は其議席數を減じたがそれは顚る僅少なもので國粹社會黨は今やます〳〵堅固に統一された力強いものとなつてゐるナチスは何處へ行く？　其ベルリン乘取の日は果して何時なりや、ドイツの經濟的危機の深刻化に連れて、國際、國内政局はます〳〵多難を加へる——

ギヤグ

その景氣

行商人（執拗く）「鉛筆、ブラシ、針、糸、ボタン、ゆびぬきシヤボン……どうぞ、何品でも結構です、一品お買下さいませ」
主婦「いらないつたら！　執拗いのね、お斷りなさい！　ぐづ〳〵してゐるとお巡りさんを呼びますよ」
行商人「えゝ呼びたければ呼びたまへ、こゝに呼びとの笛がありますから、これだけでも一つ如何で……」

賀正　ペンソン長田　長田幸助　リンス市ルイス・ガマ街

賀正　バスール賀數　リンス市セツテ・デ・セヴテンブロ街

賀正　バスール源河　ノロエステ線リンス市ルイス・ガマ街　源河幸永

賀正　カーザ・ヨコミゾ　横溝末五郎　熊本移住地

謹賀新年　聯合會　アリアンサ産業組合　ノロエステ線ルサンヴイラ驛

謹賀新年　古賀商店　古賀政美　ガラベス驛フルタール町　内外食料品　飲料水　雜貨商　下矢精米機　特約販賣所

謹賀新年　千々和寛　チエテ移住地

謹賀新年　古川鹿次郎　リンス驛上塚第二植民地　アリアンサ第一區

謹賀新年　堀田照夫　齒科醫　リンス驛上塚第二植民地　アリアンサ第一區

謹賀新年　本田寫眞館　リンス市公園角

謹賀新年　富士屋運動用品店　竹田富藏　竹田仙造　リンス市　郵函二〇三番

謹賀新年　瀨木耕地　泉田清　リンス　郵函二〇三番

謹賀新年　齋藤時計修繕所　リンス市ルイス・ガマ街

謹賀新年　水城人事相談所　水城磯治　リンス市廿一・デ・アブリル街

謹賀新年　熊坂寫眞館　寫眞引延し、肖像、畫圖案、油繪　熊坂悌助　リンス市　郵便本局隣

謹賀新年　リンス　商工組合　（イロハ順）

電話　六一　原實藏
電話　一四五　我那覇宗輔
電話　郵函　二〇三　高橋增造
電話　一二八　高橋忠一
電話　一三三　田中庄助
電話　一二〇　中村仁太郎
電話　六〇　中須矢吉
大西留三郎
電話　六　山本重助
電話　一四三　今田求
電話　一一六　青木良助
電話　郵函　六二　二〇三　淺野利實
吉瀨軍平
電話　九二　澁谷定次郎
下矢治三郎
電話　九〇　庄山才吉
電話　三　廣木義人
電話　一四四　森部一衛
電話　郵函　六三　二〇三　菅山輝吉

奥様教育

亭主の位は關白!!

細君の尻に布かれた夫 逆戰法で凱歌を擧ぐ

のどかな朝だというのに、とゝわが愛すべきサラリーマン大澤晴太郎君の家庭ばかりは大變な騒ぎです、ガチャン、ビシン、ドンガラガラといふ夫婦喧嘩の大嵐、原因はといひますと夫君が出勤に際して別れを告げるために接吻したのがいけないといふので細君が大暴れを演じてゐるのです

◆これには深いわけがあります◆

といふのは元來晴太郎君の奥さんといふのが社長の令嬢と來てゐますので、おほづかしをがら、彼は細君の前に頭が上りません、が考へれば考へるほど餘りの細君のバルチザン式暴逆に遂にお人のいゝ晴太郎君も腹をすゑかねて、ある日、癪壯なる決心の下にクビを覺悟で父なる社長に離婚を訴へ出ます、——ところが案に相違してもの一ト言も父親、とゝに彼氏に一計をさづけ、是非細君の天下をくつがへして、平和にして健康なる家庭生活に入るといふお目出度い漫談です

◆その一場面を紹介しませう◆

晴太郎君の妻美佐子嬢神宮球場からフグのやうにふくれて歸つてきました、時計は丁度五時十分でした、奥様は極度の近眼です、重たい眼鏡をさも重たさうに鼻の上にのせかけて玄關を見廻してゐます……遂に下駄箱をあけてごらんになりました、すると、夫の歸宅の有無をお調べになつてゐるのでせう、しかしどこも晴太郎君の靴は見出す事は出來ませんでした

◆奥様の顔は紅みを帶びてます～～よくれて來ました◆

女中の玉ヱ玄關先に出迎へて居ります、何處でのんだか醉つぱらつて晴太郎君は意氣揚々と歸つて來ました、天下の奇蹟であります、彼の足取はまさにアルゼンチンタンゴのステップです

「イヤ今日は愉快だ、實に朗らかだ、オーイ美佐子、今歸つたよ」

「パパ今何時？　もう十時十八分二十五秒だワ」

「それがどうしたんだい」

「まあパパ……」

奥様は晴太郎君の胸元めがけて爆彈のやうにとびつきました不意の襲撃に面喰つた晴太郎君は思はずヨロ～～とよろけましたが、已れやれ、儘かに踏み止まつて二度目の奥様の突撃をあべこべに突返しました、はづみを喰つて奥様は偉大なる音響と共にドウとばかりに尻餅をついてしまつたのです、お隣りの部屋にいつの間にか美佐子のお父様と女中の玉が樣子を窺つてをります、美佐子は拋り出された時になくては叶はぬ近眼鏡を側へとばしてしまひました

◆世にも不思議な恰好をして眼鏡を探し始めました◆

その時、ソッとドアを開けて覗いた部屋の樣子を見てをられたのはお父様です、お父様の足許に娘の近眼鏡が落ちてゐます、お父様はそれを拾ひ上げて安心して部屋にはいつてこられました、晴太郎君は父親の姿をみますと、兩手を合して謝罪の意味してゐます、親父様は「もつとやれ～～」と娘を指して煽る氣側をしてゐます、晴太郎君はまた一つ奥様をやつつけました

そして親父をみて兩手を合して拜んでをります、妻君は完全にグロッキーです、お父様はナンバーを數へましかがテンと數へましても美佐子は起上る氣配も見えません

「パパ起して下さい、妾がわるかつたんです、妾が横暴でした」

晴太郎君はとゞ上るほどのうれしさです、再度の父親に向つて感謝の手を合せました

「コラ俺はこれまで耐えに耐えて來たんだぞ、俺は心からお前を愛すればこそ、何事も忍んで來たのだ、これから俺の眷屬も認めてくれるか」

「濟みません、私が惡うございました」

「有難い」

お父様は美佐子に近眼鏡を渡してやりました、痛む身を藻くにして其近眼鏡をかけましたそして父様の顔をみて叫びました

「アッ、お父様、私恥かしい」

「これも結婚哲學の一つだ、アハヽヽ」（泉天嶺）

◆四十八手の裏表

書籍行商人「旦那、こいつはどんな方だつて、是非一冊はお持ちでなくちやつて經、評判の本でございますが一冊如何で」

客「わしには家族なんかないよ、猫が一匹さ！」

行商人「なアる程、では、その猫が五月蠅い時に投げつける爲め、こちらのズンと重い本を一冊如何？」

◆まづ凡才

「天才は遺傳するものだといふが君もそう思ふかね？」

「さうだな、僕は子供がないので確實なことは知らないよ」

謹賀新年　正一　野村隆輔　バラマンサ農場

謹賀新年　正一　谷口清正　バラマンサ農場

謹賀新年　内山大藏　リンス郵函二〇三番　ビリグキジンニ町

謹賀新年　歯科醫　堀田清　リンス驛　上塚第二植民地市街地

謹賀新年　相原理髪店　相原龍平　リンス市ルイス・ガマ街

謹賀新年　吉本洗濯店　リンス市裁判所前

謹賀新年　果物、菓子類　畑田商店　畑田榮之介　リンス市裁判所前角

謹賀新年　バールはしどみ　リンス市ルイス・ガマ街

謹賀新年　伊藤歯科醫院　伊藤達馬　ビリグキ驛ニツポランヂヤ

謹賀新年　江藤バール　江藤子之八　ビリグキ驛　郵函三七五番

謹賀新年　バール、旅館及雜貨仲買　バール森田　森田松二　ビリグキ驛ニツポランヂヤ

謹賀新年　内外品雜貨商　吉井商店　ジヤルジネー町部　（ビリグキーニツポランヂヤ間往復）　吉井彦一　ビリグキ驛ニツポランヂヤ

謹賀新年　寫眞師　廣瀬正三　ビリグキ町

謹賀新年　清水健三　ビリグキ驛　郵函二二二番　プレジヨ・アレグレ植民地

謹賀新年　日伯拓植株式會社　バラ・マンサ農場　ノロエステ線　アバニヤンダーバ驛

謹賀新年　公認私立　育英舍　垣井通夫　Coriolano Pompeu Filho　ビリグキ驛ニツポランヂヤ　郵函三〇四番

謹賀新年　梅田半藏　ペンナポリス驛アグアリンバ　郵函一〇一番

謹賀新年　眼科　内科　神經痛一般　慢性胃腸　婦人科　リヨウマチス　小兒科　肺　電氣治療　顯微鏡檢査　加藤憲　ドットル・ユイトル・デ・ソウザ　リンス市ルイス・ガマ街

謹賀新年　內外品雜貨、小間物　カーザ・アウローラ　北村、青木共營　リンス市セッテ・デ・セッテンブロ街

謹賀新年　矢部洋服店　矢部政三　リンス市ルイス・ガマ街

謹賀新年　ペンナポリス市　郵函一〇一番　電話一三四番　佐藤常喜

ホワイトハウス　新主人

實際的な貴族人
ルーズヴエルト大統領
傳統を破る名門の出

アメリカ全國民の熱狂と全世界の關心の裡に民主黨大統領候補フランクリン・ディ・ルーズヴエルト氏は歴史的大勝利をもつて大統領に當選した、正に民主黨のいはゆるランドスライドであるアヴアランシュである、氏は

一八八二年　ニユーヨークより七十哩上流のハドソン河畔ハイド・パークの莊園に生れ、父ジエームス・ルーズヴエルト氏（辯護士、鐵道會社重役）母は岡縣名門デラノ家よりルーズヴエルト家の後妻として嫁したサラ・デラノであり、父は先年死去し、母は存命で息子が當選を祈つた、ルーズヴエルト氏は豪家の一人息子であつたゞけに小學校課程は家庭教師によつて薫育せられかつフランス婦人とドイツ婦人とによつて貴族的中學校として有名なグロートン校に學び卒業後ハーバード大學、次にコロンビア大學において法律を研究して優秀な成績を示し在學中も卒業後も見學のためしばしばヨーロツパに遊んだのでアメリカ人として尠らしく國際的事情に通じてゐる、コロンビア大學々生時代に故大統領ルーズヴエルト氏の令弟エリオット・ルーズヴエルト氏の長女アンナ孃と結婚し五十一歳の今日男の子四名、女の子一名、孫三名のアメリカ人として

稀れに見る　子福長者である、一九〇七年ニューヨークのカーター・レドヤード・ミルバーン法律事務所に入りその三年後ニユーヨーク州議會上院議員に當選して政治生活を開始し、一九一二年の大統領選擧に際してはウイルソン氏を後援しウイルソン氏が大統領に當選するや後援に對する報酬として海軍次官の椅子を與へられ、アメリカの歐洲大戰參加前及び參加後の青年海軍次官として海軍の改造とその戰闘力の充實とに敏腕を縱橫に發揮した、彼が西歐の諸艦隊その他を急遽してドイツの潛水艦隊を封鎖したことは有名である、彼はヴエルサイユ媾和會議にも海軍通として出席しウイルソン全權を援助した、一九二〇年の總選擧において民主黨の副大統領として出馬したが敗北し、その翌年惡質の脊髓灰白質炎に罹り歩行の自由をさへ失つたが數年の靜養によつて杖をたよりに自由に活躍し得るほどに回復したので一九二八年政治生活を再開しニユーヨーク州知事を狙つて當選し空前の大多數をもつて當選し民衆的な名聲を集め一九三〇年に知事に再選され今夏の民主黨全國大會においてその大統領候補に擧げられ今回壓倒的勝利を獲得したのである

後の政敵は彼は優柔不斷な日和見主義者であると非難するが、味方は「彼は實際的な貴族人である」と推賞してゐる

金權ギヤングも　膽を寒くした　ガーナー副大統領

副大統領――アメリカの公人のうち最も閑散な上院議員――に當選したジョン・エヌ・ガーナー氏はテキサス州出身の我黨武者を野人であつて現下院議長である、昨年所得稅調査委員會において財界巨頭の惡辣な脫稅振りを暴露して金權ギヤングの心膽を寒からしめた

日本好きの夫人

米國大統領選擧は九日開票の結果、かねて優勢をつたへられてゐた現ニユーヨーク州知事フランクリン・ルーズベルト氏が壓倒的な勝利を占めてもでたく米國第二十二代目の大統領となることに決りました。ルーズヴエルト氏が今日の地位を占めるに至つたについては賢夫人として名高いアンナ・エリナー夫人の內助の功がその一半をなしてゐるとさへいはれてゐます。長くニユーヨークに在留し最近米國から歸朝されたT夫人（特に名を秘す）についてエリナー夫人のお噂を伺ふ事にしました

……◇……

ルーズヴエルト夫人は大變賢明、方で、ル氏は夫人のために左右される程です。お家柄はよし、立派な教育も受けてをられるのですが、決してたゞつた一人の所のない方です

……◇……

身なりなども極めて質素な當風のアメリカ人タイプで、御家庭では臺所まで切り回してをられます。しかも何不自由のないお身でありながら、ズツと以前から女學校の教師をしてをられ現在もその女學校の校長として働いてをられますし、一方慈善事業などの社會事業關係にも盛んに出資して、その方面でも大いに活躍してをられます。全く立派なビジネスウーマンです

……◇……

ルーズヴエルト氏が今日の成功は全く夫人の力に待つところが多いので、さてこそ氏は夫人に操つられもといふ噂も出るわけですが、しかしル氏も一から十まで夫人のいひなりになる人ではなく自分で正しいと思ふことは何處までもやる方です

……◇……

例へば禁酒に對する考へにしても氏は必ずしも禁酒する必要はないといはれてゐますが夫人は絶對禁酒の方です

……◇……

それに夫人は日本びいきの方で、フーヴア夫人は木綿のイヴニングを着た大きな寫眞を撮つたり、毛織物でもこんな柔かいイヴニングが出來るといつたやうなことをいつて、いかにも日本のシルクをボイコツトするやうな嫌味をいはれますが、ル氏夫人は決してそんなことをする人ではありません

謹賀新年

ブロミツソン
産業組合內
宮本浩
間崎之雄
岩田才市
阿鷹富夫
手島和三郎

謹賀新年

有限責任 プロミツソン 産業組合

ノロエステ線
プロミツソン驛
郵函三五〇番
電話 二七番

謹賀新年

正賀
鈴木季造
プロミツソン町　郵函一六七番

賀正
朝日寫眞館
プロミツソン町　龜井哲夫

新年御目出度う　どうぞ本年も相變らず

黑嶋醬油釀造元
黑嶋伊平治
プロミツソン町

謹賀新年

續末雄
プロミツソン町

謹賀新年

間崎三二一
プロミツソン町

謹賀新年

マキナ・ジヤポネーザ
プロミツソン町

CASA HIRATA

謹賀新年

內外雜貨食料品
アトランチツク・
ガゾリーナ補給所
平田千嘉藏
プロミツソン町
郵函　四七番
電話　一二番

IRMÃOS HIRATA

バール簡易食堂　平田武雄
和洋製菓　平田深
洋服裁縫師　平田光男
齒科醫　平田弘喜
プロミツソン町

謹賀新年

仲眞商店
仲眞美登里
プロミツソン町　郵函三〇一番

謹賀新年

內外雜貨食料品
フオールド會社代理店
ガゾリーナ補給所
飯田彥光
プロミツソン町
郵函　一八番

アメリカと民主黨

政治はどう變る

熱狂と昂奮の渦をまいたアメリカ大統領選擧の結果月桂冠はついに民主黨鉄柱ルーズヴエルト氏の上に輝かしく飾られた、然らば本年三月四日民主黨が政權を握つたらアメリカの内外諸政策はどんなに變るであらうか？

禁酒問題

全く興味あるは例の禁酒問題、元來アメリカの禁酒は憲法の補則中に禁酒規定があり、又別に之に基いて發せられた「ヴオルステッド法」と呼ばれる禁酒に關する單行法があり、これによつて禁酒が行はれて來たのである

×

ところが禁酒法布かれて十幾年になるが禁酒の勵行は一向その實をあげ得ぬのみか、いろ〳〵の弊害さへ伴ふことが經驗されて來た

×

そこでルーズヴエルト大統領の代となれば彼は先づこの惡法稱則中の禁酒規定の擴張をもとめ

これが爲各州に代表大會を招集してその採否を決せしめる、そして其實現も前述のヴオルステッド法を修正してビール及び一定のアルコール含有飲料の製造及び販賣を許可しやうといふさうすれば酒造稅だけでも可なりの額が徴收出來て一擧兩得だといふのである

×

ルーズヴエルト氏の今次壓倒的大捷はその實現を首を長くして待つ上戸黨必死の運動が與つて力ある點云ふまでもない、續に當選廿一日所謂「コリヤー法」なるアルコール含量三%か以下の酒類製造販賣を許可する案が下院を絶對多數で通過し、それ丈でビール原料麥一躍二割方騰つた

關稅問題

次に關稅問題、今の政府は國内産業保護の立場から極端に高稅を高く高くと引上げた結果各國民と共に對抗して報復關稅

對日問題

次に我々が注意をおこたつてはならぬ問題はその外交政策、殊に對日政策がどうなるかだ、アメリカの條約權を重んずることは支那の領土保全、門戸開放、機會均等といふやうなことはアメリカの傳統的な主張だから、たとひルーズヴエルト氏が大統領になつたからとて別段變るやうなことはあるまい

×

況んや民主黨は共和黨ほど帝國主義的でない、のみならず今のフーヴア政府がスチムソン國務長官のコチ〳〵の頑固な融通性のない純理一天張りや傍若無人に振舞ひまはして事毎に日本を非難したるも遂つ引込みもならぬ狀態に在るに反し、ルーズヴエルト政府となれば徒らに空理空論に囚はれず現實に即して政策をもつて臨むと思はれる

×

又、ル氏の下に國務長官として選任され外交の衝に當る人としては暗に上つてゐる人々についても考へて見るも、いづれも、より協調的に、より實際的に都合を運びさうな人ばかりである、要するにル氏が政權を握ればその對日滿政策は必ずしも大變轉もしまいが、幾分の緩和は期待出來やうといふものである

×

この外に民主黨の一般外交政策としてはフイリツピン獨立促進、國防に必要限度の備維持、國際紛爭の仲裁による解決、他國の内政不干渉などを擧げることが出來る、そしてルズヴエルト氏が就任の曉には一般的に見て自由主義的な色彩の政策に轉ずるといふことが出來やう

一般政策

これは民主黨の政綱が日支問題に關しては極めて一般的に不戰條約の支持を掲げてゐるのみならずル氏自身其選擧演説においても日支問題に觸れず、專ら其基調を國際協調においてゐることによつても看取出來る

×

又、ル氏の下に國務長官として選任され外交の衝に當る人としては暗に上つてゐる人々についても考へて見るも、いづれも、より協調的に、より實際的に都合を運びさうな人ばかりである、要するにル氏が政權を握ればその對日滿政策は必ずしも大變轉もしまいが、幾分の緩和は期待出來やうといふものである

×

この外に民主黨の一般外交政策としてはフイリツピン獨立促進、國防に必要限度の備維持、國際紛爭の仲裁による解決、他國の内政不干渉などを擧げることが出來る、そしてルズヴエルト氏が就任の曉には一般的に見て自由主義的な色彩の政策に轉ずるといふことが出來やう

日米貿易には好影響

ルーズヴエルト氏の當選による世界貿易並に日米貿易に對する影響につきては日本實業者の豫想は大體一致してゐる、總ての點に於ては勿論經濟會議の開催を提唱してゐること

一、世界貿易改善のため國際經濟會議の開催を提唱してゐること

銀問題に就いては明かに世界會議開催の必要を力說してゐる點、現在の各國の關稅障壁に就いても各國と協調してその低下を計るため會議開催の意見を有つてゐること

などから好影響を豫想されてゐるのである

生糸市場

横濱生糸市場は民主黨大捷の報に接し

いれて急轉直下をつげ半狂的狀態を現出したが、其原因は

一、ル氏當選によつて米財界が根底的に確かに好轉するものと豫想する程早計だが、人氣の一新と殊にウオール街の人氣が一般に民主黨に好感をいだいてゐる點から見てル氏の當選は一時的にもせよ株界並に商品界に歡迎相場を出すであらうこと

二、大統領改選を一轉機として日米外交の轉換を除想し延いては懸念されつゝある聯盟の雲行の好轉を期待すること

三、政局案じで久しく買ひ控えられた揚句として政局安定とともに反動的に今後生糸消費の增大を豫想せられることなどの期待からであり、尚特に低落の一面生糸自體の需給關係依然強氣的であり、加ふるに實勢の良好と相俟つて糸價は必然的に急騰一段の高値を現出するものと觀測されてゐる

海運界

現在の世界的關稅障壁の濃厚なる保護政策が因をなしてゐるのであるから、民主黨が今後關稅戰の强化を防ぎ或は之を引下げる政策に出れば當然國際貿易の復活を誘致し海運界も活氣を呈するであらう

綿業界

棉花の大生產地南部農民の支持てゐる民主黨の大捷に歸しその多くは米棉として政府の棉花を當時本年三月一杯に處分する程で近年に無い進行振

（二四頁へ續く）

謹賀新年
山本洋服店
山本育造
リンス市

謹賀新年
シンガー ミシン
ベニジエド・ボルジエス 代理店
日本人部
前岡增雄
リンス市

謹賀新年
名城政守
醫師
ブロミツソン町

謹賀新年
日米貿易には好影響
歯科醫
向井丈松
ブロミツソン町

謹賀新年
歯科醫
松岡政弐
ブロミツソン町

謹賀新年
藤井正人
ブロミツソン町

謹賀新年
松藤商店
松藤初一
ブロミツソン町

謹賀新年
建築請負業
保科松五郎
リンス市

謹賀新年
今回新に開業のメゾーナ、カロリツコ代理店をも兼業致し申候に付諸賢の御愛顧の程御願申上候
アラサツーバ市プリンセーザ・イサベル街一四一
淺川米夫

謹賀新年
洋服帽子 洗濯染物
ノロエステ洗濯屋
比嘉松義
職人一同
リンス市ルイスガマ街三五番 電話二五番

謹賀新年
カーザ東山代理人
佐藤由
ノロエステ線グアイサラ町

謹賀新年
オテル・アラサツーバ
平井八十衛
アラサツーバ市

謹賀新年
バール淺川
淺川米夫

謹賀新年
内外雜貨商
一ノ瀬商店
アラサツーバ市

謹賀新年
保坂旅館
保坂亀藏
アラサツーバ市

謹賀新年
ビリグイ
中央日本人會
ビリグイ縣

謹賀新年
佐賀縣海外協會
ビリグイ支部
ビリグイ縣

謹賀新年
中村旅館
ビリグイ町

謹賀新年
佐納菓子製造所
リンス市フロリーダ・ペンショット街（ゼツリーナ橋道）佐納政治

アマゾン漫語

X Y Z

（十一頁より續く）

此　アマゾン開拓青年は大部分富豪の子弟でその中には親の手あまし氣味の不良も雜り原始林開拓などとテンデ柄では無く、到着早々朝からマージャンをやつてたやうな徒輩、從つて五反田氏はそれを承知で引率して來たので、彼等を集めた原因は彼等の父兄から出發前に貰つて五百圓乃至千圓を生活準備金として提供せしめた在つたのです彼氏自身は事業資金として持たず、之を利用したのが破綻の第一です、而も其出資額が人によつて五百圓もあれば千圓もあつたものですから大變ですでに一騒ぎもつた譯です。

八　植民も彼氏はモンテアレグレの市街地に居住し事務所が忙と稱して十日に一遍程現業地に出かけて指揮したのですが、事業經營の針とてなく全く出鱈目だつた由。

何れにしても澤柳、五反田兩氏の事業は最初からインチキで定でしたが、五十戸程植して現在では約百五十戸。

植民地經營方針として最初は七分三分の小作法を採りましたが失敗、會社が無償貸與をして全く夢中であつたのと、植民の不良とに基いて隨分投げ賣をつなぎ得ず、永年性作物に頼らねばならぬとしても、その永年性作物は歐米の市場に出して世界の各地の生産物と爭はねばならぬのです。南拓の欠點は最大なるもの總會社を素人の玩具にしてゐることです。社長關原氏は農業に經驗なきに拘らず基礎洋書の翻譯や聞きかぢりを基礎にして專門家を氣取り農業技師にさへ雇入れず直接植民を指導しつゝあります。——表面は農事主任が居ても全く案山子同然——。その上社員の異動に就いても專制君主的手段を弄しつゝ社内の動搖を招いてゐます。

此ごろは創立以來の功勞者を殘酷にも馘首し數社員をも以て固めつゝありますが斯ある狀態ですからその新社員さへ社長に心服してゐるや否や疑問です。

南拓を作つたものが關原氏であれば南拓を滅すものも關原氏その人と云へるでせう。二百五十万圓の資本故に事業は續いて來ましたが、いまや殘り僅か、五十万圓となり第二回の拂込を待つてゐるやう子で、若し此拂込が困難とすれば事業の前途も從つて危まれます。

×　×

南拓の

モンテアレグレは未だ植民を入れず園藝農場のみで、それがモンテの港から三キロも奥。その道路が砂漠の如き砂原の中を通つてゐるものですから自動車は運轉に困難。此地方に珪石灰質の地層が擴がつてゐて土質のよい點でアマゾン第一ですが、此道路の爲に事業を開始してもソロバンがとれるかどうか。

最初の目的は鐵筋へ棉を供給するにあつたのですが、雨量の關係と除草費、栽培法の幼稚等の諸點で行詰り、寧ろ煙草の方に望みをつないでゐます。併し煙草についても乾燥技術の拙劣から現在では問題にならず——この會社は万事にとんな調子で素人のオモチヤです——

×　×

アカラ

植民地は六十万町歩のコンセッションの中社用地を含めて現在約二千町歩を開拓してゐます。植民は五年間に一千戸入植せしめる豫定でしたが、結果に於て此全くのインチキとなつた譯で、斯ある空想的、營名的事業家は日本の爲にもブラジルの爲にも打倒してしまはなければならぬと存じます。

×　×

ア

カラはベレン市に近いので（現在の會社の汽船にて十八乃至二十時間、時來は半日）米や野菜、果實の如きものまで市場に捌けますから、植民は本年は一町歩平均二十俵として七十乃至百俵を穫り兎に角生活してゐます。主作物のカ、オは二年——三年生です。來年あたりから結實するでせう。社長は其品質及び販路を樂觀してゐますが——小生も一々其理由を承はりましたが——第三者から見れば未知數といふ外ありません。

アカラはサンパウロ州の如く波狀形でなく、不浸水地の坦々たる連續せる地形です。兎にかく現在のアマゾン植民地では第一位にあります。然し森林を伐採して後の處置がその强烈な熱帶性の蹂躙にあつて何年もつか疑問です

×　×

マゾ

ンにて最も雇外なのは地味の貧弱なことで、沃野千里といふ形容は全く森林をのみ見た幻想に過ぎません。一年性作物に何時までも望みをつなぎ得ず、永年性作物に頼らねばならぬとしても、その永年性作物は歐米の市場に出して世界の各地の生産物と爭はねばならぬのです。南拓の欠點は最大なるもの總會社を素人の玩具にしてゐることです。社長關原氏は農業に經驗なきに拘らず基礎洋書の翻譯や聞きかぢりを基礎にして專門家を氣取り農業技師にさへ雇入れず直接植民を指導しつゝあります。——表面は農事主任が居ても全く案山子同然——。その上社員の異動に就いても專制君主的手段を弄しつゝ社内の動搖を招いてゐます。

此ごろは創立以來の功勞者を殘酷にも馘首し數社員をも以て固めつゝありますが斯ある狀態ですからその新社員さへ社長に心服してゐるや否や疑問です。

南拓を作つたものが關原氏であれば南拓を滅すものも關原氏その人と云へるでせう。二百五十万圓の資本故に事業は續いて來ましたが、いまや殘り僅か、五十万圓となり第二回の拂込を待つてゐるやう子で、若し此拂込が困難とすれば事業の前途も從つて危まれます。

禁酒法撤廢と ギャングの打撃

銀幕はどうゐがく!!

民主黨ルーズヴエルト氏の大統領當選が映畫に影響する……といつたけではチヨットと分るまいが、民主黨の天下になつて禁酒法が撤廢されると一番打撃を受けるのがアメリカ名物のギヤングだ、禁酒法がギヤングを生み引いて**は警察對ギヤングの**

腐れ縁を作つ

てアメリカ社會を毒したといふ事は歴史が敎へる所だ、禁酒法の宣傳をした人も一般に認められても彼責で、禁酒法の撤廢によつてギヤングはどこへ行く？

たとひ憲法改正が容易な事で無くて二、三年を要するとしてもニューヨーク州やシカゴ市を持つイリノイ州が撤廢を行ふ事は明かなのだから、禁酒法で設を喰つてゐるギヤングの巨頭連は必然的に新手の戰術を考へねばならないアメリカの銀幕界はこのギヤングの動搖を如何に描寫するか、將來生るべきギヤングの新らしき形態を

如何に取れ

るか、興味はそこに生れて來るもつともギヤング・ブレイは最近下火に向ひつゝある又往年の「暗黑街」「非常線」等を代表としてよき無聲時代及びエドワード・ロビンソンやジエームス・キヤグネーを一躍人氣者に仕上げた「犯罪王リコ」「夜の大統領」「民衆の敵」の如くカポネをモデルとしたギヤング讃歌時代にくらべると最近迫つた「秘密の6」「街の野獸」の如く著しく反ギヤング的な傾向のものやギヤングの側面描寫的な物が多い等しくファンの期待するところであらう

然し何といつてもギヤングはアメリカ映畫には無くてはならぬ要素であり、猛烈な機關銃戰や拳銃戰を含むギヤング物は依然アメリカ・トーキーの花形だ

……これをアメリカ映畫界がギヤングの動向に變化が來たら

だまつて見て

るやうはずがない、問題は酒で飯を食つてゐるギヤングの元締連が今後主力を集中する新はどんな方面かといふ事及び警察對ギヤングの腐敗した關係が果してどれだけ消滅され得るかといふ事だ

アメリカ映畫製作者がこの新しい社會情勢に目をつけてどし〳〵新しいギヤング物を製作するであらう事は容易に想像されるも、スタンバークとマムウリアン、現アメリカ映畫界を代表するこの二大監督の出世作品が同じやうにギヤング映畫である事も奇緣だ

少しくグロ的な陳述だが實際その通りなのだから仕方がない、夫人はあるオノイスの事務員として働いてゐたが、女房孝行の典型みたいな彼氏は毎日毎日オフイスに在る彼の愛妻に花束を贈つたものだ、支配人も最初は一笑に附してゐたが、毎日のことなので他の婦人事務員の手前も面白くないとて遂に解雇を申渡した、で失職した夫人は良人の親切を恨みさこと離婚し請求に及んだものとはこれもアメリカ女房氣質

女房孝行も いゝ加減に

恨まれ亭主

なんと皆さん「良人の親切は私共の生活を破壞したのです」と、それが裁判長の前で訴へるヴアナ・ミラー夫人の離婚理由である

謹賀新年

内外雜貨商
カーザ・ジヤポネーザ
グワランタン驛　山本一男
吉田晉作

謹賀新年

平田洋服店
カフエランジヤ町

謹賀新年

家具製作所
石井照太
マツト・グロツソ州カンポ・グランデ市

Pharmacia Ideal

謹賀新年

イデアル藥店
源河幸吉
宮城重吉郎
麻州カンポグランデ市
ドウトル・ジユオン・ベツソア街

謹賀新年

製酒業
源河德信
麻州カンポ・グランデ

謹賀新年

藥劑士
宮城善德
マ州カンポ・グランデ

謹賀新年

副島商店
副島惠祐
ノロエステ線
カフエランジヤ町

謹賀新年

ホテルイセヤ
吉安格造
カフエランジヤ町

謹賀新年

藤澤豐次郎
ノロエステ線
カフエランジヤ町

山印醬油釀造所

Casa Sugayama

百貨商・スタンダード石油會社代理店

謹賀新年

イグアペ植民地レジストロ市街地
菅山本店
店主　菅山鷲造
主任　菅山誠
店員　菅野喜久治
仝　芥川修巧
仝　橋本重雄

ノロエステ線カフエランジヤ町
菅山支店
主任　菅光登
店員　菅山男
仝　堀要一
仝　須藤力衛
仝　藤田義光
仝　川原勉

ノロエステ線リンス市
菅山支店
主任　菅山輝吉
店員　小山實造
仝　川原文夫
仝　土井忠次郎
仝　池田由松
仝　堀正一
仝　鄭明川
仝　松本智哉
仝　樋口英雄

ノロエステ線ビリグイ驛アレグレ植民地内
菅山支店
主任　岩本爲造
店員　岩本爲彦
仝伯人　ベルジリオ

ノロエステ線アラサツーバ市
菅山支店
主任　今村廣
店員　菅山誓
仝　沖廣敏雄
仝　川原次雄
仝　山室信太郎
仝　安田照夫

ノロエステ線ルサンピーラ驛チエテ移住地内
菅山支店
主任　福島國喜
店員　藤東重尾

ノロエステ線ルサンピーラ驛鹿本移住地内
菅山支店
主任　佐藤益次
店員　船島兼雄
仝　河田吉松

支店增設

ノロエステ線ビリグイ驛アレグレ植民地内
菅山支店
主任　岩本爲造

アマゾン果して邦人に向くか

（二一頁より續く）

（アマゾンの開けなかつた理由に風土病

マラリヤがある。

聖州に古くから居る邦人もマラリヤに感染に惱まされ能率を殺減されては來たが、割合にマラリヤに關心を持つ者が少い。何マラリヤに一度や二度罹らなくて移住當の植民氣分になれるものかと俗諺すら傳へてゐる。マラリヤ病ちや無い。現代の科學をもつて豫防も治療も可能である。

伊太利は有名なマラリヤ國である。古來多くの學者に依つて衛生化の計畫が建てられ實施に到らなかつた低濕地の埋立て開拓を、ムッソリニの海外移民奬勵の對策として實行された。思ひ切つた大工事と計畫であると云ふ。健康地、豫定の濕地となつて內閣植民を保護奬勵してゐる。

（要するに健康地に變換改善する資金と實行力の如何だ。アマゾンに植民を起すにも此の衛生問題が第一に考慮される。南拓の成立する前に外務省の調査團にも二人の醫學者を送る程に重要視して居つて京大戸田醫學博士も視察されてマラリヤ恐るゝに足らず、要は豫防の方法如何であると斷言せられたのに力を得、松岡醫學博士が現地アカラの醫務豫防を實施したと云ふ。

現在まで約一千五万圓程の衛生費（勿論醫師の給料を含んで）を南拓は支出して來たが、未だ一人のマラリヤに依る犧牲者を出して居ない。當然行ふべき事を行つたのであるが、當利會計として投資額の四分の一を衛生費に投じなければならない所に多くの惱みが橫はるのだ

（然らば）

然しマラリヤが無くなる程に埋立てアノフエレースの棲息所の壞滅が出來るか。不可能である。これ又案じたより少くて濟んだ程度であり、若し手を緩めなければ、何時か大流行が來ないとも斷言出來やうか。幸に今まで南拓のやり方が此の點に成功したと推賞出來る。

然し元氣の良い日本から來ての若い連中には、注射すれば翌日から働けるから大した事は無い、と屈ひ込んでる者が屢る。大きな精力の消耗だ

植民地での一大障害はマラリヤである事を痛感させられてゐる聖州の植民者、無援孤立奥地に入り込んだ當時の悲慘な物語りを聽く吾々に取此の元氣は全く危げがある。

幸に南拓には醫療機關が揃つて居るから良いが、そうした事の無いベレン附近からブラガンチ鐵道沿線に散つた、南拓植民、マウエス、パリンチン等から刺れた邦人の現況は何れもマラリヤに惱んでる。

（護謨の）

景氣華やかりし頃北伯諸州から、バラ州に向けて護謨採收の冒險者がゴヤス、マットグロッソ、マラニョン等の州境からアマゾンの支流に入り込み擴散した。その頃の話である。シンガー河の奥アルタミーラ附近にセルングペから百五人の若い血氣盛りの男をつれて來て自分の權利下にある護謨採取をやらせる計畫で建てた男があつた。所が船賃をかけて連れ込んだ百五人の男總てマラリヤの爲に倒れて五人だけが生き殘つたと云ふ。

こんな珍らしくも無い話さへにある。衛生機關も觀念も無い連中の事であるから致し方が無い。が少くも文明人である吾々には今日遠くアマゾンまで來て苗の根も合はぬ程震へてたのでは全く慘めである。その爲にバとしても大きな組織が必要にもつて來る。

（吹けば）

飛ぶ樣な小資本でアマゾン植開拓出來ない。成る程資本家に惡疫療勵も地にも勞代の拳を跳驅する事は可能である。がそこに大きな失費を豫算に計せねばならない。

何年か何十年かの後、その衛生費を取り戻せる算盤が立つ限り、又國家的使命の存する限りに於てアマゾンの植民は意義が生れる。

（飛行寫）

實で見るアマゾンの森相は河岸だけが森で中は全くの草原である。千古斧鉞を入れない天然の密林は靈氣暗い。沖積土の豐饒は稀にある沃土である。雨期には水が浸いて細工にならない。荒砂混りの瘦土に何が出來るかテーラローシヤの肥沃は熱帶アマゾンの難興である。

擧げ來れば限り無くアマゾンの土壤に關する說明が區々紛々として實乃に響く。

全くその通りである。良きも惡しきも、瘦地も沃土も、密林も草原も、高地も低地も限り無い相違大なるアマゾンの流域に展開するのである。

觀察者の過つた河筋、その人の着眼と想像力、偶然なる時期に依つてアマゾンは人類のカテンの壁とも解し、牛肉を日空類縁和等聯想され更に日品に對する高率關稅が緩和されないまでも引上の懸念薄らいだこと、またアメリカ自身も行詰つたフーヴア政策の轉換により長氣好轉の望みをしとしないこと等より樂觀說生れ株式界は異常の活氣を呈してゐる

（二一頁より續く）

株式界

ル氏の當選によりアメリカの對日

蒲政策が轉換延いて軍艦の對

謹賀新年

萱森彌之次

カタンヅーバ市

謹賀新年

篠原嘉七

バール篠原

バウルー市

パチスタ・カルヴアリヨ街

謹賀新年

日伯シネマ社

バウルー市

謹賀新年

齊藤等

バウルー市

謹賀新年

阿部一二

バウルー市

謹賀新年

東京洋服店

吉開愛吉

カタンヅーバ市　郵函七〇番

謹賀新年

山本茂美商店

內外雜貨食料品

バウルー市

謹賀新年

須崎商店

雜貨商、青物、フルッタ類

ペンソン及びポテキン

須崎兼房

バウルー市

謹賀新年

バール東京

開店御披露

清水勝次

カタンヅーバ市

謹賀新年

中井工場

カタンヅーバ市　郵函二四番

謹賀新年

芳賀仁吉

カーザ東山代理人

バウルー市

謹賀新年

中央日本人會

カタンヅーバ

アラ、クワラ線カタンヅーバ市

電話一〇七番　郵函二五九番

謹賀新年

桝田商店

バタタ、セボーラ、トマテ並に野菜類一切仲買

店主　桝田敏

カタンヅーバ市マラリオウオン街一

郵函五八

謹賀新年

大海商店

珈琲棉雜穀仲買商

カタンヅーバ市

ブラジル街九〇八

郵函　二五九番

謹賀新年

日本旅館

農產物仲買並に棉作者請資へは資金を融通致します

相田寬雄

上田嘉久三

バウルー線アラ、クワラ驛前

アントニオ・ブラード街　電話八一

謹賀新年

澤尾磯七

ホテル・ブロダレツソ

バウルー市驛前

謹賀新年

樋口商店

ドラデ：セ線ノーバ・エウロツパ驛

支店　アラ、クワラ線クルツパ驛

謹賀新年

沖山心平

日本旅館

バウルー市

謹賀新年

共同商會

內外雜貨食料品

水本、フエレイラ

バウリスタ本線

モツユカ驛前

Casa Ferreira

Luiz Francisco Ferreira

謹賀新年

土地測量設計製圖
測量技師
古川永助

アラサツーバ市　郵函二〇八番

謹賀新年

塚本耕地

北パラナ・サンパウロ線ジヤタイ驛
ロンドリーナ町

謹賀新年

家具商
カーザトーゴー
中山伴一郎

謹賀新年

サンパウロ學院
父兄會寄宿舍
主任　木村末喜

聖市サン・ジョアキン街六七番
電　七―四八三一番

謹賀新年

日本倶樂部

サンパウロ市

謹賀新年

「光」染洗店
岡田啓五

聖市リベルダーデ街一四八番
（日伯新聞社隣）
電　一―八三九六番

Salão Takeda
BARBARIA E PERFUMARIA

謹賀新年

竹田理髪店
店主　竹田徳次郎

本店　北パラナ・カンバラ市
支店　セッテ・デ・オウツブロ
北パラナ・インガ市
棟形昇

謹賀新年

正賀
醫師
久塲眞長

北パラナ・カンバラ市

謹賀新年

正賀
バール・グロリア
木村初

北パラナ、カンバラ市

謹賀新年

臼井介仁

謹賀新年

林巳之助
岩田宗太

北パラナ後宮耕地

BRAZILIO ARAUJO
Comprador de Café
Representante em Cambará
Evelazio Bley e Diniz Nunes Diniz
Rua 7 de Outubro, 252 – Cambará

謹賀新年

珈琲仲買商
ブラジリオ・アラウジヨ
エベラヂオ・ブレイ
ヂニス・ヌーネス・ヂニス
北パラナ・カンバラ市

謹賀新年

本年も亦日本人諸彦に御特に勉強致します
サン・ゼラルド藥店
ニコラウ・デ・マルコ

北パラナ・カンバラ市
電話　十番

Pharmacia S. Geraldo
NICOLAU MARCOS
Telephone 10 – Cambará - Paraná

謹賀新年

歯科醫
田村一之

北パラナ・カンバラ市
郵函一〇九番　池田旅館上

Ferreira & Bittencourt
Comprador de Café, Algodão, Arroz, Mamonas, Feijão e Milho etc.
Caixa, 228 – Tel. 37 – Cambará – Paraná

謹賀新年

一般農産物仲買
フェレイラ
ビッテンコウルト
日本人部　田中喜四郎
田中義數

北パラナ・カンバラ市　郵函一二八

謹賀新年

雜貨商
新垣稻吉

廣州カンポ・グランデ市

謹賀新年

内外雜貨商
津波古南成

廣州カンポ・グランデ市

Cereaes por atacado
Léon Jaccard
Caixa, 141 - - Cambará

謹賀新年

農産物仲買商
レオン・ジヤカルド

北パラナ・カンバラ市
郵函　一四一番

謹賀新年

本田商店
本田授

グワキサラ驛前　郵函一〇八番

謹賀新年

内外雜貨、食料品、呉服反物、日本品各種

本田商店
本田授

グワキサラ町　郵函四七番

謹賀新年

製菓、寫眞、運搬
バール富士見屋
島鳴原忍

グワキサラ驛前　郵函一〇八番

謹賀新年

各種苗木卸賣　森部果樹園
森部市藏
グワキサラ町　郵函八一番

カーザ東山代理人
森部一衛

リンス市事務所　電一四四番
自宅電二二〇番　郵函一〇三番

FAZENDA ATOMIYA
Caixa Postal, 169 - Cambará - Estado do Paraná

謹賀新年

後宮耕地

北パラナ
カンバラ
郵函一六九番

HOTEL CAMBARA'
Caixa Postal, 109 - Cambará - L. S. P. P. - Estado do Paraná

謹賀新年

バール並旅館
池田正雄

北パラナ・カンバラ市
郵函　一〇九番

賀正

昭和八年
一月元旦

平田理髪店
平田重藏
リンス市

木村源治
リンス市

藤永力藏
リンスパルボーザ植民地

三浦勇
マリリア市

吉田寫眞館
マリリア市

永野勘太郎
リンスウニオン植民地

吉住勝彦
リンス市外

山田孝志
リンス市

嶺井政重
マキナ・ビネガ
リンス市

亀井滿
リンスゴヤンベー

バール松本
松本寫眞館
リンス市裁判所前

山本茂實
アラヽクアラ線
ピントラマ驛
クバトン植民地

嶋袋完忠
嶋袋洗濯店
マリリア市

赤嶺德助
カンポグランデ

山内昌英
カンポランデ

島袋清賢
理髪業
カンポグランデ

比嘉蒲助
カンポグランデ

山城興昌
カンポグランデ

渡慶次眞苅
指物業
カンポグランデ

山城興規
藥劑士
カンポグランデ

新垣松雄
指物業
カンポグランデ

宜保三郎
カンポグランデ

片山三次郎
寫眞師
カンポグランデ

古賀勝
ブロミツソン町

伊舍良雄助
パウルー市

鹿毛源太郎
ノロエステ線延長
ミモーザ植民地

山本覺
パンヽイランテス驛
郵函四五番

長嶺由牛
パウルー市
アベニーダ・ロドリ
ゲスアルベス七一六

青年會
フルツタール
グワラツベス驛

林秀雄
北パラナ

尾崎孫三郎
カフエランジヤ町

宮崎八郎
ビリグヤ町

重富猪六
リンス驛
ウニオン植民地

田中龍助
カフエランジヤ町

松尾廣司
松尾末男
ビリグヤ驛リーザ
植民地郵函一一一番

吉田惣太郎
第二アリアンサ
移住地

上野米藏
北パラナ

建築物指物一式
大谷峰松
北パラナ

謹賀新年

内外雜貨商
ビンガ釀造
マツトグロツソ州名産
マツテ茶取次販賣所

大城商店

大城武盛

麻州カンポ・グランデ市

謹賀新年

精米及珈琲精撰業
ビンガ釀造

仲尾權四郎
仲尾善永

麻州カンポ・グランデ市

謹賀新年

旅館

宮平市榮

麻州カンポ・グランデ市

Hotel Estação

謹賀新年

内外雜貨商

比嘉商店

比嘉吉永

麻州カンポ・グランデ市

謹賀新年

ビンガ釀造業

安谷屋龜

麻州カンポ・グランデ市

謹賀新年

ビンガ釀造業

太田德
大城乙之助

麻州カンポ・グランデ市

謹賀新年

東洋寫眞館

片山日吉

麻州カンポ・グランデ市

Oriente Studio

謹賀新年

ビンガ釀造業

與那覇德

麻州カンポ・グランデ市

謹賀新年

事務所　アラサツーバ
保坂旅館内

主在　**藤井文平**
橫溝浩
保坂龜藏

土地分讓

地主 Companhia Agricola Francisco Schmidt

場所 ノロエステ線ノーバ・ニツポニア驛よりルツサンピーラ驛兩區域内

面積 九千アルケーレス

右の土地を地主より直接賣讓權を引受けましたから御希望の方は多少に拘らず御購入下されん事を御勸め申しますす價格は場所に依つて一定せず

謹賀新年
雜貨商
有川商店
桂植民地内

謹賀新年
イタリー
日本人會
ジユキア線イタリー驛

謹賀新年
雜貨、小間物、反物、金物
柏田商店
桂植民地

謹賀新年
建築、金物及鑵製作所
店主
中川義雄
從業員一同
レヂストロ

謹賀新年
和洋御料理並に食料品販賣
館主
前地七郎
レヂストロ市街地

恭賀新年
御旅館
館主
片岡音市
ブ・ブルデンテ市
電話三五番　郵函一一〇番

恭賀新年
歯科醫院
原

恭賀新年
イガラパーバ
産業組合
モヂアナ線イガラパーバ驛
郵函　二十二番

恭賀新年
福壽植民地
アグア・デ・オンサ
日本人會
青年會
ドアルチーナ驛

恭賀新年
日本品一式、雜貨商
前岡商店
ドアルチーナ町

恭賀新年
御旅館不知火
館主　田中勝一
パウリスタ線ドアルチーナ町
郵函　一〇一番

恭賀新年
セントラル線モジ・グス・クルーゼス
ペ・フラビアノ・デ・ノロ街十五番

恭賀新年
瀬木商店
瀬木精米所
瀬木雜貨部
マリ、ア市サンルイス街

謹賀新年
アルト・パウリスタ會社
總代理人
岡崎司三
パウリスタ線
マリ・ア町

恭賀新年
内外雜貨、食料品一切
野口メ藏
モヂアナ線ペドレグーラ驛
郵函　一一番

恭賀新年
福壽植民地
アグア・デ・カボエイラ
日本人會
青年會
ドアルチーナ驛

恭賀新年
パウリスタ延長線
青年聯盟
パウリスタ線マリリア町

明けまして御目出度う
内外品
雜貨商
上村萬作
リベロンプレート市公設市場内三六、三七

謹賀新年
岡田、太田商店
マリ、ア市

恭賀新年
山下商店
マリ、ア市

謹賀新年
親切叮寧
室内清潔
食事美味
朝日旅館
館主　山口兩七
マリ、ア市プレシデンテモライス街一六番（富永バール筋向ビント藥局下隣）

恭賀新年
岡田、太田
商店ポンペイア支店
ポンペイア町

謹賀新年
瀬木商店
瀬木精米所
瀬木雜貨部
マリ、ア市サンルイス街

謹賀新年
アルト・パウリスタ會社
總代理人
岡崎司三
パウリスタ線
マリ・ア町

謹賀新年
珈琲棉花雜穀仲買業
内外雜貨食料品
沖商會本店
パウリスタ延長線マリ、ア市
郵函内九　電話六八
沖周一郎
破魔六郎
沖周二郎
坂本鎭雄
井上勝楠

謹賀新年
ドアルチーナ支店
村上三雄
脇友梅吉
大野崎徳夫

謹賀新年
福壽植民地支店
福田長平
見村男

正賀
東洋旅館
久村義人
マリ、ア市サンルイス街五八番

正賀
宮平商店
デユキア線セードロ驛

賀正
角田幸一郎
セツテ・バラス醫局内

賀正
川原政右衞門

賀正
中野巖
森興イグアペ植民地

賀正
淺沼ペンソン
淺沼由松
セツテ・バラス
ボルト前

賀正
大野長一
セツテ・バラス

賀正
清水文信
セツテ・バラス

賀正
岡本秀之助
レヂストロ

賀正
佐光政輝
レヂストロ

賀正
北島弘毅
レヂストロ

賀正
高野留七
セツテ・バラス

謹賀新年
玩具、雜貨
バザール・バンザイ
岡崎淺一
聖市セベスチヨン・ペレイラ街六八番
郵函　七五九番

謹賀新年
聖市
イー商會
特約販賣店
サントス　小淵友市
カフエランヂア　武内商店
リンス　森部一衛
アラサツーバ　大原商會
アパレー　佐藤力三郎
オウリニヨス　須山勘市商店
バラグアスー　佐々木伊祐商店
ジヨン・ラマーリヨ　柞磨宗一商店
ブ・ブルデンテ　前園次郎
カンパラ　五島宅次郎
ドアルチーナ　前岡商店
ペラ・クルース　伊藤誠商店
マリ、ア　古本伊太

謹賀新年
ジユケリー農産組合

謹賀新年
モジアナ線カニンデ驛バナマ耕地
丸林鱗三郎
小松操
バウリスタ線テラ・ロシヤ驛郵函貳號
クルゼロ耕地コーヒ部
セツソン・バルミタル
從業員一同
セツソン
サンタ・イグナーシヨ
米作部
同
同
「本年度棉作者參拾家族募集致します」

謹賀新年
イグアペ産業組合聯合會
桂産業組合
セツテ・バラス産業組合
レヂストロ産業組合



謹賀新年
レヂストロ
岡本茶園
岡本寅藏

賀正
ペンソン
御料理
二葉屋
宮城キミ子
ジユキア線アークリン驛

賀正
菓子製造販賣所
土田屋菓子店
レヂストロ市街

CASA IDERIBA
Registro - Municipio de Iguape - Estado de S. Paulo

謹賀新年
出利葉商店
レヂストロ市街地
郵函四四番

謹賀新年
和洋御料理仕出し
ホテル
リベイラ
小松敬一郎
レヂストロ市街地
郵函二九番

謹賀新年
古川大斧
在リオ市

謹賀新年
小松精一郎
リオ市ニテロイ
サルダニヤ・
マリニヤ街一七〇

謹賀新年
青山滿次郎
リンス驛
カンペストレ

謹賀新年
內山吉藏
ウニオン植民地

謹賀新年
古賀直藏
グワキサラ驛
郵函　四七

謹賀新年
製材所
珈琲精撰所
精米所
橋本與一郎
セッテ・バラス

謹賀新年
西岡商店
店主　西岡義作
セッテ・バラス港前

謹賀新年
平山金作
レヂストロ

謹賀新年
渡邊商店
店主　渡邊理
レジストロ

謹賀新年
廣岡商店
店主　廣岡金作
レヂストロ

謹賀新年
松田旅館
セッテ・バラス

謹賀新年
平出商店
セッテ・バラス本店主　平出延平
キリンボ支店主　鴨川精一

謹賀新年
原節
山口鄕一
セッテ・バラス醫局

謹賀新年
レヂストロ
養蠶組合
組合長　中島貞雄
理事　下田清治
同　松村榮治
同　爲廣熊太郎
同　林今朝士
同　中島省三
會計　內田登始雄

Colonia Sete Barras Linha Juquiá

日本直來
橋本與一郎　北海道
坂本學　全
杉試驗場　福岡縣
吉村茂　全
大花園藏　全
岩倉善五郎　全
針生新之丞　全
山田義方　全
鴨川千代吉　全
鴨瀨棟次郎　全
廣瀨武治　全
大瀧清三郎　全
尾末吉　全
尾西ミツイ　全
瀧井喜三次郎　全
瀧井政次郎　全
瀧井喜三次郎　全
高地愛太郎　全
山本弘　全
伊澤豐富　全
隅家包明　全
隅家豪一　全
吉田勝榮　全
谷脇辰馬　全
谷脇吉馬　全
橋本猛　全
隅田重五郎　全
高知武男　全
鈴木卯三郎　全
岩野類次郎　全
山田義一　全
笠井長平　全
吉田竹美　全
尾川善五郎　全
樋ノ上作男　廣島縣
藤井紋右衛門　全
山尾敏郎　全
堀川兼助　全
角保友一　全
河端平太郎　愛媛縣
戸力一　全
寺本良之　全
松金十郎　全
田所松太郎　全
山內善三郎　大阪府
井田彌　全
藤木豐三郎　全
山本善三郎　全
藤井良人　山口縣
廣瀨繁雄　全
松井治　全
木井求　全
吉武信　全
內田證　全
松田幸一　熊本縣
大賀正人　全
坂本學　全
杉試驗場　福岡縣
吉村茂　全
日高進　全
西岡藏　全
古賀助　全
河口初三郎　北海道
闇田松次　全
竹內直吉　全
木村虎三郎　和歌山縣
岡田助太郎　全
的場繁一郎　全
中島熊次　兵庫縣
桑野龍太郎　新潟縣
寺本勇藏　石川縣
藤平元藏　千葉縣
水口惣夫　全
關稱五郎　全
小峯主郎　茨木縣
大田彥太郎　岩手縣
大久保善待　福井縣
沼尾千代治　栃木縣
片山德松　全
田中安惠　全
栗原實藏　全
野晃山高志　福岡縣
粟野龍太郎　全
山本文一　全
須山長三郎　全
西川茂　全
小田平三郎　全
竹下万作　全
篠本光三　全
岡枝勝美　全
高木初藏　全
富永新太郎　全
中山秀吉　全
小川彥太郎　全
落合長二郎　全
一色龍太　全
色峯二郎　熊本縣
寺坂善兵衛　全
西村幸次郎　全
古賀善藏　全
松田喜之助　全
渡邊卯之助　全
島澄又七　全
光瀨一郎　全
秋田縣　小田島最藏
高橋慶太郎　全
小笠原初五郎　全
松浦鯉　靜岡縣
萩野桂次郎　兵庫縣
渡邊長至　靜岡縣
三木貴吾　兵庫縣
有馬清治　鹿兒島縣
青山米次郎　京都府
S—M線より
豐田賢作　岐阜縣
鷲尾みつ　全
田中置雄　熊本縣
金伏忠吉　大分縣
村田九右衛門　山口縣
P線より
高木藤作　富山縣
小竹致次郎　全
宮崎孫三郎　東京府
N線より
藤裏庄助　和歌山縣
鈴川龍藏　山口縣
S線より
松井市之進　山口縣
坪香齊次郎　大阪府
其他より
櫻木秀吉　鹿兒島縣
櫻木桑藏　全
古木定一　全
濁上房太郎　福岡縣
石井源次郎　全
平山菊松　全
瀨富龜太郎　福岡縣
瀨家金太夫　愛知縣
上見慶五郎　奈良縣
セッテバラス醫局
原節（醫長）
高野留七（醫員）
角田幸一郎（醫員）
セッテバラス植民地內所在團体
日本人會
青年會
女子青年會
柑橘組合
畜產組合
產業組合

視察來住歡迎

謹迎昭和新正

セッテ・バラス植民地

出來合洋服
八拾圓より
各種取揃あり
アメリカーナ洋服店
聖市セナドール・フエグロ街二一A
Alfaiataria Americana
R. Sen. Feijó, 21-A S. Paulo

Portuguez
ブラジル語教授
大人並に子供に對し個人教授並に組として教授致します、御照會は手紙又は毎日曜日午后一時より四時迄左記へ
R. Sta. Cruz, 9 (Villa Mariana)

クスリは
日本藥局
メトロポリタン劇場二階
電話　二一六七四五

謹賀新年
第二アリアンサ鳥取移住地事務所
前田藤吉郎
細田朝男

謹賀新年
神原政太郎
マリ、ア驛前

謹賀新年
仲買商
福田良三郎
ベラクルース町

謹賀新年
本田旅館
留主　本田男作
ドアルチーナ町

謹賀新年
原口崎藏
ベラクルース驛

謹賀新年
バール島袋
島袋兼善
マリ、ア市

謹賀新年
バール、ペンソン
淵田永太郎
マリ、ア市
サンルイス區六七

謹賀新年
ホテル・エスタソン
村上義雄
マリ、ア市

謹賀新年
ウドン、ソバ、喫茶店
永井通晴
ベラクルース町

謹賀新年
海老根藥局
海老根喜重
マリ、ア市

謹賀新年
ウイスマン棉會社出張所
遠藤伊一
ドアルチーナ町　郵函一〇三番
倉庫　マリ、ア市
前畑與志松

謹賀新年
原製麵所
原篤
マリ、ア市

謹賀新年
新築開店御披露
御宿
喫茶店
太田商店
太田八郎
ベラクルース町

謹賀新年
百貨店
スタンダード會社ポスト
景山博史
店員一同
ベラ・クルース

謹賀新年
景山耕地
第一第二從業員一同
マリリア

謹賀新年
齊藤商店
齊藤好位
ベラクルース町

謹賀新年
上田商店
ベラクルース

正賀
ホテル・にこにこ
マリ・アおサン・ルイス街
（岡田、太田商店筋向）

S/A Fabrica Paulista de Roupas Brancas
卸賣部 — Rua 25 de Março, 280-282
小賣部 — Rua 15 de Novembro, 22
仝　— Avenida São João, 79

きつと
皆樣のお氣に召す丈夫で光澤ある
弊ファブリカ・パウリスタ・ローバ・ブランカの
カミーザを御求め下さい
「ラインニヤ」印
「バンデランテ」印
「スプリーミ」印
「パウリスタ」印
優秀優美な各種を低廉に
皆樣へ提供致します

Casa Duarte
RUA S. BENTO, 19
Caixa, 2183 — Telephone 2-6318
與付博寫
寫眞用品の廉價は愛好家諸彥に多大の名聲を博して居ると共に當店獨特迅速、叮寧な「綺付」「引伸」「複寫」は諸彥に充分な御滿足を與る事と信じます
カーザ・ドアルテ
聖市サンベント街一九番

Camiseira
RUA DIREITA, 2-A
日本人諸彥へ
弊店の年末大賣出しが參りました
安價の男子用カミーザ、グラバツタ、其の他最上品各種が取揃へて有ります
ア・カミゼーラ
聖市ジレータ街二

Casa Barker
Magalhães, Barker & Cia.
FUNDADA EM 1893
Rua Florencio de Abreu, 5 e 7
Tel. 2-0699 - S. Paulo
Louças, Ferragens, Porcellanas, Crystaes, Christofles, Objectos de fantasia Miudezas etc.
瀨戸物類各種、クリスタル製品、金物、雜貨
實用向贈答品各種
卸小賣商
マガリヤンエス・バルケル商會
聖市フロレンシオ・デ・アブレウ街五ー七番
右記の品々御入用の際は先づ當店の値段と在庫品の豐富なのを御調べ下さい。價格低廉と在庫品の豐富が當店の自慢です

GABRIEL GONÇALVES & CIA.
Rua General Carneiro, 55-55-55 Caixa Postal, 388 S. Paulo
農家諸彥


殺蟻器
ポルボ（POLVO）
一立の本器は「フオルミシーダ」を約五百倍の瓦斯とし、蒸氣を與せ、使用法簡便で子供でも扱ひ得州農務省の需要を滿り州立植物園より御買上の榮を賜つてをります、金物類直輸入製品、陶器インキ、製ベルデパリスで生物學研究所分析證明の優良品十キロ入一罐キロ當り四ミルでお濟に應じます
銀製品、金具、陶器、チンタ"Titus"印ランプ農具害虫驅除機、硫酸銅英國製ベルデ、パリス"Fenner"フオルミシーダ、クレオリーナ"Polvo"印殺蟻器等御購入の節は先づ所界の老舗たる弊店をお訪ね下さい、商品は總て保證付、價格低廉
各種揃ひ—洗濯屋入用ランドリス"Fenner"印
十キロ入一罐二ミル半

CASA CASTRO
(A JOALHEIRA)
Rua 15 de Novembro (Esq. da R. Anchieta)
Tel. 2-4940 S. Paulo

貴金屬商　カーザ・カストロ
寶石、十八金時計、貴金屬、各種優賞盃製作
在庫品豐富、日本總領事館御用達

CASA
Almeida & Irmãos
Rua Liberdade 82 Telephone 2-1185

毛織物
着物類
クヲトーネ
男子用
子供用
布
卓
メーアデセーダ
絨毛
其他各種反物類
カーザ・アルメーダ・イルモンス
御來店非御遠慮の顧客御優待
下半期二割引
大賣出し

突如まき起つた 日本人排斥論

珈琲局機關紙に發表

日本移民は勤勉なる上比較的定着性が強い、此地を第二の故郷とし永住の覺悟を極めブラジルに同化することに力めてゐる等々といふことは親日派伯人間に於て自說を正當づける爲の金科玉條であり同胞間に於ても之を以てブラジル人側より當然歡迎さるべき證左となし努めて自らも主張し來つたものであつた、然るに何ぞ、州珈琲局機關雜誌「レヴイスタ・ド・インスチート・デ・カフエ」九、十、十一月合併號に掲載されたジョタ・ベー・デ・アマラルなる人の特別寄書は前說を全く逆用して日本移民反對論を唱えてゐる、今その大意を紹介すれば

ブラジルが今日ある迄主として世界の最優秀人種なる白人の努力にある、黒人、インヂアン等は比較的勞力を提供せしに止まる、然るにミゲルコート教授の說に從へば民族もグレシヤムの法則に從つて良質のものは漸次惡質のものに驅逐されるといふが、最近二十四年間の對亞州各國移民の定着保數を見るに

ポルトガル人	四三%
イスパニヤ人	五二%
イタリヤ人	一二%
日本人	九二%
ブラジル人	一七%
ドイツ人	二〇%
其他	五七%

これ　困難の移民が其定着率最も大で、即ち日本移民は九二%で斷然他を壓し、アメリカで其入國を拒まれブラジルで受容れられてゐるベッアラビア、ロシア、チエコ、エストニア其他歐亞雜種、アジア人種五七%で第二位にあり白人種之等より遙かに劣勢に在る、

と論じ斯る事故に今にして適當の策を講じ置かれば近き將來に於て此等好ましからぬ移民は全國に充滿するに至るであらうと警告してゐる、論旨の適否は姑らくあき此農業專門雜誌而も日本農民に負ふ所大なる珈州當局

國家多難の際

民間航空界の充實を

飛行協會會員募集

母國帝國飛行協會では國家多難の折柄國民航空界の充實を期し更に左記加盟規定に基き會員を募集することゝなつた、會員は會長より來信の次第迄不取敢邦字新聞紙を通じて在留民諸君に傳へておいたが今般コルゴヂヴイザ駐地田邊治作氏より伯貨五十ミルレースを添へ入會申込があつた、目下伯國政府に於て海外送金禁止中ではあるが何とかして許可を受け送金の筈であるから同協會の趣旨を賛し入會御希望の諸君は一口伯貨五十ミルレースとして至急當領事館迄申込ありたい

會員規定

一、會員は會費として一口伯貨五十ミルレースを納むること

二、會員は會長より來信の次第不取敢邦字新聞紙を通じて在留民諸君に傳へておいたが今般コルゴヂヴイザ駐地田邊治作氏より伯貨五十ミルレースを添へ入會申込があつた、目下伯國政府に於て海外送金禁止中ではあるが何とかして許可を受け送金の筈であるから同協會の趣旨を賛し入會御希望の諸君は一口伯貨五十ミルレースとして至急當領事館迄申込ありたい

徵發自動車

當市總領事館では今般革命中徵發の名義を以て生計を營んでゐた同下所在の自動車の内のもの數臺を以て生計を營んでゐた同の分に對しては州政府當局に交渉の結果

當該郡長の證明書及誓言書仕切狀（但證）自動車購入の際の受取證、委任狀を提出せしめて便宜賠償手續を取計つて來たが此度更に

一、一九三二年度運轉許可證（マトリクラ）

二、兩年度分稅金支拂證（リセンサ・デ・インポスト

三、自動車購入の受取證一切を更に追加添付すべき旨當局から申來つた由に付すでに關係書類總て添付濟の向は追加分の書類を至急領事館宛提出すること

寸暇なき 一番ケ瀨書記官

先頃來た拓務書記官一番ケ瀨佳雄氏は到着以來殆んど寸暇なき程の多忙でまだ移住組合の事務員とも碌々話してない由何でも領事館勤務部のツルマが入り代り立ち代り盲上申上げ殆んどつき切りで他と話させないとふんどしの中から

五十コントス

田舍から百姓さんで用心深い人程能く胴卷きの中へ金を入れて歩くものだが去三十日のりあ丸で日本歸りした熊本縣人田初次君先頃某ファゼンデイロへ金を用立て、いざ現金を手渡すに臨むとチヨツキからズボンのボタンを外し、それこそ褌の中から出すやうな風をして五十コントス餘りをズラリとテーブルの上に並べた由、さすがにその札はシト〳〵して少々臭かつたとは受取つた人の話

噴霧器

Chaudoir 印噴霧器總品切れとなつたので今後本同じく獨乙式「エツセルシオル印」を取扱ひます、値段は登百六拾ミル、攪拌器付で一百九十ミルです　日伯社營業部

ぶえの す丸

同船は舊臘十九日神戸出帆來月三日サントス入港の豫定なるが便乘移民總在家族移民　一八一家族　一三四名
夫婦移民　四家族　一六
單獨呼寄　三　六
組合權民　三家族　一三
合計　一三元名
輸送監督拓務省宣傳員として母國に派遣された佐藤次郎氏其次はノソナ丸で本月廿一日神戸出帆、便乘者九一〇名

謹賀新年

新工商店

新工善之助
樹森勅春
ドラデンセ線ノーバ・ヨーロツパ町

謹賀新年

内外雜貨食料品

村田商店

村田親
グワヤサラ町　郵函一二〇

謹賀新年

丸山丈夫

グワヤサラ町

謹賀新年

棉雜穀類仲買及運搬業

齊藤甚七

内外小間物雜貨商

齊藤千代野

ソロカバナ線
ボレビイー驛

謹賀新年

村田商店

村田親
グワヤサラ町　郵函一二〇

謹賀新年

新工商店

新工善之助
樹森勅春
ドラデンセ線ノーバ・ヨーロツパ町

恭賀新年

ホテル旭

驛前支店
電話五三二八〇

恭賀新年

米作

北西榮吉

ミナス州
ステベンソン驛

恭賀新年

昭和義塾
塾頭　北西榮吉
主任　樋爪與之助
ミナス州
ステベンソン驛

賀正
聖州義塾
小林美登利

賀正
辻田富藏
ジユキア線
イタリヤー驛

賀正
久保久治
ジユキア線
イタリヤー驛

謹告

去月四日當會定時總會に於て役員改選の結果左の諸氏當選就任致候間此段謹告仕候也

ソロカバナ線
バラグアッスー驛
リベロングランデ

昭明會

顧問　丸林久次郎
會長　小齊宗雄
副會長　志波久吾郎
會計　飯島猪之作
準備委員　平野辯次
仝　小山一郎
監査役　一木次平
第一區長　阿部貞助
第二區長　橋本重太
第三區長　丸林繁太
第四區長　板野常四郎

謹告

今般定期總會開催し役員選擧の結果左の諸氏當選就任致候に付此段謹告仕候

明和七月十二月十二日

アラヽクアラ線
ピンドラマ驛

クバトン青年會

會長　藤田實
副會長　宮崎勇夫
會計　宮田末雄
幹事　山本秀亀
仝　上田慶喜
仝　村田逸穗
仝　伊藤豊

SITIO

土地

場所、聖市より四十八キロ、サンジヨン驛附近、百アルケーレス、全面積或は半面積を讓り度し、貸地或は歩合にてもよし御照會は R. Sto. Antonio, 144

PHARMACIA IRIS

da 11 de Agosto, 72 - Telephone, 2-4092 - S Paulo

一流醫家より定評ある

イリス藥局

檢定藥劑士
山田一雄
（瓦斯銃器店向ひ）

Dr. IVAN M. DE VASCONCELLOS

■産婦人科■
■外　科■
■電氣治療■

ドツトル
イーバン
バスコンセーロ

聖市リベーロバダロ街二十三番五階四七號
電話　二一六三九一番
診察時間午後自四時至六時

Padaria e Confeitaria BIJOU

P. da Sé, 50 e 52 - S. Paulo - Tel. 2-1489

上等御菓子類製造等御

ナタル、お正月用品はどんな物でも取揃へて居ります

ウヰスキー、シヤンパン並に各種葡萄酒新鮮な果物類

——お値段は當分勉强致します——
——地方からの御注文に應じます——

Adubo de Gallinha

鷄糞肥料

フレスコ及びセツコの鷄糞を一袋五十キロ入として時價にて賣買致します

御注文附はソロカバナ線貨車或はカミニョンにて「マイリンク」へ（Mayrink）

御照會は左記へ

A. Dr. Whitaker
Banco Commercial
Sorocaba

Relojoaria Tauber

Rua Santa Ephigenia, 53

タウベール時計店

時計附屬品其他金具豊富に取揃へ、低廉に御用命に應じます

時計並に貴金屬卸小賣
品質優良、絶對正確

Laranjada Purgativa

美味しい飲み易いそしてすぐきゝめのある下劑藥

ラヽンジヤダ プルガチーボ

何處の藥店でも賣つております

土地

水、林、住宅、コロニヤ等全部完備し、雜穀栽培に適し、町に隣接する十アルケーレスの土地を十コントスにて讓り度し

御照會は左記宛

Antonio Candide Filho
Est. Fernão Dias
Linha Paulista

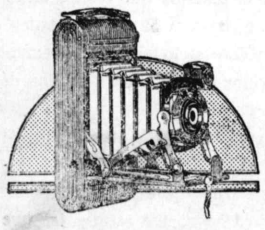
ファゼンダ賣却

聖市より七十七キロ米奥、ソロカバナ鐵道並に自動車道に沿ふバントージヨ・オ・コスタ耕地を賣却し度し、面積約六百二十アルケーレス、耕地内に幾多の河川あり、ラランジヤ、葡萄、マルメロ其他果樹栽培に好適、幾多の家香収容所、石灰質石杭、窯等あり、ソロカバナ鐵道バントージヨ驛に隣接し住宅完備す、耕地は分割賣却も致す、詳細は毎日午前九時半より十一時半迄に左記へ

聖市チレータ街七番二十三號室
Dr. Dutra da Silva



A番十カルアリトパ・サラブ



無料贈呈

ナタルより新年にかけカーザ・ベルナルヂでは フヰルム御買上の方に對し左記三種の暗箱（六×九）中一ケを景品として無料で差上げることに致しました

ボツクス AGFA 四四型
ボツクス KODAK - H.E.C型
ボツクス IMEX 中型

右六×九型フヰルム十九（一ケ四錢計六十錢）御買上の方に差上げます、地方の方は御注文の方程代金の外に郵送料五錢を加へ御送金を願ひます

大變な御損です!!

寫眞師、アマチユアの方で

カーザ・ベルナルヂ

Rua S. Bento, 36 - Phone 2-3588
Caixa, 3038 - S. Paulo

寫眞材料を求められぬと大變な御損です、當店でコダツクアグフア、スタンダードの各寫眞機材料豊富に取揃へ何れも二割引です

NIPPAK SHIMBUN

Jornal Japonez de maior circulação no Brasil

anno XIX | São Paulo — Domingo, 1 de Janeiro de 1933 | Num. 813

NIPPAK SHIMBUN

Director-Proprietario:
SACK MIURA

Redactor da pagina brasileira: José Solé

Redacção. Administração e Officinas:
Rua da Liberdade, 144-A e 146
Caixa Postal, 375
Telephone 2-3926
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SÃO PAULO - Brasil

ASSIGNATURAS
Para o Brasil

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

Para o Exterior

Por anno	60$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha. Telephone 2-3926

Anno Novo!

1932 passou. Passou celere e fugaz como os outros annos, deixando aos brasileiros como lembrança, os noventa dias de luta fratricida que regou com lagrimas e sangue de heroes, as folhas do callendario de 10 de Julho a 30 de Setembro,

A nuvem tenebrosa da desgraça, porém passou, limpando-se, pouco a pouco, o firmamente de onde já irradiam os raios beneficos da calma e socego, de que muito necessita o povo para trabalhar e engrandecer este rico paiz.

No dia de hoje completa mais um anno de vida laboriosa *Nippak Shimbun*. Mais um anno de existencia, dedicada aos interesses dos nipponicos aqui radicados e em pról da agricultura e vida deste abençoado torrão.

Os que nesta folha labutam, tanto japonezes como brasileiros sentem-se satisfeitos de ver passar o dia de hoje na mais franca amisade todo o Brasil unido e orgulhosos de poderem cooperar com a particula do seu eforço no progresso deste orgam cujo programma é: «Augmentar os elos da corrente da amizade que une o longinquo Sol Nascente ao resplandecente Cruzeiro do Sul.

O novo ministro da Agricultura

Mais um facto de alta relevancia politica registrou-se esta semana.

Trata-se da posse do major Juarez Tavora, no elevado cargo de ministro da Agricultura.

O acto solemne foi realizado no Palacio do Monroe, onde o compromisso, de posse, foi assignado por aquelle bravo revolucionario, em presença do ministro da Justiça, dr. Antunes Maciel.

Logo após o novo titular, dirigiu-se para o Palacio da Agricultura, onde assumiu o alto cargo para que foi designado.

Tendo aceito o convite que lhe fez o major Juarez Tavora, para servir como seu secretario, o sr. Oscar Vianna tambem já empossado.

Noticias e telegrammas do Japão

(Serviço especial do NIPPAK SHIMBUN e dos jornaes)

A construcção de um novo typo de navio de guerra

Pelo ministro da marinha foi approvada a construcção de um novo typo de navio de guerra, denominado "contra-submarino". A nova unidade é um navio ligeiro, capaz de desenvolver grande velocidade e destina-se a dar caça aos submarinos com o auxilio dos aviões da marinha.

O "contra-submarino é um typo de belonave inteiramente novo, e vae ser construido construido mediante projecto organizado pelos technicos nipponicos.

Se, ha quarenta annos, o telegrapho annunciasse o facto, appareceria um sorriso de ironia ou incredulidade na face de todos os civilisados.

Hoje o facto não surprehende a ninguem, dado o progresso vertiginoso que, de então para cá, se observa no poderoso imperio asiatico.

Apresentação de credenciaes

Agora, já normalisada a situação o embaixador do Japão junto ao governo do Estado Independente da Mandchuria, general Muto, apresentou, esta semana as suas credenciaes ao ex-imperador Henry Pu-Yi, chefe do poder executivo.

O acto realisou-se no palacio do governo, onde os representantes do Estado de Mandchu-Koku e do Japão assignaram o protocollo de 15 de Setembro.

As autoridades mandchús resolveram nomear um embaixador para Tokio, onde o Estado Independente é actualmente representado pelo sr. Bao-Kuen-Chen.

Violento incendio

Outra catastrophe que causa victimas

Ainda está perdurando no animo publico a violenta tragedia do incendio havido em Tokio no qual perderam a vida dezenas de pessoas e outras tantas ficaram gravemente feridas, quando nos traz o telegrapho noticias de mais outra catastrophe occasionada pelas chammas

Um outro violento incendio irrompeu no districto de Fukagawa, habitado por gente humilde, destruindo vinte casas de residencia.

Centenas de pessoas que vivem na maior promiscuidade foram tomadas de intenso panico, correndo algumas para as ruas, emquanto outras eram attingidas pelas chamas devoradoras.

Os bombeiros compareceram immediatamente, tendo retirado da fogueira 22 pessoas, inclusive 17 creanças. Todas essas estão gravemente queimadas e difficilmente resistirão aos ferimentos recebidos.

Com grande dificuldade foram abafadas as chammas sendo elevado o prejuizo material verificado.

Quanto ás causas do incendio, procuram as autoridades apural-as convenientemente, suppondo-se que tenha tido inicio o fogo num bazar abarrotado de brinquedos de madeira e de celluloide, este de facilima combustão, o que só o exame pericial dos escombros indicará.

O Parlamento reune-se

Foram inaugurados na tarde de 26 do mez que findou os trabalhos da nova sessão legislativa. O imperador compareceu á cerimonia, que se realisou no recinto da Camara dos Pares.

O imperador Hirohito na fala do throno disse que era com satisfacção que via se estreitarem cada vez mais os laços de amizade entre o Japão e os outros paizes.

O soberano, que envergava o uniforme de general em chefe do exercito, regressou a Palacio logo depois da abertura da Dietã.

Foi approvada pela Camara dos Deputados a resposta á fala do throno. Depois de agradecer ao imperador os votos formulados, a Camara declarou que tudo faria para cumprir conscienciosamente os seus deveres durante os debates sobre o orçamento e sobre os demais projectos de lei.

A impressão causada nos meios officias pelas relações sino-russas

Em declarações prestadas por uma pessoa de destaque na politica nipponica, disse que o governo japonez não recebeu com muito agrado o reatamento das relações diplomaticas dos Soviets com o governo nacionalista da China, porque acha que este facto é pouco tranquillizador e põe em serio risco a paz do mundo.

A aproximação sino-sovietica não é vista com bons olhos pelos elementos officiaes japonezes, que receiam que as forças de destruição venham a substituir os elementos de ordem e consolidação da paz no governo do Oriente. Este receio é, aliás, bem fundado e diante da situação que se desenha o caso actual da Mandchuria é por assim dizer significante.

Acredita-se entretanto que o governo da China impoz certas condições a Moscou, que as acceitou com relativa facilidade, porque mais facilmente pode satisfazer o desejo de se ver representado na commissão internacional de conciliação.

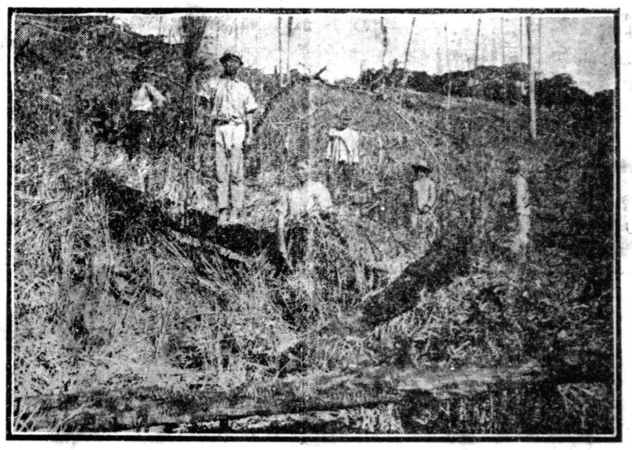
NOTAS AGRICOLAS

A super-producção de arroz

O plantio do arroz é hoje uma lavoura generalizada por todos os nossos estados, tendo-se desenvolvido nestes ultimos annos de uma tal maneira que já estamos ás portas da superprodução. Effectivamente, produzindo S. Paulo annualmente cerca de oito milhões de saccos, e sommada essa collossal producção á dos Estados de Minas, cerca de 6 milhões; Goyaz, 1 milhão e Rio Grande do Sul mais de 5 milhões, ha o excesso de varios milhões de saccos para a exportação para o estrangeiro.

Agora o receio de que venha a dar-se essa super-producção não deve esmorrecer o animo dos cultivadores dess precioso cereal, pois, melhorando a qualidade do nosso producto e tornando-se cada vez mais facil os meios de transporte do centro de producção aos mercados de consumo, a nossa producção poderá ser duplicada, sem que nos affliga o receio da super-producção.

O nosso excesso de safra poderá facilmente ser absorvido pelos mercados platinos, pois só a Argentina compra por anno, 900.000 quintaes de arroz, e o Uruguay cerca de 700.000.



No clichê acima dámos a demonstração da optima colheita de arroz numa das colonias japonezas de Registro, onde essa cultura é feita com o maximo carinho, e vae incrementando-se cada vez mais.

O Aso em actividade

TOKIO, 24 Dez. - Informam de Kumamoto que o vulcão Aso entrou em actividade. As noticias accrescentam que a erupção actual é a mais violenta registada nos ultimos 150 annos.

Os espectadores do phenomeno narram que a cratera do vulcão lança columnas de fumaça e chammas de 300 metros de altura, semelhantes a gigantescos fogos de artificio

Um novo partido

Informam de Tokio que, sob a direcção do sr. Adatchi, ex-ministro do Interior e um dos lideres do Partido Liberal, fundou-se um novo partido que tomou por programma as bases do partido fascista italiano, Para a reunião constitutiva, chegaram de todas as provincias numerosas delegações.

Os feriados bancarios que haverá em 1933

Organizada pela Associação Bancaria, de accordo com o Banco do Brasil, é a seguinte a lista dos feriados para o novo anno:

Janeiro — 2 — segunda-feira, em vista do dia 1.º ser domingo.

Fevereiro — 27 — segunda-feira, Carnaval; 28 — terça-feira, Carnaval.

Março — 1.º — quarta-feira de cinzas, até ao meio-dia.

Abril — 13 — quinta-feira santa, de meio dia em deante; 14 — sexta-feira santa.

Maio — 1.º — segunda-feira — Festa do Trabalho, feriado nacional.

Julho — 1.º — sabbado, feriado bancario.

Setembro — 7 — quinta-feira feriado nacional;

Outubro — 30 — segunda-feira de meio dia em deante — Dia do Empregado.

Novembro — 2 — quinta-feira, feriado nacional; 15 — quarta-feira, feriado nacional.

Dezembro — 25 — segunda-feira — Natal, feriado nacional.

Impressos?

Procure a

TYP. "NIPPAK"

Rua Liberdade, 146

São Paulo — — —

Nippak Shimbun

Cumprimenta aos seus leitores, assignantes e annunciantes, fazendo votos para que o novo anno lhes seja prodigo em venturas e prosperidade.

1 de Janeiro de 1933

A China pretende legalisar o "boy-cott"

TOKIO, 24 Dez. - Os meios officiaes mostram se preoccupados com a nova regulamentação aduaneira chineza, que estabelece a obrigatoriedade do certificado de origem para todos os productos importados naquelle paiz.

A proposito, observa se que o governo chinez pretende que a medida não visa senão favorecer a industria nacional e afastar, o mais possivel, a concorrencia estrangeira.

A impressão predominante nesta capital é, entretanto, a de que ella tende realmente a legalisar, por assim dizer, a "boycottagem", em toda a china dos productos japonezes. Ha mesmo quem lembre que o delegado da China em Genebra, sr. Wellington Koo, ainda recentemente ameaçára o Japão de uma "boycottagem dessa natureza.

O Japão e seu formidavel desenvolvimento

A EDUCAÇÃO NACIONAL JAPONEZA

(Conclusão)

Jaramillo Taylor
Do Jornal do Brasil

Escolas primarias	25.662
Numero de professores pagos pelo governo	199.662
Frequencia diaria de alumnos	9.129.701

A percentagem da frequencia diaria é de 99 %.

A percentagem da culta Allemanha é de 82 %.

Na Hollanda onde a educação é tratada com o maximo interesse nunca conseguiu essa percentagem, por conseguinte, ha uma superioridade enorme na frequencia nas escolas japonezas.

Agora vejamos o numero de escolas superiores.

Escolas technicas	104
Idem de agricultura	120
Idem de commercio	229
Idem de marinha	12
Idem de productos aquaticos	10
Idem de industria	113

Existem tambem escolas technicas superiores para os *Post graduated*, isto é, para os que completaram o Curso Universitario.

No Japão existem 52 universidades e a despeza governamental com a educação nacional é de 500 milhões de yens annuaes.

Do rendimento annual das Villas do Japão, 48 %, é destinado á educação e das cidades é de 13 % para o mesmo fim.

O numero de livros e cartilhas distribuidos gratuitamente em todo o Imperio é de 58 milhões, que são destinados ás escolas.

O governo manda annualmente para a Europa e America, um numero consideravel dos estudantes que se distinguiram durante os cursos, para aperfeiçoar-se e especialisar-se em diversas materias.

O recente trabalho publicado em inglez da lavra do talentoso escriptor japonez Sr. K. L. Kactsuda, que é um conjunto de referencias e conhecimentos a cultura e progresso intellectual e material do Japão, é prefaciado com o rasgo caracteristico mais nobre de uma nação, pois é dedicado á criança.

«O Japão, é o paraiso das crianças; a criança é a semente da futura geração, é o thesouro mais precioso da familia, do paiz e da nação, é a atmosphera do amor, é a felicidade do lar, é o supporte da civilisação presente e futura e quando ella não é educada physica, moral e intellectual *a Nação commette um suicidio.*»